

記 録

岡山県自然保護センターの維管束植物相

柿 真理・難波 靖司（公益財団法人岡山県環境保全事業団）

Flora of Vascular Plants in the Okayama Prefectural Nature Conservation Center.

Makoto KAKI, Yasushi NAMBA Okayama Environmental Conservation Corporation

ABSTRACT

The inventory of the vascular flora in the Okayama Prefectural Nature Conservation Center was supplemented and revised based on field surveys and research of existing data. As a result, 992 species of vascular plants were identified in the 1993-2022 inventory. Of these, 75 species were identified from “the Red Data Book in Okayama 2020” and “the Red List 2020 of the Ministry of the Environment”. A total of 141 cultivated and naturalized species were identified. In addition, 340 species were confirmed to have been introduced. Comparison of the old list (748 species, recorded from 1993-2007) and the new list (853 species, recorded from 2015-2022) revealed that about 20% (139 species) of the old list were lost due to mismatch of growing environments, feeding damage by animals, natural succession, etc. However, 244 species were newly added due to the continuous management of artificial wetlands, secondary grasslands and Satoyama-like environments.

記 録

岡山県自然保護センターの維管束植物相

柿 真理・難波 靖司 (公益財団法人岡山県環境保全事業団)

Flora of Vascular Plants in the Okayama Prefectural Nature Conservation Center.

Makoto KAKI, Yasushi NAMBA Okayama Environmental Conservation Corporation

ABSTRACT

The inventory of the vascular flora in the Okayama Prefectural Nature Conservation Center was supplemented and revised based on field surveys and research of existing data. As a result, 992 species of vascular plants were identified in the 1993-2022 inventory. Of these, 75 species were identified from “the Red Data Book in Okayama 2020” and “the Red List 2020 of the Ministry of the Environment”. A total of 141 cultivated and naturalized species were identified. In addition, 340 species were confirmed to have been introduced. Comparison of the old list (748 species, recorded from 1993-2007) and the new list (853 species, recorded from 2015-2022) revealed that about 20% (139 species) of the old list were lost due to mismatch of growing environments, feeding damage by animals, natural succession, etc. However, 244 species were newly added due to the continuous management of artificial wetlands, secondary grasslands and Satoyama-like environments.

キーワード: 岡山県自然保護センター, 維管束植物相, フロラ

はじめに

岡山県自然保護センター(以下、センター)の開所当時における維管束植物目録は、シダ植物(小畠, 1996)と種子植物(楠原・西本, 1996)があり、開所5年後にセンター研究報告別巻第1号に目録が掲載された。これら2つの目録(以下、旧目録)以降は、2007年にカヤツリグサ科について追補された(片山・地職, 2007)のを最後に、約30年間維管束植物全体を対象とした目録の追補及び改訂は行われていない。センターの設置目的は「自然との触れ合いを通じて、県民の自然への理解を深め、自然の保護についての認識を高める」ことであり、調査研究のフィールドとしても継続的に利用されていることから、利用者への基本的な資料として現在のセンターの植物相(フロラ)を記録することは有益であろう。

そこで、本報の目的は、センターにおける維管束植物相について、「現在の維管束植物相を記録する」、

「センター開設当初と現在の相違点を比較検討し今後のセンターの管理運営に資する」の2つとした。まず、「現在の維管束植物相を記録」するため、現地調査を実施するとともに、近年センターで生育が確認された維管束植物の記録を整理し、まとめることで、目録の追補及び改訂を行った。その後、「センター開設当初と現在の相違点を比較検討し今後のセンターの管理運営に資する」ため、旧目録と改訂後の目録(以下、新目録)の相違点を精査し、考察した。

調査地概要

センターの位置を図1に示す。センターは、岡山県東部、吉備高原台地の南端を構成する和気郡和気町田賀に位置しており、標高は約160-310 m、敷地面積は約100haである。

気候については、センターから最も近い気象観測所(和気気象観測所:岡山県和気郡和気町)における平年値(1991-2020年:気象庁公開データ、

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)は、年間降水量1208.1 mm、年間平均気温14.2℃であった。気象庁の過去の気象データより作成した雨温図(図2)から、梅雨(6-7月)と台風(9月)の時期に降水量のピークをもち、比較的温暖で乾燥した気候を特徴とする「瀬戸内式気候区」(岡山県自然保護課,1993)であることがわかる。また、吉良(1971)の「暖かさの指数(WI)」及び「寒さの指数(CI)」を算出すると $WI=114.2$ 、 $CI=3.5$ となり、暖温帯($WI:85-180, CI:\leq 10$)に属する。

センター周辺における現存植生を図3に示す。図3の現存植生は、全国植生調査データベース(環境省, 2022年11月ダウンロード)によると2001年に調査されており、開設から10年後の状況を示している。センター周辺は、先述の通りセンター開設まで里山として管理されていたため、アカマツ群落、コナラ群落といった二次林が大部分を占めている。また、里山的利用の結果であるネズ-アカマツ群落、スギ・ヒノキ植林が小規模存在し、開設時に整備された観察フィールドにその他の植林が、センター開設以前から存在する灌漑用ため池に水草群落が、センター棟やタンチョウ飼育施設等に造成地が存在するほか、一部の谷に湿原植生、ススキ草原、放棄水田植物群落等の草地植生がみられる。

センター開設前と開設後のセンター周辺の空中写真を図4に示す。センター開設前である1960年代(図4A)には、主要な谷部は棚田や段々畑で占められており、森林部は色の薄い部分が広くパッチ状に広がり、よく伐採利用されていた様子がうかがえる。これらのことから、燃料革命以前に典型的な里山として利用されていたと考えられる。センター開設から20年後にあたる2011年(図4B)には、センター敷地内に、国内屈指の規模を誇る人工湿原“湿生植物園”や“虫の原っぱ”等の種々の観察フィールドが整備されている。また、山頂や尾根から斜面にかけてアカマツ林が発達しているが、一部マツ枯れの影響がみられる。

地質としては、中生界の角閃石と黒雲母を含む中粒花崗岩(光野・西部技術コンサルタント株式会社, 2020)であり、表土は花崗岩の風化によってできた真砂土で覆われる地域である。

本報で用いる地形図は、オープンソースのフリーソフトである「QGIS 3.4.14-Madeira」

(<https://qgis.org/ja/site/>, 2022年10月18日閲覧)を用いて加工及び作成を行った。



図1. 岡山県自然保護センターの位置(「地理院タイル(淡色地図)」(国土地理院,2014-)及び「国土数値情報(行政区域 第3.1版)」(国土交通省,2022)を改変して作成。)

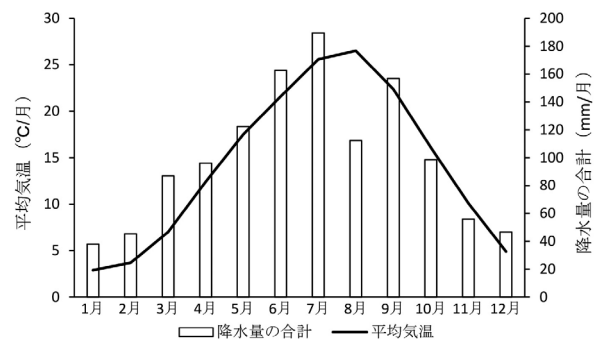


図2. 和気の雨温図(過去気象資料(気象庁)を改変して作成。)

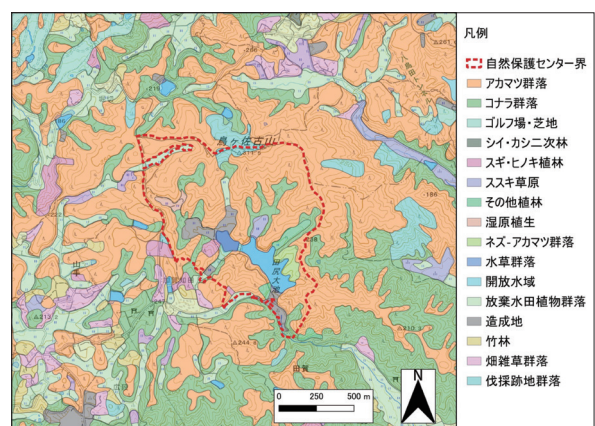


図3. 岡山県自然保護センター周辺の植生区分(「地理院タイル(淡色地図)」(国土地理院, 2014-)及び「第6-7回自然環境保全基礎調査植生調査2万5千分の1縮尺(岡山県)」(環境省自然環境局生物多様性センター, 2001)を改変して作成。)

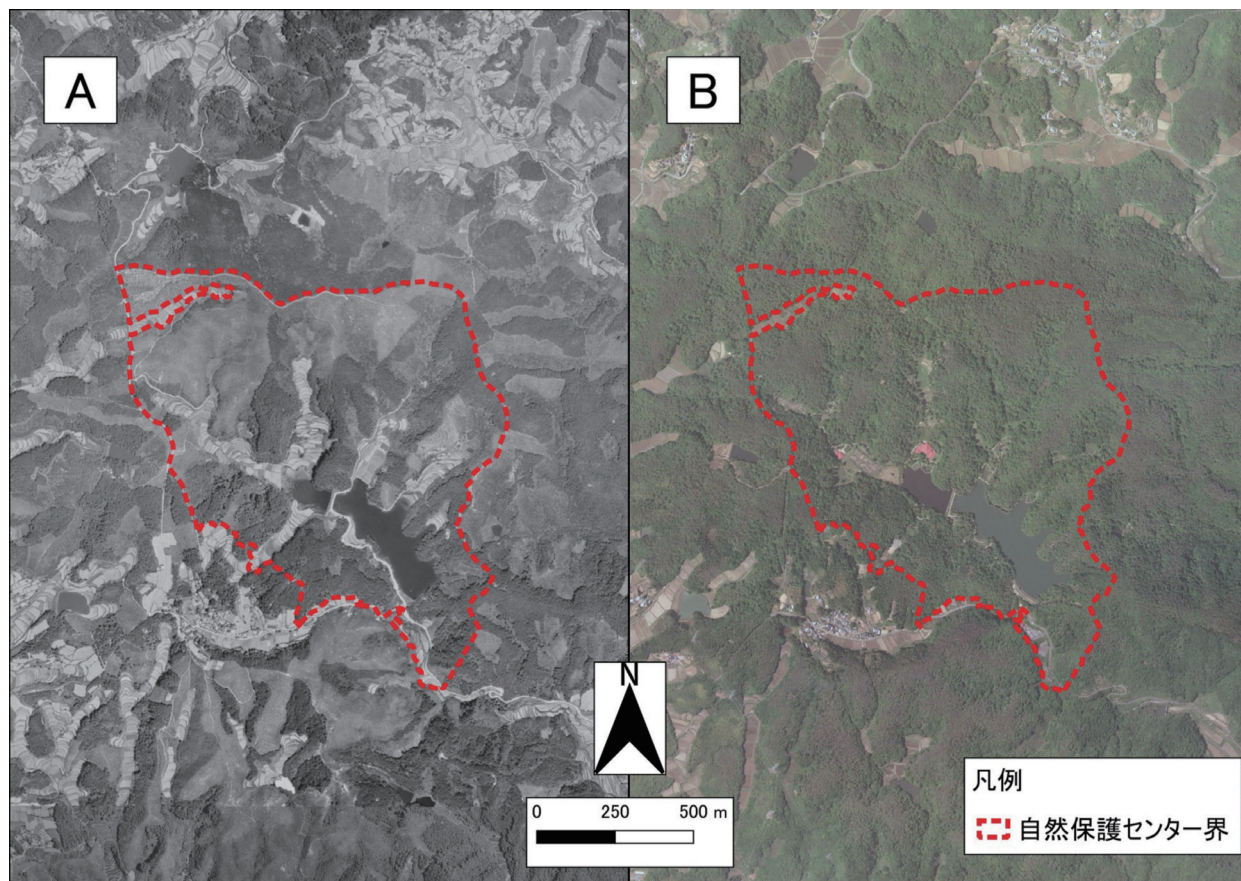


図4. 岡山県自然保護センター周辺の空中写真 (A:1960年代, B:2011年, 「地理院タイル (空中写真1961-1969年)」 (国土地理院, 1961-) 及び「地理院タイル (空中写真2011年)」 (国土地理院, 2011) を改変して作成。)

方 法

1. 現地調査

現地調査は、2021-2022年の2年間、春季（3-5月）、夏季（6-8月）、秋季（9-11月）の3季それぞれについて、1-2回実施した。調査年月日は次の通りである。

2021年：4月21日、5月24日、7月14日、8月30日、10月20日、11月11日

2022年：3月23日、4月19日、7月5日、8月27日、10月21日

現地調査は、図3の植生区分を偏りなく通っている既存の自然観察路を中心に徒歩で移動し、目視で確認した植物種を記録した。また、現地で種を同定できなかったものについては、採集して持ち帰った後、種の同定作業を行った。なお、本報の現地調査では、基本的に標本作成は行わなかったが、必要に応じて分類材質等の写真撮影を行った。種の同定に際して、主に参考にした文献は次の通りである。

の通りである。

陸生種子植物：大橋ほか編（2015, 2016a, 2016b, 2017a, 2017b）

陸生シダ植物：海老原（2016, 2017）

水生植物：角野（2014）

イネ科：長田（2002）

カヤツリグサ科：星野・正木（2002, 2003）

また、現地調査を補足する記録として、共著者（難波）のセンター勤務期間中（2011-2021年）の観察記録（以下、難波記録）を加えた。

2. 対象とした既往調査

過去のセンター研究報告のうち維管束植物確認記録の一覧（維管束植物相情報）が記載された調査報告を対象として、センター開設当初の報告と、比較的近年（約10年前まで）の報告に区別して、維管束植物の記録を整理した。なお、過去のセンター研究報告のうち、植生に関する報告については、植物群落を形成する代表種に着目したもので

あるため、本報では対象としなかった。

3. 記録の整理及び30年間の比較

センターにおいて、開設当初から現在までの間（1993-2022年）に記録された維管束植物のリストを「総目録」、センター開設当初の状況を示す記録を「旧目録」、現地調査結果及び比較的近年の状況を示す記録を「新目録」として整理した。記録を整理した後、全記録種類数、種の属性ごとの種類数について新旧目録間の相違点を比較した。なお、種の属性については表1に示す通り定義して整理した。このほか、APG分類体系への移行や最近の研究による系統分類関係の見直し等に伴って変更があった種類や変更内容についても整理した。

本報では、科名、種名（和名及び学名）、栽培・帰化種等の判別及び種の並びは、基本的に「岡山県野生生物目録2019 var.1.3 33 維管束植物」（岡山県、2022；以下、県目録）に従い、これに未記載の種が確認された場合は、「BG Plants 和名-学名インデックス（YList）」で公開されているExcelファイル形式のデータ（米倉・梶田、2003-、20210514 YList_download.xlsx；以下、YList）に従った。

表1. 本報で使用する種の属性の定義

属性	属性の内容
重要種	「岡山県版レッドデータブック 2020 植物編 1 維管束植物」（岡山県、2020；以下、岡山県版 RDB）もしくは「環境省レッドリスト 2020」（環境省、2020；以下、環境省 RL）に選定された種
栽培・帰化種等	栽培及び国内外からの外来・帰化・逸出等の外来種等
移入記録有	センター年報等に移入記録がある種

結 果

1. 記録の整理

表2に現地調査結果及び既往調査等の概要を示す。既往調査として7件の調査報告に維管束植物相情報が掲載されており、このうち3件を旧目録に、4件を新目録に含めた。これらの記録を整理した結果作成された各目録の概要を表3に示す。なお、総目録は表10に示す。旧目録掲載種類を精

査した結果、旧目録公表時点の和名または科名に変更があった種類を表4に示す。

なお、ユキヤナギについては、重要種、栽培・帰化種等の両方に該当するが、本報では重要種として計上し、栽培・帰化種等としては計上しなかった。また、オニタビラコは、現在は2亜種に分割されているが、旧目録では広義のオニタビラコとして扱い、新目録では県目録に準拠し2亜種として扱った。同様に、ヒヨドリバナは、現在は2変種に分割されている。旧目録では広義のヒヨドリバナとして扱い、新目録では広義ヒヨドリバナとオオヒヨドリバナが同一地点で確認されていたためオオヒヨドリバナ1種類として扱った。

2. 30年間の比較

新旧目録を比較検討した結果、旧目録でのみ記録された種類を表5に、新目録でのみ記録された種類を表6に示す。図5に、旧目録のみ、または新目録のみで確認された種類について、種の属性ごとに集計した結果を示す。センター開設以降の30年間で、旧目録のうち139種類がみられなくなった一方、新目録では244種類が新たに確認された（表5、表6、図5）。新旧目録を合計した総目録には992種類の維管束植物が記録された（表3、表10）。

また、重要種に着目して新旧目録を比較検討した結果、新旧両方の目録で確認された重要種を表7に、旧目録でのみ確認された重要種を表8に、新目録でのみ確認された重要種を表9に示す。重要種については、30年間で75種類が確認されたが（表3）、新旧両方の目録で確認された種類は30種類に留まった（表7）。

表2. 既往調査及び本報現地調査等の概要

調査 記号	文献・調査・記録	調査期間 (年)	調査対象 分類群	記録種類数 ^{※1}				
				全記録	重要種	在来種	栽培・ 帰化種等	移入記録 有
a	小島 (1996)	1993-1994	シダ植物	47	1	47	0	2
b	楠原・西本 (1996)	1993-1994	種子植物	681	49	580	101	275
c	片山・地職 (2007)	2007	カヤツリグサ科	21	0	21	0	1
d	池本・難波 (2019)	2015	維管束植物	48	6	46	2	19
e	難波ほか (2019)	2017-2018	維管束植物	146	0	139	7	49
f	阪田・難波 (2020)	2019	維管束植物	46	2	43	3	7
g	阪田・難波 (2021) ^{※2}	2020	維管束植物	55	3	53	2	7
h	本報の現地調査	2021-2022	維管束植物	805	51	711	94	236
i	難波記録	2011-2021	維管束植物	36	4	27	9	11

※1: ユキヤナギは、重要種、栽培・帰化種等の両方に該当するが、本報では重要種として計上しており、栽培・帰化種等としては計上していない。

※2: 本文献には、阪田・難波 (2020) に記載された2019年現地調査の結果も記載されているが、本報では重複を避けるため2020年に実施された現地調査結果のみを用いた。

表3. 各目録概要

目録	調査記号 ^{※1}	調査期間 (年)	記録種類数 ^{※2※3}						
					全記録	重要種	在来種	栽培・ 帰化種等	移入記録 有
			共通	非共通					
旧目録	a,b,c	1993-2007	609	139	748	50	647	101	278
新目録	d,e,f,g,h,i	2015-2022		244	853	55	748	105	287
総目録	a,b,c,d,e,f,g,h,i	1993-2022	—	—	992	75	851	141	340

※1: 調査記号は、表2の調査記号と対応する。

※2: ユキヤナギは、重要種、栽培・帰化種等の両方に該当するが、本報では重要種として計上しており、栽培・帰化種等としては計上していない。

※3: オニタビラコは、現在ではアカオニタビラコとアオオニタビラコの2亜種に分割されている。旧目録では広義のオニタビラコとして扱い、新目録では県目録に準拠し2亜種として扱った。同様に、ヒヨドリバナは、現在は2変種に分割されている。旧目録では広義のヒヨドリバナとして扱い、新目録では広義ヒヨドリバナとオオヒヨドリバナが同一地点で確認されていたためオオヒヨドリバナ1種類として扱った。

※4: 表中の、「共通」は、新旧両方の目録で確認された種類を示し、「非共通」は、旧目録または新目録のどちらか一方でのみ確認された種類を示す。

表4-1. 旧目録時点の和名または科名が変更された種類

No	和名 (旧)	科名 (旧)	和名 (新)	科名 (新)	変更内容	出典 ^{※2}
1	ヒカゲノカズラ	ヒカゲノカズラ	ヒカゲノカズラ (広義)	ヒカゲノカズラ	2 変種 (エゾヒカゲノカズラ, ヒカゲノカズラ) に分けられた。	a
2	カニクサ	フサシダ	カニクサ	カニクサ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	a
3	タチシノブ	ミズワラビ	タチシノブ	イノモトソウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	a
4	カラクサシダ	ミズワラビ	カラクサシダ	ウラボシ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	a
5	コバノヒノキシダ		コバノヒノキシダ	チャセンシダ	本文中で和名のみ掲載のため科名を追加。	a
6	スギ	スギ	スギ	ヒノキ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
7	ネズ	ヒノキ	ネズミサシ	ヒノキ	和名を標準和名に修正。	b
8	ヤマトミクリ	ミクリ	ヤマトミクリ	ガマ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
9	ナガエミクリ	ミクリ	ナガエミクリ	ガマ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
10	ミクリ	ミクリ	ミクリ	ガマ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
11	ホッスモ	イバラモ	ホッスモ	トチカガミ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
12	イトトリガモ	イバラモ	イトトリガモ	トチカガミ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
13	イバラモ	イバラモ	イバラモ	トチカガミ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
14	オオトリガモ	イバラモ	オオトリガモ	トチカガミ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
15	ハイスメリ	イネ	ハイスメリグサ	イネ	和名を標準和名に修正。	b
16	ショウブ	サトイモ	ショウブ	ショウブ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
17	セキショウ	サトイモ	セキショウ	ショウブ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
18	アオウキクサ	ウキクサ	アオウキクサ	サトイモ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
19	ウキクサ	ウキクサ	ウキクサ	サトイモ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
20	コイヌノヒゲ	ホシクサ	イトイヌノヒゲ	ホシクサ	和名を標準和名に修正。	b
21	シロイヌノヒゲ	ホシクサ	イヌノヒゲ	ホシクサ	イヌノヒゲとは別種扱いであったが、現在は区別されない。	b
22	ノギラン	ユリ	ノギラン	キンコウカ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
23	ソクシンラン	ユリ	ソクシンラン	キンコウカ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
24	ヤマラッキョウ	ユリ	ヤマラッキョウ	ヒガンバナ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
25	シライトソウ	ユリ	シライトソウ	シュロソウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
26	ヤマノイモ	ユリ	ヤマノイモ	ヤマノイモ	誤記とみられる記述を修正。	b
27	ホウチャクソウ	ユリ	ホウチャクソウ	イヌサフラン	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
28	ショウジョウバカマ	ユリ	ショウジョウバカマ	シュロソウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
29	ヤブカンゾウ	ユリ	ヤブカンゾウ	ススキノキ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
30	ユウスゲ	ユリ	ユウスゲ	ススキノキ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
31	ミズギボウシ	ユリ	ミズギボウシ	クサスギカズラ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
32	ヒメヤブラン	ユリ	ヒメヤブラン	クサスギカズラ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
33	ヤブラン	ユリ	ヤブラン	クサスギカズラ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
34	ジャノヒゲ	ユリ	ジャノヒゲ	クサスギカズラ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
35	ナガバジャノヒゲ	ユリ	ナガバジャノヒゲ	クサスギカズラ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
36	ホソバノオオアマナ	ユリ	ホソバオオアマナ	クサスギカズラ	和名を標準和名に修正。科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
37	オモト	ユリ	オモト	クサスギカズラ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
38	ツルボ	ユリ	ツルボ	クサスギカズラ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
39	サルトリイバラ	ユリ	サルトリイバラ	サルトリイバラ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
40	オオバノトンボソウ	ラン	ノヤマトンボ	ラン	和名を標準和名に修正。	b
41	ムクノキ	ニレ	ムクノキ	アサ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
42	エノキ	ニレ	エノキ	アサ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
43	マツグミ	ヤドリギ	マツグミ	オオバヤドリギ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
44	ヒノキバヤドリギ	ヤドリギ	ヒノキバヤドリギ	ビャクダン	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
45	アキノウナギツカミ	タデ	ウナギツカミ	タデ	ウナギツカミとは別変種扱いであったが、現在は区別されない。	b
46	シロザ	アカザ	シロザ	ヒユ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
47	オカヒジキ	アカザ	オカヒジキ	ヒユ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
48	ヒナタイノコズチ	ヒユ	ヒナタイノコヅチ	ヒユ	和名を標準和名に修正。	b
49	ヒカゲイノコズチ	ヒユ	イノコヅチ	ヒユ	和名を標準和名に修正。	b
50	ジュンサイ	スイレン	ジュンサイ	ジュンサイ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
51	ハス	スイレン	ハス	ハス	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
52	ヤマシャクヤク	キンポウゲ	ヤマシャクヤク	ボタン	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
53	セイヨウカラシナ	アブラナ	カラシナ	アブラナ	和名を標準和名に修正。	b
54	ウツギ	ユキノシタ	ウツギ	アジサイ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
55	ベニガク	ユキノシタ	ベニガクアジサイ	アジサイ	和名を標準和名に修正。科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
56	ウメバチソウ	ユキノシタ	ウメバチソウ	ニシキギ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
57	バイカウツギ	ユキノシタ	バイカウツギ	アジサイ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
58	イワガラミ	ユキノシタ	イワガラミ	アジサイ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
60	マルバノシャリンバイ	バラ	シャリンバイ	バラ	マルバシャリンバイとは別変種扱いであったが、現在は区別されない。	b

※1: 変更があった項目を朱字で示す。

※2: 出典の英字は、表2の調査記号に対応する。

※3: 種の並びは、基本的に出典内の並びに対応する。

表4-2. 旧目録時点の和名または科名が変更された種類

No	和名 (旧)	科名 (旧)	和名 (新)	科名 (新)	変更内容	出典※2
61	ニシキハギ	マメ	ビッチュウヤマハギ	マメ	和名を標準和名に修正。	b
62	オオバタンキリマメ	マメ	トキリマメ	マメ	和名を標準和名に修正。	b
63	カラスノエンドウ	マメ	ヤハズエンドウ	マメ	和名を標準和名に修正。	b
64	ミズハコベ	ミズハコベ	ミズハコベ	オオバコ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
65	ハゼ	ウルシ	ハゼノキ	ウルシ	和名を標準和名に修正。	b
66	ウリカエデ	カエデ	ウリカエデ	ムクロジ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
67	イロハモミジ	カエデ	イロハモミジ	ムクロジ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
68	ヤブガラシ	ブドウ	ヤブカラシ	ブドウ	和名を標準和名に修正。	b
69	アオギリ	アオギリ	アオギリ	アオイ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
70	ヒサカキ	ツバキ	ヒサカキ	モッコク	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
71	ヒシ	アカバナ	ヒシ	ミソハギ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
72	ノチドメ	セリ	ノチドメ	ウコギ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
73	オオチドメ	セリ	オオチドメ	ウコギ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
74	チドメグサ	セリ	チドメグサ	ウコギ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
75	アオキ	ミズキ	アオキ	アオキ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
76	ハナйкаダ	ミズキ	ハナйкаダ	ハナйкаダ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
77	イチヤクソウ	イチヤクソウ	イチヤクソウ	ツツジ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
78	サツキツツジ	ツツジ	サツキ	ツツジ	和名を標準和名に修正。	b
79	スノキ	ツツジ	カンサイスノキ	ツツジ	3 変種 (オオバスノキ, スノキ, カンサイスノキ) に分けられ, センターに生育するのはカンサイスノキと考えられる。	b
80	ヤブコウジ	ヤブコウジ	ヤブコウジ	サクラソウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
81	マンリョウ	ヤブコウジ	マンリョウ	サクラソウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
82	ミツガシワ	リンドウ	ミツガシワ	ミツガシワ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
83	ガガブタ	リンドウ	ガガブタ	ミツガシワ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
84	テイカカズラ	テイカカズラ	テイカカズラ	キョウチクトウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
85	スズサイコ	ガガイモ	スズサイコ	キョウチクトウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
86	オオカモメヅル	ガガイモ	オオカモメヅル	キョウチクトウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
87	タビラコ	ムラサキ	キュウリグサ	ムラサキ	和名を標準和名に修正。	b
88	コムラサキ	クマツヅラ	コムラサキ	シソ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
89	ヤブムラサキ	クマツヅラ	ヤブムラサキ	シソ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
90	クサギ	クマツヅラ	クサギ	シソ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
91	ツルジュウニヒトエ	シソ	セイヨウジュウニヒトエ	シソ	和名を標準和名に修正。	b
92	キクモ	ゴマノハグサ	キクモ	オオバコ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
93	マツバウンラン	ゴマノハグサ	マツバウンラン	オオバコ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
94	スズメノトウガラシ	ゴマノハグサ	スズメノトウガラシ	アゼナ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
95	アメリカアゼナ	ゴマノハグサ	アメリカアゼナ	アゼナ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
96	トキワハゼ	ゴマノハグサ	トキワハゼ	サギゴケ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
97	ムラサキサギゴケ	ゴマノハグサ	サギゴケ	サギゴケ	サギゴケとは別品種扱いであったが, 現在は区別されない。科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
98	クチナシグサ	ゴマノハグサ	クチナシグサ	ハマウツボ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
99	コシオガマ	ゴマノハグサ	コシオガマ	ハマウツボ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
100	アゼトウガラシ	ゴマノハグサ	アゼトウガラシ	アゼナ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
101	ウリクサ	ゴマノハグサ	ウリクサ	アゼナ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
102	タチイヌノフグリ	ゴマノハグサ	タチイヌノフグリ	オオバコ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
103	イヌノフグリ	ゴマノハグサ	イヌノフグリ	オオバコ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
104	ムシクサ	ゴマノハグサ	ムシクサ	オオバコ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
105	オオイヌノフグリ	ゴマノハグサ	オオイヌノフグリ	オオバコ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
106	ナンバンギセル	ナンバンギセル	ナンバンギセル	ハマウツボ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
107	ニワトコ	スイカズラ	ニワトコ	レンブクソウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
108	ガマズミ	スイカズラ	ガマズミ	レンブクソウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
109	コバノガマズミ	スイカズラ	コバノガマズミ	レンブクソウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
110	ゴマキ	スイカズラ	ゴマキ	レンブクソウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
111	ミヤマガマズミ	スイカズラ	ミヤマガマズミ	レンブクソウ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
112	オミナエシ	オミナエシ	オミナエシ	スイカズラ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
113	オトコエシ	オミナエシ	オトコエシ	スイカズラ	科名を APG 分類体系準拠に修正。	b
114	イナカギク	キク	ヤマシロギク	キク	和名を標準和名に修正。	b
115	マアザミ	キク	キセルアザミ	キク	和名を標準和名に修正。	b
116	ヒヨドリバナ	キク	ヒヨドリバナ (広義)	キク	2 変種 (キクバヒヨドリとオオヒヨドリバナ) に分けられた。	b
117	オオヂシバリ	キク	オオヂシバリ	キク	和名を標準和名に修正。	b
118	オオバナニガナ	キク	ハナニガナ	キク	和名を標準和名に修正。	b
119	オニタビラコ	キク	オニタビラコ (広義)	キク	2 亜種 (アオオニタビラコ, アカオニタビラコ) に分けられた。	b

※1: 変更があった項目を赤字で示す。

※2: 出典の英字は, 表2の調査記号に対応する。

※3: 種の並びは, 基本的に出典内の並びに対応する。

表5-1. 旧目録のみで確認された種類

No	和名	科名	重要種		栽培・帰化種等	移入記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL			
1	ミズスギ	ヒカゲノカズラ				有	
2	ヒカゲノカズラ (広義)	ヒカゲノカズラ					
3	コバノヒノキシダ	チャセンシダ					
4	ヤマイヌワラビ	メシダ					
5	ヘビノネゴザ	メシダ					
6	ホソバシケシダ	メシダ					
7	ミサキカグマ	オシダ					
8	マルバベニシダ	オシダ					
9	トウゴクシダ	オシダ					
10	シデコブシ	モクレン		準絶滅危惧 (NT)		有	
11	コンニャク	サトイモ			栽培	有	
12	スプタ	トチカガミ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)			
13	ヤナギスプタ	トチカガミ	絶滅危惧Ⅱ類				
14	イトトリグモ	トチカガミ	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧 (NT)		有	
15	イバラモ	トチカガミ	絶滅危惧Ⅰ類			有	
16	コバノヒルムシロ	ヒルムシロ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)			
17	オニドコロ	ヤマノイモ					
18	ヤマジノホトトギス	ユリ				有	
19	ヤマホトトギス	ユリ				有	
20	コバノトンボソウ	ラン				有	
21	ヒオウギ	アヤメ	絶滅危惧Ⅱ類			有	
22	ナツズイセン	ヒガンバナ			帰化	有	
23	ホテイアオイ	ミズアオイ			帰化	有	生態系被害防止外来種
24	ミョウガ	ショウガ			帰化	有	
25	ヤマトミクリ	ガマ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)		有	
26	ナガエミクリ	ガマ	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)		有	
27	アオコウガイゼキショウ	イグサ				有	
28	ハリガネスゲ	カヤツリグサ					
29	ホシナシゴウソ	カヤツリグサ					
30	ノゲヌカスゲ	カヤツリグサ					
31	キビノミノボロスゲ	カヤツリグサ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類 (EN)		有	
32	タガネソウ	カヤツリグサ					
33	ニシノホンモンジスゲ	カヤツリグサ					
34	アイダクグ	カヤツリグサ					
35	ウシクグ	カヤツリグサ					
36	シロガヤツリ	カヤツリグサ					
37	ヒメガヤツリ	カヤツリグサ					
38	オオハリイ	カヤツリグサ					
39	マシカクイ	カヤツリグサ					
40	ノテンツキ	カヤツリグサ					
41	イトイヌノハナヒゲ	カヤツリグサ				有	
42	マネキシシユガヤ	カヤツリグサ					
43	カズノコグサ	イネ					
44	コバンソウ	イネ			帰化	有	
45	イヌムギ	イネ			帰化		
46	カモガヤ	イネ			帰化		生態系被害防止外来種
47	コメヒシバ	イネ					
48	カリマタガヤ	イネ				有	
49	アブラススキ	イネ					
50	ヒエ	イネ			栽培	有	

表5-2. 旧目録のみで確認された種類

No	和名	科名	重要種		栽培・帰化種等	移入 記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL			
51	オヒシバ	イネ					
52	アゼガヤ	イネ					
53	キビ	イネ			栽培	有	
54	メダケ	イネ					
55	ナガハグサ	イネ			帰化		
56	ヒロハノウシノケグサ	イネ			帰化		
57	マツモ	マツモ				有	
58	フウロケマン	ケシ					
59	ヤマブキソウ	ケシ	準絶滅危惧			有	
60	ヤマシャクヤク	ボタン	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)		有	
61	オグラノフサモ	アリノトウグサ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		有	
62	ホザキノフサモ	アリノトウグサ				有	
63	マルバヌスビトハギ	マメ					
64	キハギ	マメ				有	
65	タンキリマメ	マメ					
66	ホソバヤハズエンドウ	マメ			帰化		
67	オオシマザクラ	バラ				有	
68	ボケ	バラ			栽培	有	
69	ユスラウメ	バラ			栽培	有	
70	テリハノイバラ	バラ					
71	ナナカマド	バラ				有	
72	イソノキ	クロウメモドキ					
73	ヒメコウゾ	クワ					
74	イチジク	クワ			栽培	有	
75	イタビカズラ	クワ				有	
76	ミズナラ	ブナ				有	
77	カラスウリ	ウリ					
78	ウメバチソウ	ニシキギ				有	
79	アカカタバミ	カタバミ					
80	ムラサキカタバミ	カタバミ			帰化		
81	カワヤナギ	ヤナギ				有	
82	サイコクキツネヤナギ	ヤナギ					
83	ヨシノヤナギ	ヤナギ					
84	ヒメミソハギ	ミソハギ					
85	ヒルザキツキミソウ	アカバナ			帰化		
86	キブシ	キブシ					
87	カラタチ	ミカン			栽培	有	
88	ミヤマシキミ	ミカン					
89	アオギリ	アオイ			帰化		
90	ミツマタ	ジンチョウゲ			帰化	有	
91	カラシナ	アブラナ			帰化		生態系被害防止外来種
92	セイヨウアブラナ	アブラナ			帰化		
93	コタネツケバナ	アブラナ					
94	マメグンバイナズナ	アブラナ			帰化		
95	スカシタゴボウ	アブラナ					
96	ヒノキバヤドリギ	ビャクダン				有	
97	ナガバノウナギツカミ	タデ					
98	サナエタデ	タデ					
99	イシミカワ	タデ					
100	アレチギンギシ	タデ			帰化		

表5-3. 旧目録のみで確認された種類

No	和名	科名	重要種		栽培・帰化種等	移入 記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL			
101	エゾノギンギシ	タデ			帰化		生態系被害防止外来種
102	イシモチソウ	モウセンゴケ	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)		有	
103	モウセンゴケ	モウセンゴケ				有	
104	ムシトリナデシコ	ナデシコ			帰化		生態系被害防止外来種
105	シロザ	ヒユ			帰化		
106	オカヒジキ	ヒユ					
107	スベリヒユ	スベリヒユ					
108	ベニガクアジサイ	アジサイ			栽培	有	
109	クリンソウ	サクラソウ	絶滅危惧 I 類			有	
110	ツリガネツツジ	ツツジ				有	
111	ウスノキ	ツツジ					
112	アオキ	アオキ				有	
113	ムラサキセンブリ	リンドウ	絶滅危惧 I 類	準絶滅危惧 (NT)			
114	テイカカズラ	キョウチクトウ				有	
115	ヤマルリソウ	ムラサキ				有	
116	ミズタビラコ	ムラサキ					
117	コヒルガオ	ヒルガオ					
118	イヌホオズキ	ナス			帰化		
119	ムシクサ	オオバコ					
120	イヌノフグリ	オオバコ	準絶滅危惧	絶滅危惧 II 類 (VU)			
121	アメリカアゼナ	アゼナ			帰化		
122	アゼトウガラシ	アゼナ					
123	ノタヌキモ	タヌキモ	準絶滅危惧	絶滅危惧 II 類 (VU)			
124	ヤチシャジン	キキョウ	絶滅危惧 I 類	絶滅危惧 I A 類 (CR)		有	
125	ガガブタ	ミツガシワ	絶滅危惧 II 類	準絶滅危惧 (NT)		有	
126	ブタクサ	キク			帰化		
127	カララヨモギ	キク					
128	シロヨメナ	キク					
129	ヤマジノギク	キク				有	
130	ヨメナ	キク				有	
131	ヤブタバコ	キク					
132	ツワブキ	キク				有	
133	ウスベニチチコグサ	キク			帰化		
134	キツネアザミ	キク					
135	ノニガナ	キク					
136	ノボロギク	キク			帰化		
137	タムラソウ	キク				有	
138	ヒロハホウキギク	キク			帰化		
139	ホウキギク	キク			帰化		
		種類数	19	15	35	53	

表6-1. 新目録のみで確認された種類

No	和名	科名	重要種		栽培・帰化種等	移入 記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL			
1	タチク라마ゴケ	イワヒバ					
2	ヒロハハナヤスリ	ハナヤスリ					
3	アイオオアカウキクサ	サンショウモ			帰化		生態系被害防止外来種
4	アカウキクサ属の一種	サンショウモ					外来アゾラ類の一種。
5	フモトシダ	コバノイシカグマ					
6	アマクサシダ	イノモトソウ	準絶滅危惧				
7	トキワトラノオ	チャセンシダ					
8	ヒメワラビ	ヒメシダ					
9	イヌワラビ	メシダ					
10	ホソバイヌワラビ	メシダ					
11	タニヌワラビ	メシダ					
12	ホソバナライシダ	オンダ					
13	リョウメンシダ	オンダ					
14	イワヘゴ	オンダ				有	
15	イノデ	オンダ				有	
16	サカゲイノデ	オンダ					
17	ジュウモンジシダ	オンダ					
18	シノブ	シノブ					
19	イヌガヤ	イチイ					
20	サネカズラ	マツブサ					
21	キビヒトリシズカ	センリョウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		有	
22	ソシンロウバイ	ロウバイ			栽培	有	
23	ヤブニッケイ	クスノキ				有	
24	ウスゲクロモジ	クスノキ					
25	シロダモ	クスノキ					
26	マイヅルテンナンショウ	サトイモ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		有	
27	ムサシアブミ	サトイモ	準絶滅危惧			有	
28	マムシグサ (広義)	サトイモ					記録はコウライテンナンショウのタイプ。
29	マルバオモダカ	オモダカ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)			
30	カエデドコロ	ヤマノイモ					
31	ヒメナベワリ	ビャクブ	準絶滅危惧			有	
32	チゴユリ	イヌサフラン				有	
33	タカサゴユリ	ユリ			帰化		生態系被害防止外来種
34	セトウチホトトギス	ユリ					
35	ギンラン	ラン	絶滅危惧Ⅱ類				
36	キンラン	ラン	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)			
37	クモキリソウ	ラン					
38	コクラン	ラン					
39	ヤマサギソウ	ラン					
40	ヒメヒオウギズイセン	アヤメ			帰化	有	生態系被害防止外来種
41	ノカンゾウ	ススキノキ				有	
42	ハナニラ	ヒガンバナ			帰化		生態系被害防止外来種
43	スイセン	ヒガンバナ			帰化	有	
44	カンザシギボウシ	クサスギカズラ				有	
45	コバギボウシ	クサスギカズラ					
46	キチジョウソウ	クサスギカズラ				有	
47	イトラン	クサスギカズラ			栽培		
48	アツバキミガヨラン	クサスギカズラ			栽培		生態系被害防止外来種
49	ヒメガマ	ガマ					
50	ニッポンイヌノヒゲ	ホシクサ					

表6-2. 新目録のみで確認された種類

No	和名	科名	重要種		栽培・帰化種等	移入 記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL			
51	イグサ	イグサ					
52	タチコウガイゼキショウ	イグサ	準絶滅危惧				
53	ハリコウガイゼキショウ	イグサ					
54	アゼナルコ	カヤツリグサ					
55	タニガワスゲ	カヤツリグサ					
56	メアオスゲ	カヤツリグサ					
57	イトアオスゲ	カヤツリグサ					
58	コジュズスゲ	カヤツリグサ					
59	タカネマスキサ	カヤツリグサ					
60	ヤワラスゲ	カヤツリグサ					
61	モエギスゲ	カヤツリグサ					
62	アオテンツキ	カヤツリグサ					
63	ヌカススキ	イネ			帰化		
64	セトガヤ	イネ					
65	トボシガラ	イネ					
66	エゾノサヤヌカグサ	イネ					
67	ササガヤ	イネ					
68	ササクサ	イネ					
69	コチヂミザサ	イネ					
70	シマスズメノヒエ	イネ			帰化		生態系被害防止外来種
71	タチスズメノヒエ	イネ			帰化		生態系被害防止外来種
72	ネザサ	イネ					
73	ミゾイチゴツナギ	イネ					
74	ヤダケ	イネ					
75	ハイヌメリグサ	イネ					
76	チマキザサ	イネ					
77	モロコシ	イネ			栽培		
78	オオアブラススキ	イネ					
79	ムラサキケマン	ケシ					
80	アケビ	アケビ					
81	トキワイカリソウ	メギ				有	
82	ナンテン	メギ			帰化		
83	タンナトリカブト	キンボウゲ				有	
84	ニリンソウ	キンボウゲ				有	
85	シナマンサク	マンサク			外来		
86	ヒメユズリハ	ユズリハ	準絶滅危惧				
87	ヤブサンザシ	スグリ					
88	トリアシショウマ	ユキノシタ					
89	ネコノメソウ	ユキノシタ					
90	ギンバイソウ	ユキノシタ				有	
91	ツメレンゲ	ベンケイソウ				有	
92	マルバマンネングサ	ベンケイソウ					
93	タコノアシ	タコノアシ	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)		有	
94	アレチヌスビトハギ	マメ			帰化		生態系被害防止外来種
95	ノササゲ	マメ					
96	ハイメドハギ	マメ					
97	イヌハギ	マメ	準絶滅危惧	絶滅危惧 II 類 (VU)			
98	イヌエンジュ	マメ					
99	ヤブツルアズキ	マメ					
100	ヒメハギ	ヒメハギ					

表6-3. 新目録のみで確認された種類

No	和名	科名	重要種		栽培・帰化種等	移入 記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL			
101	ヒメキンミズヒキ	バラ					
102	エドヒガン	バラ					
103	クサボケ	バラ	絶滅危惧Ⅰ類			有	
104	シモツケソウ	バラ	準絶滅危惧			有	
105	ヤブヘビイチゴ	バラ				有	
106	トキワサンザシ	バラ			栽培	有	生態系被害防止外来種
107	ビロードイチゴ	バラ					
108	コデマリ	バラ			栽培		
109	ユキヤナギ	バラ	準絶滅危惧		帰化	有	史前帰化説がある。
110	アキニレ	ニレ				有	
111	カナムグラ	アサ					
112	クワクサ	クワ					
113	イヌビワ	クワ				有	
114	マグワ	クワ			栽培		
115	ヤブマオ	イラクサ					
116	コアカソ	イラクサ					
117	カテンソウ	イラクサ					
118	ミズ	イラクサ					
119	アオミズ	イラクサ					
120	ツブラジイ	ブナ				有	
121	マテバシイ	ブナ				有	
122	オオツクバネガシ	ブナ					
123	オニグルミ	クルミ					
124	ヒメヤシヤブシ	カバノキ			野生化		
125	ツルウメモドキ	ニシキギ				有	
126	ツルマサキ	ニシキギ					
127	ケツルマサキ	ニシキギ					
128	ツリバナ	ニシキギ				有	
129	オッタチカタバミ	カタバミ			帰化		
130	ノウルシ	トウダイグサ	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧 (NT)			
131	コミカンソウ	ミカンソウ					
132	ヒメミカンソウ	ミカンソウ					
133	ミゾハコベ	ミゾハコベ					
134	イイギリ	ヤナギ				有	
135	マルバヤナギ	ヤナギ					
136	イヌコリヤナギ	ヤナギ					
137	オオタチヤナギ	ヤナギ					
138	ヒメスミレ	スミレ					
139	コスミレ	スミレ					
140	オオタチツボスミレ	スミレ					
141	アギスミレ	スミレ					
142	キバナノマツバニンジン	アマ			帰化		
143	ヒメオトギリ	オトギリソウ					
144	ゴンズイ	ミツバウツギ					
145	ウリハダカエデ	ムクロジ				有	
146	ムクロジ	ムクロジ			不明		
147	コクサギ	ミカン				有	
148	キハダ	ミカン				有	
149	ニワウルシ	ニガキ			帰化		生態系被害防止外来種
150	ニガキ	ニガキ					

表6-4. 新目録のみで確認された種類

No	和名	科名	重要種		栽培・帰化種等	移入記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL			
151	ガンビ	ジンチョウゲ					
152	アブラナ	アブラナ			栽培		
153	タチタネツケバナ	アブラナ					
154	ミチタネツケバナ	アブラナ			帰化		
155	オオバタネツケバナ	アブラナ					
156	イヌナズナ	アブラナ					
157	イヌガラシ	アブラナ					
158	ボロボロノキ	ボロボロノキ					
159	ハルトラノオ	タデ				有	
160	ミズヒキ	タデ				有	
161	シロバナマンテマ	ナデシコ			帰化		
162	フシグロセンノウ	ナデシコ				有	
163	ザクロソウ	ザクロソウ					
164	ガクアジサイ	アジサイ					
165	キツリフネ	ツリフネソウ				有	
166	サカキ	モッコク					
167	モッコク	モッコク					
168	シバザクラ	ハナシノブ			栽培		
169	ナツツバキ	ツバキ				有	
170	タンナサワフタギ	ハイノキ					
171	ウメガサソウ	ツツジ					
172	ギンリョウソウモドキ	ツツジ					
173	ホンミツバツツジ	ツツジ				有	
174	キシツツジ	ツツジ	絶滅危惧Ⅱ類			有	
175	シロバナウンゼンツツジ	ツツジ					
176	ヒラドツツジ	ツツジ			栽培	有	
177	ナンゴクアオキ	アオキ					
178	オオフタバムグラ	アカネ			帰化		生態系被害防止外来種
179	ヒメヨツバムグラ	アカネ					
180	ヤママムグラ	アカネ					
181	ハシカグサ	アカネ					
182	フタバムグラ	アカネ					
183	フデリンドウ	リンドウ					
184	アケボノソウ	リンドウ				有	
185	イヌセンブリ	リンドウ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)			
186	アイナエ	マチン					
187	ガガイモ	キョウチクトウ					
188	ケテイカカズラ	キョウチクトウ					
189	ワルナスビ	ナス			帰化		
190	マルバノホロシ	ナス					
191	アワゴケ	オオバコ					
192	ヒシモドキ	オオバコ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類 (EN)		有	
193	フラサバソウ	オオバコ			帰化		
194	タケトアゼナ	アゼナ			帰化		
195	アゼナ	アゼナ					
196	ジュウニヒトエ	シソ				有	
197	ムラサキシキブ	シソ				有	
198	イヌトウバナ	シソ					
199	オドリコソウ	シソ					
200	ミカエリソウ	シソ	準絶滅危惧			有	

表6-5. 新目録のみで確認された種類

No	和名	科名	重要種		栽培・帰化種等	移入記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL			
201	コシロネ	シソ					
202	ラショウモンカズラ	シソ				有	
203	ハッカ	シソ					
204	ホソバヤマジソ	シソ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		有	
205	イヌコウジュ	シソ					
206	レモンエゴマ	シソ					
207	ミズトラノオ	シソ	野生絶滅	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		有	
208	コバノタツナミ	シソ					
209	カリガネソウ	シソ	準絶滅危惧			有	
210	キリ	キリ			帰化		
211	ミカワタヌキモ	タヌキモ		絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		有	
212	ハグロソウ	キツネノマゴ				有	
213	スズムシバナ	キツネノマゴ				有	
214	クロガネモチ	モチノキ				有	
215	サイヨウシャジン	キキョウ					
216	ヒナキキョウソウ	キキョウ			帰化		
217	キキョウソウ	キキョウ			帰化		
218	アサザ	ミツガシワ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)		有	
219	ケシロヨメナ	キク					
220	ユウガギク	キク					
221	シュウブンソウ	キク					
222	コセンダングサ	キク			帰化		
223	コヤブタバコ	キク					
224	ガンクビソウ	キク					
225	シマカンギク	キク				有	
226	アメリカタカサブロウ	キク			帰化		
227	オグルマ	キク				有	
228	ヤブタビラコ	キク					
229	ハンカイソウ	キク				有	
230	ナガバノコウヤボウキ	キク					
231	ヤマニガナ	キク					
232	キビシロタンポポ	キク					
233	アカミタンポポ	キク			帰化		生態系被害防止外来種
234	クシバタンポポ	キク					
235	アカオニタビラコ	キク					
236	アオオニタビラコ	キク					
237	ヤブデマリ	レンブクソウ				有	
238	コツクバネウツギ	スイカズラ					
239	ハナゾノツクバネウツギ	スイカズラ			栽培		
240	ミヤマウグイスカグラ	スイカズラ					
241	ノヂシャ	スイカズラ			帰化		
242	ノダケ	セリ				有	
243	セントウソウ	セリ					
244	ミツバ	セリ					
245	ヤブニンジン	セリ					
		種類数	24	13	41	62	

表7. 新旧両方の目録で確認された重要種

No	和名	科名	重要種		移入 記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL		
1	デンジソウ	デンジソウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
2	オニバス	スイレン	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
3	アギナシ	オモダカ	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)	有	
4	ミズオオバコ	トチカガミ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		
5	シラン	ラン	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)	有	
6	エビネ	ラン	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)	有	
7	ミズトンボ	ラン	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
8	サギソウ	ラン	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)	有	
9	トキソウ	ラン	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)	有	
10	カキツバタ	アヤメ	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)	有	
11	アヤメ	アヤメ	準絶滅危惧		有	
12	ミズギボウシ	クサスギカズラ	絶滅危惧Ⅰ類		有	
13	ミズアオイ	ミズアオイ	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧 (NT)	有	岡山県指定希少野生動植物
14	ミクリ	ガマ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)	有	
15	コガマ	ガマ	準絶滅危惧			
16	リュウキンカ	キンボウゲ	準絶滅危惧		有	
17	オキナグサ	キンボウゲ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
18	コウヤミズキ	マンサク	絶滅危惧Ⅱ類		有	
19	シロヤマブキ	バラ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類 (EN)	有	
20	ナツアサドリ	グミ	留意			
21	ビッチュウフウロ	フウロソウ	準絶滅危惧		有	
22	サクラタデ	タデ	準絶滅危惧			
23	オグラセンノウ	ナデシコ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
24	サクラソウ	サクラソウ	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧 (NT)	有	岡山県指定希少野生動植物
25	スズサイコ	キョウチクトウ	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)		
26	ムラサキミミカキグサ	タヌキモ	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)	有	
27	キキョウ	キキョウ		絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
28	ミツガシワ	ミツガシワ	絶滅危惧Ⅰ類		有	
29	フジバカマ	キク	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)	有	
30	コヤスノキ	トベラ	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧 (NT)	有	

表8. 旧目録のみで確認された重要種

No	和名	科名	重要種		移入 記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL		
1	シデコブシ	モクレン		準絶滅危惧 (NT)	有	
2	スブタ	トチカガミ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		
3	ヤナギスブタ	トチカガミ	絶滅危惧Ⅱ類			
4	イトトリゲモ	トチカガミ	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧 (NT)	有	
5	イバラモ	トチカガミ	絶滅危惧Ⅰ類		有	
6	コバノヒルムシロ	ヒルムシロ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		
7	ヒオウギ	アヤメ	絶滅危惧Ⅱ類		有	
8	ヤマトミクリ	ガマ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)	有	
9	ナガエミクリ	ガマ	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)	有	
10	キビノミノボロスゲ	カヤツリグサ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類 (EN)	有	
11	ヤマブキシソウ	ケシ	準絶滅危惧		有	
12	ヤマシャクヤク	ボタン	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)	有	
13	オグラノフサモ	アリノトウグサ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
14	イシモチソウ	モウセンゴケ	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)	有	
15	クリンソウ	サクラソウ	絶滅危惧Ⅰ類		有	
16	ムラサキセンブリ	リンドウ	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧 (NT)		
17	イヌノフグリ	オオバコ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		
18	ノタヌキモ	タヌキモ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		
19	ヤチシャジン	キキョウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類 (CR)	有	
20	ガガブタ	ミツガシワ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)	有	

表9. 新目録のみで確認された重要種

No	和名	科名	重要種		移入 記録	備考
			岡山県版 RDB	環境省 RL		
1	アマクサシダ	イノモトソウ	準絶滅危惧			
2	キビヒトリシズカ	センリョウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
3	マイヅルテンナンショウ	サトイモ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
4	ムサシアブミ	サトイモ	準絶滅危惧		有	
5	マルバオモダカ	オモダカ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		
6	ヒメナベワリ	ビャクブ	準絶滅危惧		有	
7	ギンラン	ラン	絶滅危惧Ⅱ類			
8	キンラン	ラン	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		
9	タチコウガイゼキショウ	イグサ	準絶滅危惧			
10	ヒメユズリハ	ユズリハ	準絶滅危惧			
11	タコノアシ	タコノアシ	準絶滅危惧	準絶滅危惧 (NT)	有	
12	イヌハギ	マメ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		
13	クサボケ	バラ	絶滅危惧Ⅰ類		有	
14	シモツケソウ	バラ	準絶滅危惧		有	
15	ユキヤナギ	バラ	準絶滅危惧		有	史前帰化説がある。
16	ノウルシ	トウダイグサ	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧 (NT)		
17	キシツツジ	ツツジ	絶滅危惧Ⅱ類		有	
18	イヌセンブリ	リンドウ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		
19	ヒシモドキ	オオバコ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類 (EN)	有	
20	ミカエリソウ	シソ	準絶滅危惧		有	
21	ホソバヤマジソ	シソ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
22	ミズトラノオ	シソ	野生絶滅	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
23	カリガネソウ	シソ	準絶滅危惧		有	
24	ミカワタヌキモ	タヌキモ		絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	有	
25	アサザ	ミツガシワ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧 (NT)	有	

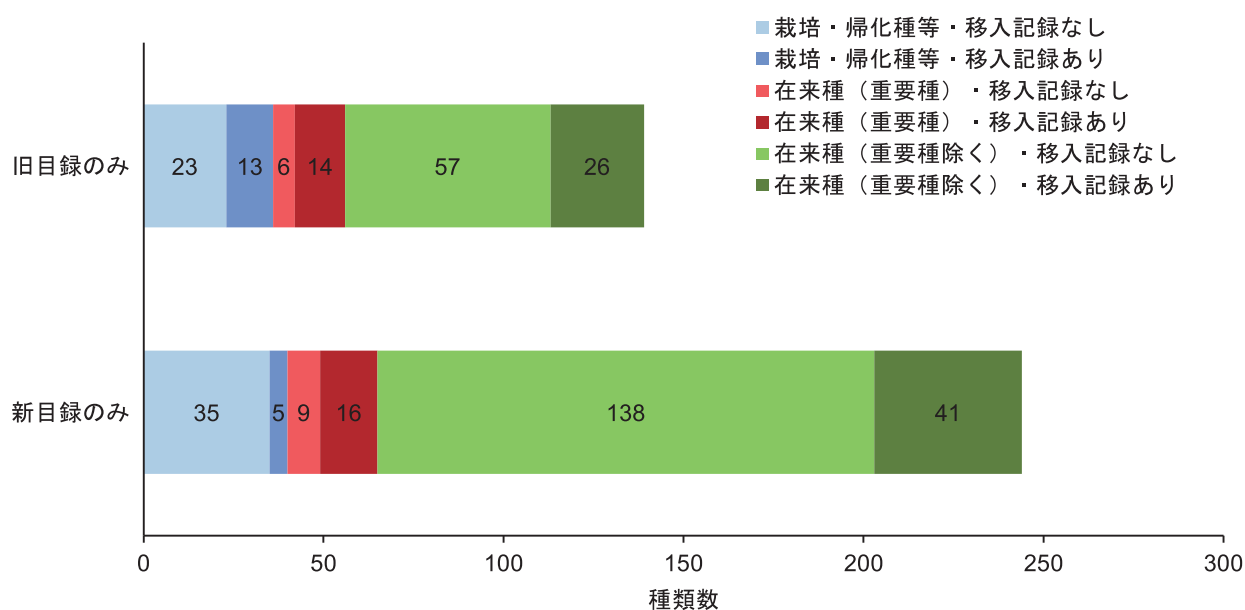


図5. 旧目録のみ, または新目録のみで確認された各属性の種類数。
※棒内の数字は各属性の種類数を表す。

考 察

1. 30年間の比較 (新旧目録間の相違点)

全体

表3より、共通種類が旧目録、新目録ともに多くの割合を占めていることから、維管束植物相全体の変遷としては30年前と現在とで大きく変わっていないことが示唆される。

表4に示した種類の和名または科名に変更があった要因の多くは、APG分類体系への移行もしくは別名で記載されていたことによる変更であった。一方、和名の変更の一部については、最近の系統分類関係の見直しに伴って、広義の分類とされた種類（ヒカゲノカズラ、ヒヨドリバナ、オニタビラコ）、別の種類と区別されなくなった種類（シロイヌノヒゲ、アキノウナギツカミ、マルバノシャリンバイ、ムラサキサギゴケ）、岡山県南東部自生種が元の和名の種類とは別種類とされた種類（カンサイスノキ）が確認された（表4）。このほか、近年の系統分類の見直しにより既知種が複数の種類に分けられたものの一部（アオキ、テイカカズラ）は、新目録では新たな和名（ナンゴクアオキ、ケテイカカズラ）で記録された（表5、表6）。

表5、表6より、旧目録のみで確認された種類と新目録のみで確認された種類を比較した結果、木本については種組成がほとんど変わらなかった。草本については、表5より、旧目録で比較的多くみられた移入記録のある水生植物や湿生植物、牧草地や農耕地の雑草（イヌムギ、カモガヤ、ナガハグサ、イシミカワ、エゾノギシギシ、アゼトウガラシなど）が、新目録では確認されなかった。一方、新目録のみで確認された種類としては、移入記録のない在来種（重要種除く）が138種類と最も多かった（図5）。これらの種類の組成に注目すると、次に示す谷間の林床などの日陰及び日陰～半日陰の林縁に生育する草本が特徴的にみられた。

暗い林床：ホソバイヌワラビ、タニイヌワラビ、リョウメンシダ、クモキリソウ、コ克蘭など

日陰～半日陰の林縁：タチクラマゴケ、イヌワラビ、コジュズスゲ、ヤワラスゲ、ササガヤ、ササクサ、コチヂミザサ、トリアシショウマ、ネコノメソウ、コアカソ、カテンソウ、ミズ、アオミズ、ギンリョウソウモドキ、ヒメヨツバムグラ、ヤマムグラ、イヌトウバナ、レモンエゴマ、

シュウブソウ、ヤマニガナ、セントウソウ、ミツバなど

また、観察路沿いで草刈りされる場所には、次に示す半日陰～向陽の林縁に生育する種類も比較的多くみられた。

半日陰～向陽の林縁：ヤマサギソウ、モエギスゲ、オオアブラススキ、ノササゲ、ヒメキンミズヒキ、ヤブマオ、ヒメミカンソウ、コスミレ、ウメガサソウ、ハシカゲサ、イヌコウジュ、ケシロヨメナなど

これらのことから、センター開設後の約30年間の植物相の大まかな変遷を考察すると、センター開設前に存在した農耕地、耕作放棄地、造成直後の法面などの荒れ地が自然遷移の進行や造成地の安定化により消失していった一方、暗い森林や日陰～向陽まで多様な林縁環境が増えたため、これらの場所に生育する草本が新たに確認されるようになったと考えられる。

重要種

重要種の種類数は旧目録（50種類）と新目録（55種類）を比較しても大きな違いはみられない（表3）。しかし、表7より、新旧両方の目録で確認された重要種は30種類であり、新旧目録の重要種のそれぞれ半分近くは種組成が異なることがわかる。また、これら30種類のうち25種類に移入記録があり、移入された重要種がほとんどであった。これらの種類は保全活動や啓発活動の結果、現在生育できている種類もあるが、基本的には、移入先の環境が生育に適したものであったことから、継続的に確認されているのであろう。

表8より、旧目録のみで確認された重要種20種類に注目すると、次に示す水生植物が10種類と半数を占めていた。

旧目録のみで確認された重要種（水生植物）：スズタ、ヤナギスズタ、イトトリゲモ、イバラモ、コバノヒルムシロ、ヤマトミクリ、ナガエミクリ、オグラノフサモ、ノタヌキモ、ガガブタ

これらは、腐食質など生育に不適な水質への変化、他種との競合、ヌートリアやアメリカザリガニ、ニホンジカなどの動物による食害、植生遷移による被陰などの要因が複合的に絡み合った結果、消失してしまったとみられる。このほかの旧目録のみで確認された重要種の消失要因を現地の状況等を考慮すると、

次のように考えられた。

移入元の産地数及び株数がごく限られる種類：移入した数や地点が少なく、イノシシの掘り返しなどにより消失（キビノミノボロスゲ、ヤチシャジンなど）

明るい環境を好む水生植物：植生遷移や周囲の樹木の生長等に伴う被陰により消失（アサザ、ガガブタなど）

県北部の山地の湿地に生育するクリンソウ：元の生育環境と比較して高温乾燥であるセンターの生育環境条件との不一致により消失

表9及び図5より、新目録のみで確認された重要種25種類のうち、移入記録有が16種類と過半数を占めていた。反対に、移入記録がない重要種9種類に注目すると、ヒメズリハはユズリハが移入されたとされる場所で確認したため、移入時に誤同定されていたと考えられる。このほか、イヌハギ、ノウルシは移入記録漏れと考えられ、マルバオモダカ、タチコウガイゼキショウは同様に移入記録漏れの可能性があるが、飛来した種子や湿原移植時の埋土種子由来の可能性もある。以上のことから、新たに確認された重要種のほとんどは移入由来のものであると考えられる。他方で、新たに確認された移入記録のない重要種のうち自生と考えられる種類は、アマクサシダ、ギンラン、キンラン、イヌセンブリの4種類である。アマクサシダは、センター開設前から存在する棚田の石垣で確認されており、旧目録の確認漏れと考えられる。また、ギンラン、キンランは観察路周囲の林分の里山的環境が、イヌセンブリは各所の湿地環境が、開設以降の継続的な管理によってセンター開設以前より良好な状態で維持されているため、新たに発生した可能性がある。

栽培・帰化種等

栽培・帰化種等の種類数は、重要種の場合と同様に旧目録と新目録に大きな違いはみられない（表3）が、新旧両方の目録で確認されたのは65種類に留まり、種組成はやや異なる。

表5より、旧目録のみで確認された栽培・帰化種等（36種類）には、農耕地周辺に生育する植物（イヌムギ、カモガヤ、ナガハグサ、ヒロハウシノケグサ、アレチギシギシ、エゾノギシギシ、アゼトウガラシ、ホウキギクなど）が比較的多くみられ過去農耕地として利用さ

れていた名残がある。また、移入記録有が13種類確認されている（図5）が、このうちコンニャクやヒエ、キビなどの栽培種が8種類と過半数を占めていた（表5）。

一方、表6より、新目録のみで確認された栽培・帰化種等（40種類）には、人家近くの日当たりの良い道路脇に生育する植物（タカサゴユリ、ヌカススキ、タチスズメノヒエ、アレチヌスビトハギ、オッタチカタバミ、ミチタネツケバナなど）が比較的多くみられた。これらは、靴裏の土に混入しやすい粒の小さな種子をたくさんつくったり（ヌカススキ、オッタチカタバミ、ミチタネツケバナなど）、果実が動物に付着して種子散布される（アレチヌスビトハギ）など、人の移動によって生育範囲を広げる可能性の高い種類であり、センター開設に伴い観察路が整備され、開設以降30年間で県内外から多くの来場者が訪れたことによって新たに侵入してきた植物と考えられる。

移入記録

旧目録、新目録、総目録に占める移入記録有無の割合を図6に示す。すべての目録で、移入記録有の割合が3分の1を超えていることから、センターにおいて開設時から30年間にわたって行われてきた植物の移入がセンターの維管束植物相の種組成に与える影響は大きいと言えよう。

表5の旧目録のみで確認された種類のうち、移入記録はあるがセンターでは消失してしまったとみられる種類がいくつかある。例としては、湿生植物園の環境への不適合や自然遷移により消失したと考えられる湿生植物（ミズスギ、コバノトンボソウ、イトイヌノハナヒゲ、カリマタガヤなど）、本来の生育地の気候がセンターの気候と異なる種類（亜熱帯に生育するオオシマザクラ、冷温帯に生育するナナカマド、ミズナラなど）、本来の生育地と気候は変わらないものの移入先の環境と自生地の生育環境との類似性が十分ではなかった種類（カワヤナギ、ヒノキバヤドリギ、ヤマジノギクなど）などが挙げられる。このほか、「外来生物法（平成16年法律第78号）」で生態系被害防止外来種の重点対策外来種（環境省、2015；以下、重点対策外来種）とされているホテイアオイも移入記録があるが、その後の防除対策によって駆除されており、現在は確認されていない。

重要種における移入記録有無の割合を図7に示す。重要種においては、特に移入された種類が多く、すべての目録で70%を超える割合で記録されていた。また、考察の「重要種」の項で述べた通り、移入記録のない重要種に開設以降の移入と考えられる種類が含まれることを考慮すると、センターで記録された重要種のほとんどは移入由来であると考えられる。

移入の目的について、年報などには特に記載されていないが、これまで述べたように多くの重要種が移入されていることから、重要種が自生地で絶滅してしまった場合の域外保全地としての役割が目的の一つとして考えられる。また、重要種以外の種類も積極的に移入されていることから、県民に自然環境への理解を深めてもらう一助として様々な環境を再現した生態展示を行う目的も重要であったと考えられる。

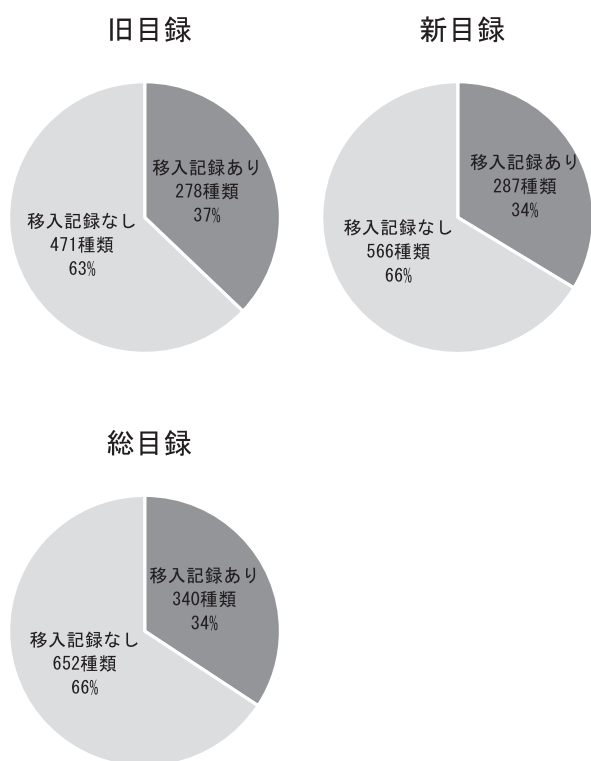


図6. 各目録に占める移入記録の割合

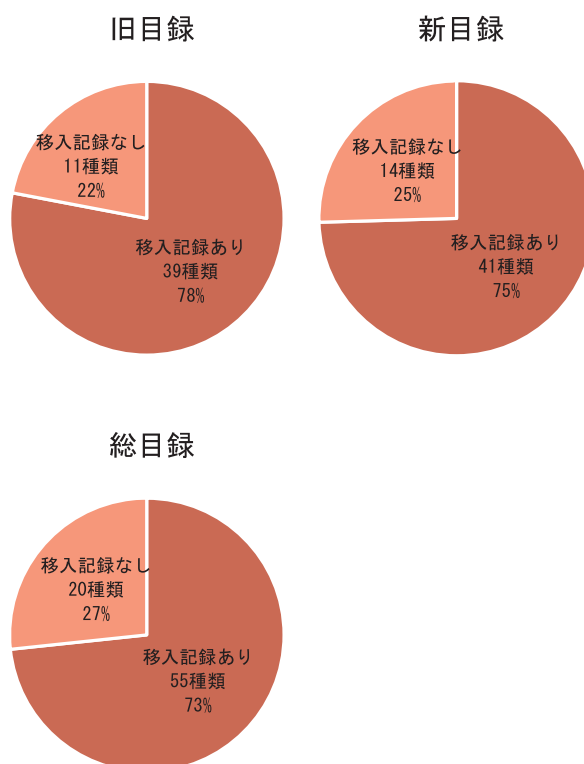


図7. 各目録の重要種に占める移入記録の割合

2. 重要種の保全

表7, 表8, 表9に示された重要種について、センターにおける保全状況を述べる。

森林部

センターの森林に生育する木本のうち重要種は、自生のナツアサドリ、移入されたコヤスノキが確認されており、両種ともに現在も生育している。ナツアサドリはマツ枯れ後の明るい環境のもとで安定的に生育している。コヤスノキは雌雄異株の種類であり、センターには雌株のみであるが、生育状況は良好である。草本については、林内の間伐などにより適度に開放的な空間をもつ里山環境の維持が図られ、ギンラン、キンランといった明るい林床に生育する重要種を観察することができる。また、マント群落とソデ群落がみられる林縁には、マイヅルテンナンショウ、ムサシアブミといった半日陰を好む重要種が移入され、現在も生育している。

湿生植物園

湿生植物園には、現在、県内自生の重要種として

次に示す19種類もの重要種が生育している。

湿生植物園に現存する県内自生の重要種：マルバオモダカ、ミズトンボ、サギソウ、トキソウ、ミズギボウシ、ミクリ、コガマ、タチコウガイゼキショウ、リュウキンカ、タコノアシ、シモツケソウ、ノウルシ、ビッチュウフウロ、サクラタデ、オグラセンノウ、サクラソウ、イヌセンブリ、ムラサキミミカキグサ、ミツガシワ

これは、造成時を含めて30年以上の継続した管理(波田ほか, 1995; 西本, 1997; 西本, 2000; 西本, 2004; 西本, 2013; 難波・阪田, 2021)によるもので、センターの湿原植生管理及び重要種保全活動の象徴と言える結果である。また、県内に自生しない重要種では、ミカワタヌキモが移入され現在も生育している。このほか、湿生植物園下流に位置する小さな池では、アギナシやミクリがニホンジカによる食害を受けていたものの、池の底さらいによって数を回復させている。

灌漑用ため池

灌漑用ため池は、利水権が地元地区にあり所有・管理は和気町が行っているなど、センター域内にある中核的な環境要素・景観要素でありながら、実際には県の施設として一元的な管理が行えない状況である。しかし、センターでは池岸の一部を水生植物園として整備・管理しており、浮葉植物であるオニバス、ヒシモドキ、抽水植物のカキツバタといった重要種が保全されている。一方、ため池畔には、ホテイアオイと同じく重点対策外来種に指定されているキシウブが生育している。このキシウブは、同属在来種(カキツバタなど)との交雑による遺伝子汚染が懸念されている。センターに生育するキシウブは、開設に伴う移入由来(岡山県自然保護センター, 1996)であり、現在、継続的な駆除が実施されているものの根絶に至っていない。根絶に至らない要因としては、花期を逃すと同属在来種との区別が難しいため年間を通じて駆除作業を行えないことが大きな障害となっている(池本・難波, 2019)ことが挙げられる。キシウブの例のように、生態系被害防止外来種は繁殖力が強い種が多く、一度定着してしまうと根絶が難しい。そのため、重要種への影響が大きいと考えられる生態系被害防止外来種の侵入を確認した場合は、侵入初期段階での根絶作業が特に重要と

なる。

野草園・虫の原っぱ

野草園では、2018年からは水田ビオトープの整備を開始し、環境学習等のフィールドとしてだけでなく、除草剤等の影響により各地で姿を消しつつあるデンジソウ、ミズオオバコ、ミズアオイなどの持続的保全が可能なフィールドとなるよう管理が試みられている(阪田・難波, 2020; 阪田, 難波2021)。また、センター内各地の二次草原の維持管理及びセンター来場者の自然観察を助けることを目的に定期的な草刈りが実施されており、キキョウやスズサイコなどの二次草原に依存する重要種の保全が図られている。

虫の原っぱでは、定期的なショウブの刈り払いなどの整備により、休耕田にみられる重要種(デンジソウ、ミズオオバコ、ミズアオイ、サクラタデ、ミズトラノオ)が現在も生育できている。

啓発活動による保全

これまで述べたフィールド整備・管理以外にも、看板の設置などによる盗掘防止の啓発によって重要種(ヒメナベワリ、サクラソウなど)を保全する活動も実施されており、積極的に重要種の保全に携わる“岡山県自然保護センター”としての役割を果たしていると言えよう。

今後の重要種保全

考察の「移入記録」の項で述べたように、センターでは開設当初から積極的に多くの重要種を移入して生態展示し、県民の自然環境保全意識の普及啓発材料として活用してきた。しかし、センター開設当初は県外産の重要種(ミカワタヌキモなど)が移入されたほか、近年では、外部から勝手に持ち込まれたと推察される園芸用に改良された重要種の品種(斑入りのカキツバタや八重咲きのリュウキンカなど)の生育が確認されるなど、県内産重要種の遺伝子汚染につながりかねない問題が起きている。このため、植物の移入については、特に慎重な姿勢で望み、移入する前に十分な検討が必要と考える。一方、県内産かつ既にセンターの象徴的存在になっている重要種も多く生育していることから、今後も、個々の植物の生育状況を把握し、個別の保全措置が必要かどうかを把

握することは重要と考える。また、重要種等に対して個別の保全措置が必要と判断された場合は、センターの多様なフィールドを用いて調査研究を行うことで、自然環境の基盤である維管束植物の保全により大きく貢献できるのではないだろうか。

まとめ

岡山県自然保護センターにおける維管束植物相について、現地調査及び既往調査の記録を整理し、目録の追補及び改訂を行った。その結果、総目録(1993-2022年の記録)では、992種類(シダ植物20科64種1雑種、種子植物140科866種7亜種39変種9品種6雑種)の維管束植物が確認された。このうち、岡山県版レッドデータブック2020及び環境省レッドリスト2020に記載された種は75種類、栽培・帰化種等は141種類であり、340種類に移入記録があった。改訂前の旧目録748種類(1993-2007年の記録)と改訂後の新目録853種類(2015-2022年)を比較すると、生育環境の不一致、動物による食害、自然遷移などによって旧目録748種類のうち約2割(139種類)の植物がみられなくなった一方、人工湿原、二次草原、里山的環境の継続的な管理などにより244種類の植物が新たに確認された。

引用文献

- 海老原淳(監・著), 2016. 日本産シダ植物標準図鑑Ⅰ. 450pp. 学研プラス.
- 海老原淳(監・著), 2017. 日本産シダ植物標準図鑑Ⅱ. 450pp. 学研プラス.
- 星野卓二・正木智美, 2002. 岡山県スゲ属植物図譜. 229pp. 山陽新聞社.
- 星野卓二・正木智美, 2003. 岡山県カヤツリグサ科植物図譜. 232pp. 山陽新聞社.
- 池本茂豊・難波靖司, 2019. 岡山県自然保護センターの田尻大池・上池における生物相. 岡山県自然保護センター研究報告(26): 1-16. 岡山県自然保護センター.
- 角野康郎, 2014. ネイチャーガイド 日本の水草. 328pp. 文一総合出版.
- 環境省自然環境局生物多様性センター, 1998-. 第6-7回自然環境保全基礎調査植生調査2万5千分の1縮尺(岡山県).
- <http://gis.biodic.go.jp/webgis/sc-023.html>, 2022年11月8日閲覧(環境省自然環境局生物多様性センターホームページ).
- 環境省, 2020. 環境省レッドリスト2020. <https://www.env.go.jp/content/900515981.pdf>, 2020年3月27日発表(環境省報道発表資料); 2022年10月17日閲覧(環境省ホームページ).
- 片山久・地職恵, 2007. 岡山県自然保護センターの「カヤツリグサ科」への追補. 岡山県自然保護センター研究報告(15): 21-24. 岡山県自然保護センター.
- 吉良竜夫, 1971. 生態学から見た自然. 295pp. 河出書房新社.
- 小島裕子, 1996. 岡山県自然保護センターのシダ植物. 岡山県自然保護センター研究報告別巻(1): 169-174. 岡山県自然保護センター.
- 国土地理院, 1961-. 地理院タイル(空中写真1960年代). https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/ort_old10/{z}/{x}/{y}.png, 2015年3月25日更新;2022年11月8日閲覧(国土地理院ホームページ).
- 国土地理院, 2011. 地理院タイル(空中写真2011年). https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/nendophoto_2011/{z}/{x}/{y}.png, 2020年5月21日更新;2022年11月8日閲覧(国土地理院ホームページ).
- 国土地理院, 2014-. 地理院タイル(淡色地図). <https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/pale/{z}/{x}/{y}.png>, 2014年4月1日更新;2022年11月8日閲覧(国土地理院ホームページ).
- 国土交通省, 2022. 国土数値情報(行政区域 第3.1版). https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N03-v3_1.html, 2022年11月8日閲覧(国土交通省ホームページ).
- 楠原良三・西本孝, 1996. 岡山県自然保護センターの種子植物. 岡山県自然保護センター研究報告別巻(1): 175-200. 岡山県自然保護センター.
- 光野・西部技術コンサルタント株式会社, 2020. 改訂版 岡山県表層地質図.
- 難波靖司・阪田睦子・地職恵・藤田拓矢・ヤマセミプロジェクト班, 2019. 岡山県自然保護センターにおけるヤマセミMegaceryle lugubris 復活のための環境調査. 岡山県自然保護センター研究報告(26):

- 17-45. 岡山県自然保護センター。
大橋広好・門田裕一・邑田仁・米倉浩司・木原浩(編),
2015. 改定新版 日本の野生植物 1. 666pp. 平凡社。
大橋広好・門田裕一・邑田仁・米倉浩司・木原浩(編),
2016a. 改定新版 日本の野生植物 2. 640pp. 平凡社。
大橋広好・門田裕一・邑田仁・米倉浩司・木原浩(編),
2016b. 改定新版 日本の野生植物 3. 604pp. 平凡社。
大橋広好・門田裕一・邑田仁・米倉浩司・木原浩(編),
2017a. 改定新版 日本の野生植物 4. 608pp. 平凡社。
大橋広好・門田裕一・邑田仁・米倉浩司・木原浩(編),
2017b. 改定新版 日本の野生植物 5. 760pp. 平凡社。
岡山県自然保護センター. 1994. 岡山県自然保護センター年報 第1号 平成3・4年度. 118pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 1995. 岡山県自然保護センター年報 第2号 平成5年度. 76pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 1996. 岡山県自然保護センター年報 第3号 平成6年度. 72pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 1997. 岡山県自然保護センター年報 第4号 平成7年度. 70pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 1998. 岡山県自然保護センター年報 第5号 平成8年度. 62pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 1999. 岡山県自然保護センター年報 第6号 平成9年度. 59pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2000. 岡山県自然保護センター年報 第7号 平成10年度. 65pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2001. 岡山県自然保護センター年報 第8号 平成11年度. 68pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2002. 岡山県自然保護センター年報 第9号 平成12年度. 66pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2003. 岡山県自然保護センター年報 第10号 平成13年度. 78pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2004. 岡山県自然保護センター年報 第11号 平成14年度. 72pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2005. 岡山県自然保護センター年報 第12号 平成15年度. 69pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2006. 岡山県自然保護センター年報 第13号 平成16年度. 72pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2007. 岡山県自然保護センター年報 第14号 平成17年度. 71pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2008. 岡山県自然保護センター年報 第15号 平成18年度. 67pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2009. 岡山県自然保護センター年報 第16号 平成19年度. 67pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2010. 岡山県自然保護センター年報 第17号 平成20年度. 68pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2011. 岡山県自然保護センター年報 第18号 平成21年度. 72pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2012. 岡山県自然保護センター年報 第19号 平成22年度. 69pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2013. 岡山県自然保護センター年報 第20号 平成23年度. 71pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2014. 岡山県自然保護センター年報 第21号 平成24年度. 69pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2015. 岡山県自然保護センター年報 第22号 平成25年度. 67pp. 岡山県自然保護センター。
岡山県自然保護センター. 2016. 岡山県自然保護センター年報 第23号 平成26年度. 69pp. 岡山県自然保護センター。

- 保護センター。
- 岡山県自然保護センター. 2017. 岡山県自然保護センター年報 第24号 平成27年度. 78pp. 岡山県自然保護センター。
- 岡山県自然保護センター. 2018. 岡山県自然保護センター年報 第25号 平成28年度. 74pp. 岡山県自然保護センター。
- 岡山県自然保護センター. 2019. 岡山県自然保護センター年報 第26号 平成29年度. 71pp. 岡山県自然保護センター。
- 岡山県自然保護センター. 2020. 岡山県自然保護センター年報 第27号 平成30年度. 63pp. 岡山県自然保護センター。
- 岡山県自然保護センター. 2021a. 岡山県自然保護センター年報 第28号 令和元年度. 66pp. 岡山県自然保護センター。
- 岡山県自然保護センター. 2021b. 岡山県自然保護センター年報 第29号 令和2年度. 68pp. 岡山県自然保護センター。
- 岡山県自然保護センター. 2022. 岡山県自然保護センター年報 第30号 令和3年度. 72pp. 岡山県自然保護センター。
- 岡山県(岡山県野生動植物調査検討会(編)), 2020. 岡山県版レッドデータブック 2020 植物編 1 維管束植物. 29-326.
https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/656841_5702311_misc.pdf, 2022年6月14日更新; 2022年10月17日閲覧(岡山県環境文化部自然環境課ホームページ)。
- 岡山県(岡山県野生動植物調査検討会(編)), 2022. 岡山県野生生物目録2019 ver. 1. 3 33 維管束植物.
https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/722826_6560119_misc.pdf, 2022年6月14日更新; 2022年10月17日閲覧(岡山県環境文化部自然環境課ホームページ)。
- 岡山県自然保護課, 1993. 第3章 気候. 「おかやまの自然 第2版」(岡山県環境保健部自然保護課), 67-74.
- 長田武正, 2002. 日本イネ科植物図譜. 777pp. 平凡社.
- 阪田睦子・難波靖司, 2020. 岡山県自然保護センター 水田ビオトープにおける植物及び水生動物調査.
- 岡山県自然保護センター研究報告(27): 23-42. 岡山県自然保護センター。
- 阪田睦子・難波靖司, 2021. 岡山県自然保護センター 水田ビオトープにおける2年目の動向及び活用. 岡山県自然保護センター研究報告(28): 13-33. 岡山県自然保護センター。
- 波田善夫・西本孝・光本信治, 1995. 岡山県自然保護センター湿生植物園 1. 基盤地形の造成と植生移植の方法. 岡山県自然保護センター研究報告(3): 41-56. 岡山県自然保護センター。
- 西本孝, 1995. 岡山県自然保護センター湿生植物園 2. 開所から3年目までの管理. 岡山県自然保護センター研究報告(3): 57-64. 岡山県自然保護センター。
- 西本孝, 1997. 岡山県自然保護センター湿生植物園 3. 設立後4年目から6年目までの管理. 岡山県自然保護センター研究報告(5): 43-51. 岡山県自然保護センター。
- 西本孝, 2000. 岡山県自然保護センター湿生植物園 5. 設立後7年目から9年目までの管理. 岡山県自然保護センター研究報告(8): 47-57. 岡山県自然保護センター。
- 西本孝, 2004. 岡山県自然保護センター湿生植物園 6. 設立後10年目から13年目までの管理. 岡山県自然保護センター研究報告(12): 39-48. 岡山県自然保護センター。
- 西本孝, 2013. 岡山県自然保護センター湿生植物園 7. 設立後14年目から21年目までの管理. 岡山県自然保護センター研究報告(20): 21-36. 岡山県自然保護センター。
- 難波靖司・阪田睦子, 2021. 岡山県自然保護センター 湿生植物園の管理 2018~2021年の管理とトキソウ, サギソウ, ハッチョウトンボの観察結果. 岡山県自然保護センター研究報告(29): 120-136. 岡山県自然保護センター。
- 米倉浩司・梶田忠, 2003-. BG Plants 和名-学名インデックス (YList). <http://ylist.info>, 2022年10月18日閲覧・ダウンロード。

表10-1. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録											目録 新記録	移入 記録	重要種 岡山県版RDB 環境省RL	栽培・帰化種等 YList 県目録	備考
1	トウゲンバ	<i>Hyperzia serrata</i> (Thunb.) Trevis.	ヒカゲノカズラ	●											○				
2	ミズスギ	<i>Lycopodiella cernua</i> (L.) Pic. Sarm.	ヒカゲノカズラ	●											○				
3	ヒカゲノカズラ (広義)	<i>Lycopodium clavatum</i> L.	ヒカゲノカズラ	●											○				
4	タチカラマゴケ	<i>Scaginella nipponica</i> Franch. et Siv.	イワヒバ												○				
5	スギナ	<i>Equisetum arvense</i> L.	トクサ	●											○				
6	フユノハナワラビ	<i>Barychium ternatum</i> (Thunb.) Sw.	ハナヤスリ	●											○				
7	ヒロハナヤスリ	<i>Ophioglossum vulgatum</i> L.	ハナヤスリ												○				
8	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i> Thunb.	ゼンマイ	●											○				
9	ウチワゴケ	<i>Crepidomanes minimum</i> (Blume) K. Iwats.	コケシノブ	●											○				
10	コシダ	<i>Dicranopteris linearis</i> (Burm.f.) Underw.	ウラボシ	●											○				
11	ウラボシ	<i>Diplazium glaucum</i> (Houtt.) Nakai	ウラボシ	●											○				
12	カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i> (Thunb.) Sw.	カニクサ	●											○				
13	デンジソウ	<i>Marsilea quadrifolia</i> L.	デンジソウ	●											○				
14	アイオオアカウキサ	<i>Acolla cristata</i> Kaulf. x A. <i>filiculoides</i> Lam.	サンショウモ												○				
15	アカウキサ属の一種	<i>Acolla</i> sp.	サンショウモ												○				
16	ホラシノブ	<i>Ochromolaena chinensis</i> (L.) J. Sm.	ホラシノブ	●											○				
17	イワヒメワラビ	<i>Hypolepis punctata</i> (Thunb.) Mett. ex Kuhn	コバノイシカグマ	●											○				
18	フモトシダ	<i>Microlepia marginata</i> (Panzer ex Houtt.) C. Chr.	コバノイシカグマ	●											○				
19	ワラビ	<i>Peridium aquilinum</i> (L.) Kuhn subsp. <i>japonicum</i> (Nakai) A. Löve et D. Löve	コバノイシカグマ	●											○				
20	タチシノブ	<i>Oryzium japonicum</i> (Thunb.) Kunze	イノモトソウ	●											○				
21	イノモトソウ	<i>Pteris multifida</i> Polt.	イノモトソウ	●											○				
22	アマクサシダ	<i>Pteris semipinnata</i> L.	イノモトソウ	●											○				
23	コバノヒノキシダ	<i>Asplenium angustumoides</i> H. Christ ex H. Lévl.	チャセンシダ	●											○				
24	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i> Thunb.	チャセンシダ	●											○				
25	トキワトラノオ	<i>Asplenium pekinense</i> Hance	チャセンシダ	●											○				
26	ホシダ	<i>Thelypteris acuminata</i> (Houtt.) C. V. Morton	ヒメシダ	●											○				
27	コハシゴシダ	<i>Thelypteris angustifrons</i> (Miq.) Ching	ヒメシダ	●											○				
28	ザシダ	<i>Thelypteris decurvaepinnata</i> (H.C. Hall) Ching	ヒメシダ	●											○				
29	ハンゴシダ	<i>Thelypteris glanduligera</i> (Kunze) Ching	ヒメシダ	●											○				
30	ハリガネウラボシ	<i>Thelypteris japonica</i> (Baker) Ching	ヒメシダ	●											○				
31	ヤウラシダ	<i>Thelypteris laxa</i> (Franch. et Sav.) Ching	ヒメシダ	●											○				
32	ヒメシダ	<i>Thelypteris palustris</i> (Salisb.) Schott	ヒメシダ	●											○				
33	ミノシダ	<i>Thelypteris pozoi</i> (Lag.) C. V. Morton subsp. <i>mollissima</i> (Fisch. ex Kunze) C. V. Morton	ヒメシダ	●											○				
34	ヒメワラビ	<i>Thelypteris torresiana</i> (Gaudich.) Alston var. <i>calvata</i> (Baker) K. Iwats.	ヒメシダ	●											○				
35	ミドリヒメワラビ	<i>Thelypteris viridifrons</i> Tagawa	ヒメシダ	●											○				
36	シシダ	<i>Blechnum niponicum</i> (Kunze) Makino	シシダ	●											○				
37	イヌワラビ	<i>Anisocampium niponicum</i> (Mett.) Y. C. Liu, W. L. Chiu et M. Kato	メシダ	●											○				
38	ホンバイスイワラビ	<i>Athyrium iseanum</i> Rosenst.	メシダ	●											○				
39	タニスイワラビ	<i>Athyrium ataphorum</i> (Miq.) Koidz.	メシダ	●											○				
40	ヤマスイワラビ	<i>Athyrium vidalii</i> (Franch. et Sav.) Nakai	メシダ	●											○				
41	ヘビノネゴサ	<i>Athyrium yokoscense</i> (Franch. et Sav.) H. Christ	メシダ	●											○				
42	ホンバシダ	<i>Debaria coniliti</i> (Franch. et Sav.) M. Kato	メシダ	●											○				
43	シシダ	<i>Debaria japonica</i> (Thunb.) M. Kato	メシダ	●											○				
44	ホウソバチライシダ	<i>Arachniodes borealis</i> Seriz.	メシダ	●											○				
45	リョウモシダ	<i>Arachniodes standishii</i> (T. Moore) Ohwi	メシダ	●											○				
46	ヤブソテツ	<i>Cyrtidium fortunei</i> J. Sm.	メシダ	●											○				
47	イワヘゴ	<i>Dryopteris arata</i> (Wall. ex Kunze) Ching	メシダ	●											○				
48	ヤマイタチシダ	<i>Dryopteris bisetiana</i> (Baker) C. Chr.	メシダ	●											○				
49	サイゴウクサシダ	<i>Dryopteris championii</i> (Benth.) C. Chr. ex Ching	メシダ	●											○				
50	ミサキカグマ	<i>Dryopteris chinensis</i> (Baker) Koidz.	メシダ	●											○				

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉 梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。[●]は,記録があることを示す。

※3:「旧」は旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原,西本(1996)に基づいて記載した。

表10-2. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3} 新	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 環境省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
51	ベニシダ	<i>Droopieris erythrosora</i> (D.C.Eaton) Kunze	オンダ	●												○					
52	マルバベニシダ	<i>Droopieris fuscipes</i> C.Chr.	オンダ	●		●										○					
53	オオイタチシダ	<i>Droopieris hikonensis</i> (H.Litô) Nakaike	オンダ	●												○					
54	オオベニシダ	<i>Droopieris hondensis</i> Koidz.	オンダ	●		●										○					
55	トウゴウシダ	<i>Droopieris nipponensis</i> Koidz.	オンダ	●												○					
56	ヒメイトチシダ	<i>Droopieris sacrosancta</i> Koidz.	オンダ	●												○					
57	オクマワラビ	<i>Droopieris uniformis</i> (Makino) Makino	オンダ	●												○					
58	イノデ	<i>Polystichum polyblepharon</i> (Roem. ex Kunze) C.Presl	オンダ			●										○					
59	サカガイノデ	<i>Polystichum retropaleaceum</i> (Kodama) Tagawa	オンダ			●										○	有				
60	ジュウモンシダ	<i>Polystichum tripterum</i> (Kunze) C.Presl	オンダ													○					
61	シノブ	<i>Davallia mariesii</i> T.Moore ex Baker	シノブ													○					
62	マメシダ	<i>Lemmaphyllum microphyllum</i> C.Presl	ウラボシ	●												○					
63	ノキシノブ	<i>Lepisorus thunbergianus</i> (Raufl.) Ching	ウラボシ	●												○					
64	カラクサシダ	<i>Placostictis makinoi</i> (Maxim. ex Makino) Fomin	ウラボシ	●												○					
65	ミツデウラボシ	<i>Seligeria hastata</i> (Thunb.) Fraser-Ienk.	ウラボシ	●												○					
66	イチヨウ	<i>Ginkgo biloba</i> L.	イチヨウ	●												○				栽培	
67	アケマツ	<i>Pinus densiflora</i> Siebold et Zucc.	マツ	●												○					
68	クロマツ	<i>Pinus thunbergii</i> Parl.	マツ	●												○					
69	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i> (Siebold et Zucc.) Endl.	ヒノキ	●												○					
70	スギ	<i>Cryptomeria japonica</i> (L.f.) D.Don	ヒノキ	●												○					
71	ネズミサシ	<i>Juniperus rigida</i> Siebold et Zucc.	ヒノキ	●												○					
72	イヌガヤ	<i>Cephalotaxus harringtonia</i> (Knight ex Forbes) K.Koch var. <i>harringtonia</i>	イチイ			●										○					
73	ジュンサイ	<i>Brasenia schreberi</i> J.F.Gmel.	ジュンサイ	●												○	有	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		
74	オニバス	<i>Euryale ferox</i> Salisb.	スイレン	●												○	有				
75	コウホネ	<i>Najas japonica</i> DC.	スイレン	●												○	有				
76	ヒツジグサ	<i>Nymphaea tetragona</i> Georgi	スイレン	●												○	有				
77	サネカズラ	<i>Kadsura japonica</i> (L.) Dunal	マツブサ	●												○	有				
78	キビヒトリシズカ	<i>Chloranthus fortunei</i> (A. Gray) Solms	セリノウ	●												○	有	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		
79	ヒトリシズカ	<i>Chloranthus quadrifolius</i> (A. Gray) H. Ohba et S. Akiyama	セリノウ	●												○	有				
80	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i> Thunb.	ドクダミ	●												○	有				
81	ハンゲショウ	<i>Saururus chinensis</i> (Lour.) Baill.	ドクダミ	●												○	有				
82	ミヤコアオイ	<i>Asarum asperum</i> F.Mack.	ウマノスズクサ	●												○	有				
83	ゴボシ	<i>Magnolia kobus</i> DC.	モクレン	●												○	有				
84	ホオノキ	<i>Magnolia ovata</i> Thunb.	モクレン	●		●										○	有				
85	タムシバ	<i>Magnolia salicifolia</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	モクレン	●												○	有				
86	シデコブシ	<i>Magnolia stellata</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	モクレン	●												○	有				
87	シシロウバ	<i>Chimonanthus praecox</i> (L.) Link f. <i>concolor</i> (Makino)	ロウバイ	●												○	有	準絶滅危惧 (NT)			
88	クスノキ	<i>Cinnamomum camphora</i> (L.) J.Presl	クスノキ	●												○	有			栽培	
89	ヤブニツケイ	<i>Cinnamomum yunnanicum</i> H. Ohba	クスノキ	●		●										○	有				
90	ヤマコウバシ	<i>Lindera glauca</i> (Siebold et Zucc.) Blume	クスノキ	●												○	有				
91	ウスガクロセ	<i>Lindera sericea</i> (Siebold et Zucc.) Blume var. <i>glabrata</i> Blume	クスノキ	●												○	有				
92	ケクロモジ	<i>Lindera sericea</i> (Siebold et Zucc.) Blume var. <i>sericea</i>	クスノキ	●												○	有				
93	カゴノキ	<i>Litsea coreana</i> H.Lév.	クスノキ	●												○	有				
94	タブノキ	<i>Machilus thunbergii</i> Siebold et Zucc.	クスノキ	●												○	有				
95	シロダモ	<i>Neolitsea sericea</i> (Blume) Koidz.	クスノキ	●												○	有				
96	シヨウブ	<i>Acorus calamus</i> L.	シヨウブ	●		●										○	有				
97	セキショウ	<i>Acorus gramineus</i> Sol. ex Aiton	シヨウブ	●												○	有				
98	コンニャク	<i>Amorphophallus konjac</i> K. Koch	サトイモ	●												○	有			栽培	
99	マイヅルナンテン	<i>Arisaema heterophyllum</i> Blume	サトイモ	●												○	有	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類(VU)		
100	ムササビ	<i>Arisaema ringens</i> (Thunb.) Schott	サトイモ													○	有	準絶滅危惧			

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-3. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 環境省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
101	マムシグサ (広義)	<i>Arisaema serratum</i> (Thunb.) Schott s.l.	サトイモ													○					記録はコウライナンテンナシヨウ <i>Arisaema pekinense</i> Nakaiのタイプ。
102	ウシマソウ	<i>Arisaema thunbergii</i> Blume subsp. <i>urashima</i> (H. Hara) H. Ohashi et J. Murata	サトイモ													○	有				
103	アオウキクサ	<i>Lemna aoidikusa</i> Beppu et Murita	サトイモ													○					
104	ウキクサ	<i>Spirodela polyrrhiza</i> (L.) Schleid.	サトイモ													○					
105	ヘラオモダカ	<i>Hisma canaliculatum</i> A. Braun et C.D. Bouché	オモダカ													○					
106	マルバオモダカ	<i>Callisia parnassifolia</i> (Bassi. ex L.) Parl.	オモダカ													○					
107	アギナシ	<i>Sagittaria aginashi</i> Makino	オモダカ													○	有				
108	ズビタ	<i>Byssa echinosperma</i> (C.B. Clarke) Hook.f.	トチカガミ													○					
109	ヤナギスズバ	<i>Byssa japonica</i> (Miq.) Maxim. ex Asch. et Gürke	トチカガミ													○					
110	クロモ	<i>Hydrilla verticillata</i> (L.f.) Royle	トチカガミ													○					
111	イトリダモ	<i>Najas gracillima</i> (A. Braun ex Engelm.) Magnus	トチカガミ													○	有				
112	ホッスモ	<i>Najas graminea</i> Delile	トチカガミ													○					
113	イバラモ	<i>Najas marina</i> L.	トチカガミ													○	有				
114	オオトリダモ	<i>Najas oguraensis</i> Miki	トチカガミ													○	有				
115	ミズオオバコ	<i>Oedia alismoides</i> (L.) Pers.	トチカガミ													○					
116	エビモ	<i>Potamogeton crispus</i> L.	ヒルムシロ													○					
117	コバノヒルムシロ	<i>Potamogeton cristatus</i> Regel et Maack	ヒルムシロ													○					
118	ヒルムシロ	<i>Potamogeton distans</i> A. Benn.	ヒルムシロ													○					
119	フトヒルムシロ	<i>Potamogeton fyeri</i> A. Benn.	ヒルムシロ													○	有				
120	ホソバミズヒキモ	<i>Potamogeton octandrus</i> Poir. var. <i>octandrus</i>	ヒルムシロ													○	有				
121	ササバモ	<i>Potamogeton wrightii</i> Morong	ヒルムシロ													○					
122	ソクシンラン	<i>Aleris spicata</i> (Thunb.) Franch.	キンコウカ													○	有				
123	ノゼラン	<i>Metanarhacium luteoviride</i> Maxim.	キンコウカ													○	有				
124	ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i> Thunb.	ヤマノイモ													○					
125	カエデトコロ	<i>Dioscorea quinquefolia</i> Thunb.	ヤマノイモ													○					
126	ヒメドコロ	<i>Dioscorea tenuipes</i> Franch. et Sav.	ヤマノイモ													○					
127	オニドコロ	<i>Dioscorea tokoro</i> Makino	ヤマノイモ													○					
128	ヒメナベワリ	<i>Crotonia japonica</i> Miq.	ビヤクブ													○	有				準絶滅危惧
129	シライトソウ	<i>Chionographis japonica</i> Maxim.	シユロソウ													○	有				
130	シヨウジョウハスハマ	<i>Heteropogon orientalis</i> (Thunb.) C. Tanaka	シユロソウ													○	有				
131	ホウチャクソウ	<i>Disporum sessile</i> D. Don ex Schult. et Schult. f. var. <i>sessile</i>	イヌサフラン													○	有				
132	チゴユリ	<i>Disporum smilacinum</i> A. Gray	イヌサフラン													○	有				
133	サルトリイバラ	<i>Smilax china</i> L.	サルトリイバラ													○					
134	タカサゴユリ	<i>Lilium formosanum</i> A. Wallace	ユリ													○					絶滅・帰化
135	ササユリ	<i>Lilium japonicum</i> Houtt.	ユリ													○	有				絶滅・帰化
136	コオニユリ	<i>Lilium leichlinii</i> Hook. f. f. <i>pseudoleichlinum</i> (Carrière) H. Hara et Kittam.	ユリ													○	有				
137	ヤマジノホトトギス	<i>Tricyrtis affinis</i> Makino	ユリ													○	有				
138	ヤマホトトギス	<i>Tricyrtis macropoda</i> Miq.	ユリ													○	有				
139	セトウサホトトギス	<i>Tricyrtis senchiensis</i> Hir. Takah.	ユリ													○	有				
140	シラン	<i>Blattia striata</i> (Thunb.) Rehb. f.	ラン													○	有				準絶滅危惧 II 類 (NT)
141	エビネ	<i>Catanthe discolor</i> Lindl.	ラン													○	有				準絶滅危惧 II 類 (NT)
142	キンラン	<i>Cephalanthera erecta</i> (Thunb.) Blume var. <i>erecta</i>	ラン													○					
143	キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i> (Thunb.) Blume	ラン													○					
144	シユンラン	<i>Cymbidium goeringii</i> (Rehb. f.) Rehb. f.	ラン													○					
145	カキラン	<i>Epipactis thunbergii</i> A. Gray	ラン													○	有				
146	ミヤマウスラ	<i>Goodyera schiedeaniana</i> Rehb. f.	ラン													○	有				
147	ミズトンボ	<i>Habenaria sagittifera</i> Rehb. f.	ラン													○	有				
148	ワケギソウ	<i>Liparis kunokiri</i> F. Maek.	ラン													○					
149	コクラシ	<i>Liparis nervosa</i> (Thunb.) Lindl.	ラン													○					
150	サシソウ	<i>Pectilis radiata</i> (Thunb.) Raf.	ラン													○	有				準絶滅危惧 II 類 (NT)

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003.)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センタ一年報全号,小島(1996),柿原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-4. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}											目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 環境省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i								
151	ヤマサギソウ	<i>Platanthera mandarinorum</i> Rehb.f. subsp. <i>mandarinorum</i> var. <i>orcades</i> (Franch. et Sav.) Koidz.	ラン									●	○							
152	ノヤマトシロ	<i>Platanthera minor</i> (Miq.) Rehb.f.	ラン	●							●		○							
153	コバノ トンボソウ	<i>Platanthera tipuloides</i> (L.f.) Lindl. subsp. <i>nipponica</i> (Makino) Murata	ラン	●									○							
154	トキソウ	<i>Pogonia japonica</i> Rehb.f.	ラン	●							●		○				絶滅危惧Ⅱ類 (NT)			
155	ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>anopsea</i> (M.Bieb.) H.Hara	ラン	●							●		○							
156	ヒメヒオウギスイセン	<i>Crocasmia x crocosmiliflora</i> (Lemone) N.E.Br.	アヤメ								●		○							生態系被害防止外来種
157	ヒオウギ	<i>Crocasmia x crocosmiliflora</i> (Lemone) N.E.Br.	アヤメ	●							●		○							
158	ノハナシヨウブ	<i>Iris ensata</i> Thunb. var. <i>spontanea</i> (Makino) Nakai ex Makino et Nemoto	アヤメ	●							●		○							
159	シヤガ	<i>Iris japonica</i> Thunb.	アヤメ	●							●		○							
160	カキツバタ	<i>Iris laevigata</i> Fisch.	アヤメ	●							●		○							
161	キンショウブ	<i>Iris pseudacorus</i> L.	アヤメ	●							●		○							生態系被害防止外来種
162	アヤメ	<i>Iris sanguinea</i> Hornem.	アヤメ	●							●		○							
163	ニワザシキョウ	<i>Sisyrinchium caudatum</i> E.P.Bicknell	アヤメ	●							●		○							
164	ユウスズク	<i>Hemerocallis citrina</i> Baroni var. <i>vespertina</i> (H.Hara) M.Hotta	ススキノキ	●							●		○							
165	ノカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> L. var. <i>disticha</i> (Dom. ex Ker Gawl.) M.Hotta	ススキノキ	●							●		○							
166	ヤブカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> L. var. <i>kwaenso</i> Regel	ススキノキ	●							●		○							
167	ヤマラッキョウ	<i>Allium thunbergii</i> G.Don	ヒガンバナ	●							●		○							
168	ハナニラ	<i>Ipheion uniflorum</i> (Graham) Raf.	ヒガンバナ	●							●		○							生態系被害防止外来種
169	ヒガンバナ	<i>Lycoris radiata</i> (L'Hér.) Herb.	ヒガンバナ	●							●		○							
170	キツネノカミシリ	<i>Lycoris sanguinea</i> Maxim. var. <i>sanguinea</i>	ヒガンバナ	●							●		○							
171	ナツズイセン	<i>Lycoris x squamigera</i> Maxim.	ヒガンバナ	●							●		○							
172	スイセン	<i>Narcissus tazetta</i> L.	ヒガンバナ	●							●		○							
173	ツルボ	<i>Barnardia japonica</i> (Thunb.) Schult. et Schult. f.	クサスギカズラ	●							●		○							
174	カンザシギボウシ	<i>Hosta capitata</i> (Koidz.) Nakai	クサスギカズラ	●							●		○							
175	ミスギボウシ	<i>Hosta longissima</i> Honda ex F.Maek.	クサスギカズラ	●							●		○							
176	コバギボウシ	<i>Hosta sieboldii</i> (Paxton) J.W.Ingram	クサスギカズラ	●							●		○							
177	ヒメヤブラン	<i>Liriope thior</i> (Maxim.) Makino	クサスギカズラ	●							●		○							
178	ヤブラン	<i>Liriope muscarum</i> (Deene.) L.H.Bailey	クサスギカズラ	●							●		○							
179	ジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i> (Thunb.) Ker Gawl. var. <i>japonicus</i>	クサスギカズラ	●							●		○							
180	ナガバジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i> (Thunb.) Ker Gawl. var. <i>umbrosus</i> Maxim.	クサスギカズラ	●							●		○							
181	ホソバオオアザマナ	<i>Orthostachyum orthostachyum</i> Ten.	クサスギカズラ	●							●		○							
182	キチジョウソウ	<i>Rehmannia carnea</i> (Andrews) Kunth	クサスギカズラ	●							●		○							
183	オモト	<i>Rohdea japonica</i> (Thunb.) Roth var. <i>japonica</i>	クサスギカズラ	●							●		○							
184	イトラン	<i>Yucca flaccida</i> Haw.	クサスギカズラ	●							●		○							
185	アツバキミガヨラン	<i>Yucca gloriosa</i> L.	クサスギカズラ	●							●		○							生態系被害防止外来種
186	ツユクサ	<i>Commelina communis</i> L.	ツユクサ	●							●		○							
187	イボクサ	<i>Moradania keiskei</i> (Hassk.) Hand-Mazz.	ツユクサ	●							●		○							
188	ボテアザオイ	<i>Eichhornia crassipes</i> (Mart.) Solms-Laub.	ミズアオイ	●							●		○							生態系被害防止外来種
189	ミズアオイ	<i>Monochoria korsakowii</i> Regel et Maack	ミズアオイ	●							●		○							岡山県指定希少野生動物植物
190	コナギ	<i>Monochoria vaginalis</i> (Burm.f.) C.Presl ex Kunth	ミズアオイ	●							●		○							
191	ミヨウガ	<i>Zingiber mioga</i> (Thunb.) Roscoe	ショウガ	●							●		○							
192	ミクリ	<i>Sparganium erectum</i> L.	ガマ	●							●		○							
193	ヤマトミクリ	<i>Sparganium fallax</i> Griseb.	ガマ	●							●		○							
194	ナガエミクリ	<i>Sparganium japonicum</i> Rothert	ガマ	●							●		○							
195	ヒメガマ	<i>Typha domingensis</i> Pers.	ガマ	●							●		○							
196	ガマ	<i>Typha latifolia</i> L.	ガマ	●							●		○							
197	コガマ	<i>Typha orientalis</i> C.Presl	ガマ	●							●		○							
198	イトイスノヒゲ	<i>Eriocaulon decemflorum</i> Maxim.	ホシクサ	●							●		○							
199	イスノヒゲ	<i>Eriocaulon miqelianum</i> Koern.	ホシクサ	●							●		○							
200	ニッポンイヌノヒゲ	<i>Eriocaulon taquetii</i> Lecomte	ホシクサ	●							●		○							

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-5. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3} 新記録 ^{※4}	重要種 岡山県版RDB	保護省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
201	ハナビゼキショウ	<i>Juncus alatus</i> Franch. et Sav.	イグサ	●												○				
202	イグサ	<i>Juncus decipiens</i> (Buchanan) Nakai	イグサ	●												○				
203	タチコウロウイセキショウ	<i>Juncus krameri</i> Franch. et Sav.	イグサ		●											○				
204	アオコウロウイセキショウ	<i>Juncus papillosus</i> Franch. et Sav.	イグサ	●												○				準絶滅危惧
205	コウロウイセキショウ	<i>Juncus prismatocarpus</i> R.Br. subsp. <i>leschenaultii</i> (J.Gay ex Laharpe) Kirschner	イグサ	●												○				有
206	クサイ	<i>Juncus tenuis</i> Willd.	イグサ	●												○				有
207	ハリコウロウイセキショウ	<i>Juncus wallichianus</i> Laharpe	イグサ	●												○				帰化
208	スズメノヤリ	<i>Juncula capitata</i> (Miq.) Miq. ex Kom.	イグサ	●												○				
209	ヤマスズメノヒエ	<i>Juncula multiflora</i> (Ehrh.) Lejeune	イグサ	●												○				
210	スカボシノウ	<i>Juncula planosa</i> E.Mey. subsp. <i>planosa</i>	イグサ	●												○				
211	マツバスガ	<i>Carex hiwensis</i> Franch.	カヤツリグサ	●												○				
212	ハリガネスガ	<i>Carex capillacea</i> Boott	カヤツリグサ	●												○				
213	ヒメカンスガ	<i>Carex conica</i> Boott f. <i>conica</i>	カヤツリグサ	●												○				
214	オニスガ	<i>Carex dicksonii</i> Franch. et Sav.	カヤツリグサ	●												○				
215	アゼナレコ	<i>Carex dimorpholepis</i> Steud.	カヤツリグサ	●												○				
216	カサスガ	<i>Carex dispallata</i> Boott	カヤツリグサ	●												○				
217	タニガワスガ	<i>Carex forficata</i> Franch. et Sav.	カヤツリグサ	●												○				
218	マスクサ	<i>Carex gibba</i> Wahlenb.	カヤツリグサ	●												○				
219	ジュズスガ	<i>Carex ischnostachya</i> Steud. var. <i>ischnostachya</i>	カヤツリグサ	●												○				
220	ヒカガスガ	<i>Carex lanceolata</i> Boott	カヤツリグサ	●												○				
221	ナキリスガ	<i>Carex loma</i> D.Don var. <i>loma</i>	カヤツリグサ	●												○				
222	メアオスガ	<i>Carex leucochlora</i> Bunge var. <i>aphanandra</i> (Franch. et Sav.) T.Koyama	カヤツリグサ	●												○				
223	イトアオスガ	<i>Carex leucochlora</i> Bunge var. <i>gracillima</i> (Asiyanov) Katsuy.	カヤツリグサ	●												○				
224	ミセンアオスガ	<i>Carex leucochlora</i> Bunge var. <i>horikawae</i> (K.Okamoto) Katsuy.	カヤツリグサ	●												○				
225	アオスガ	<i>Carex leucochlora</i> Bunge var. <i>leucochlora</i>	カヤツリグサ	●												○				
226	タチスガ	<i>Carex maculata</i> Boott	カヤツリグサ	●												○				
227	ホシナシゴウソ	<i>Carex maximowiczii</i> Miq. var. <i>levisaccae</i> Ohwi	カヤツリグサ	●												○				
228	ゴウソ	<i>Carex maximowiczii</i> Miq. var. <i>maximowiczii</i>	カヤツリグサ	●												○				
229	ノグサスガ	<i>Carex mirata</i> Franch. var. <i>aristata</i> Ohwi	カヤツリグサ	●												○				
230	シバスガ	<i>Carex nervata</i> Franch. et Sav.	カヤツリグサ	●												○				
231	ヤチカワスガ	<i>Carex omiana</i> Franch. et Sav.	カヤツリグサ	●												○				有
232	オタルスガ	<i>Carex ouranensis</i> Franch.	カヤツリグサ	●												○				
233	コジュズスガ	<i>Carex parviflora</i> Boott var. <i>macroglauca</i> (Franch. et Sav.) Ohwi	カヤツリグサ	●												○				
234	キビノミノホロスガ	<i>Carex paxii</i> Kük.	カヤツリグサ	●												○				絶滅危惧 I B類 (EN)
235	ヒメゴウソ	<i>Carex placota</i> Spreng.	カヤツリグサ	●												○				
236	タカネマスガ	<i>Carex planata</i> Franch. et Sav. var. <i>planata</i>	カヤツリグサ	●												○				
237	ヒメモエギスガ	<i>Carex pacilliformis</i> Boott	カヤツリグサ	●												○				
238	ワサスガ	<i>Carex rugata</i> Ohwi	カヤツリグサ	●												○				
239	タガネソウ	<i>Carex suterostica</i> Hance	カヤツリグサ	●												○				
240	ニシノホシモンシバ	<i>Carex stenostachys</i> Franch. et Sav.	カヤツリグサ	●												○				
241	アゼスガ	<i>Carex thunbergii</i> Steud.	カヤツリグサ	●												○				
242	ヤワラズガ	<i>Carex transversa</i> Boott	カヤツリグサ	●												○				
243	モエギスガ	<i>Carex triachya</i> Thunb.	カヤツリグサ	●												○				
244	チャガヤツリ	<i>Cyperus amuricus</i> Maxim.	カヤツリグサ	●												○				
245	アイダケ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>brevifolius</i>	カヤツリグサ	●												○				
246	ヒメクゲ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>leiolepis</i> (Franch. et Sav.) H.Hara	カヤツリグサ	●												○				
247	タマガヤツリ	<i>Cyperus difformis</i> L.	カヤツリグサ	●												○				
248	ヒナガヤツリ	<i>Cyperus flaccidus</i> R.Br.	カヤツリグサ	●												○				
249	アゼガヤツリ	<i>Cyperus flavidus</i> Retz.	カヤツリグサ	●												○				
250	アゼガヤツリ	<i>Cyperus haspan</i> L. var. <i>tuberiferus</i> T.Koyama	カヤツリグサ	●												○				

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。
 ※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。
 ※3:「旧」は旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。
 ※4:移入記録の有無は,センタ一年報全号,小島(1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-6. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}													目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	重要種	栽培・帰化種等 YList	目録	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i										
251	コメダヤヤツリ	<i>Cyperus iria</i> L.	カヤツリグサ	●							●		○				○					
252	カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i> Steud.	カヤツリグサ	●							●		○				○					
253	ウシクダ	<i>Cyperus orthostachyus</i> Franch. et Sav.	カヤツリグサ		●								○				○					
254	シロガヤツリ	<i>Cyperus pacificus</i> (Ohwi) Ohwi	カヤツリグサ		●								○				○					
255	オニガヤツリ	<i>Cyperus pilosus</i> Vahl	カヤツリグサ		●								○				○					
256	ヒメアオガヤツリ	<i>Cyperus pycnanthus</i> Roth.	カヤツリグサ		●								○				○					
257	カワラスガサ	<i>Cyperus sanguinolentus</i> Vahl	カヤツリグサ		●								○				○					
258	ヒメガヤツリ	<i>Cyperus tenuispica</i> Steud.	カヤツリグサ		●								○				○					
259	マツバ	<i>Eleocharis acicularis</i> (L.) Roem. et Schult. var. <i>longistylis</i> Svenson	カヤツリグサ		●								○				○					
260	オオハナ	<i>Eleocharis congesta</i> (L.) Don var. <i>congesta</i> f. <i>dolichochaeta</i> T. Koyama	カヤツリグサ		●								○				○					
261	ハナ	<i>Eleocharis congesta</i> (L.) Don var. <i>japonica</i> (Miq.) T. Koyama	カヤツリグサ		●								○				○					
262	マシカクイ	<i>Eleocharis tetraquetra</i> Nees	カヤツリグサ		●								○				○					
263	シカクイ	<i>Eleocharis wichurae</i> Boeck.	カヤツリグサ		●								○				○					
264	ヒメヒラテツツキ	<i>Fimbristylis autumnalis</i> (L.) Roem. et Schult.	カヤツリグサ			●							○				○					
265	ノランツツキ	<i>Fimbristylis complanata</i> (Retz.) Link	カヤツリグサ			●							○				○					
266	テンツツキ	<i>Fimbristylis dichotoma</i> (L.) Vahl var. <i>tenuis</i> T. Koyama	カヤツリグサ		●								○				○					
267	クロテンツツキ	<i>Fimbristylis aliphiloides</i> Makino	カヤツリグサ			●							○				○					
268	アオテツツキ	<i>Fimbristylis dipsacea</i> (Roth.) C.B. Clarke	カヤツリグサ				●						○				○					
269	ヒデリコ	<i>Fimbristylis linearis</i> Gaudich.	カヤツリグサ					●					○				○					
270	ヤマ	<i>Fimbristylis subspicata</i> Nees et Meyen	カヤツリグサ										○				○					
271	メアセテツツキ	<i>Fimbristylis velata</i> R.Br.	カヤツリグサ										○				○					
272	ミスガヤツリ	<i>Juncellus serotinus</i> (Roth.) C.B. Clarke	カヤツリグサ										○				○					
273	ヒンジガヤツリ	<i>Lipocarpus microcephala</i> (R.Br.) Kunth	カヤツリグサ										○				○					
274	イトイソノハナヒゲ	<i>Rhynchospora fahrii</i> C.B. Clarke	カヤツリグサ										○				○					
275	コイソノハナヒゲ	<i>Rhynchospora fujianensis</i> Makino	カヤツリグサ										○				○					
276	イソノハナヒゲ	<i>Rhynchospora rugosa</i> (Vahl) Gale	カヤツリグサ										○				○					
277	ホタルイ	<i>Schoenoplectus hotaru</i> (Ohwi) Holub	カヤツリグサ										○				○					
278	イソホタルイ	<i>Schoenoplectus fuscoides</i> (Roxb.) Palla	カヤツリグサ			●							○				○					
279	フトイ	<i>Schoenoplectus tuberosus</i> (C.C. Gmel.) Palla	カヤツリグサ				●						○				○					
280	カンガレイ	<i>Schoenoplectus triangularis</i> (Roxb.) Palla	カヤツリグサ										○				○					
281	サンカクイ	<i>Schoenoplectus triquetrum</i> (L.) Palla	カヤツリグサ										○				○					
282	コマツカサススキ	<i>Scirpus jurensis</i> Maxim.	カヤツリグサ			●							○				○					
283	アブラガサ	<i>Scirpus wichurae</i> Boeck.	カヤツリグサ				●						○				○					
284	コシゲ	<i>Scirpus purpureus</i> Steud.	カヤツリグサ										○				○					
285	マネキシシユガヤ	<i>Scirpus rigosus</i> R.Br. var. <i>onoii</i> (Franch. et Sav.)	カヤツリグサ										○				○					
286	スカボ	<i>Agrostis clavata</i> Trin. var. <i>nukabo</i> Ohwi	イネ										○				○					
287	コマカグサ	<i>Agrostis gigantea</i> Roth	イネ										○				○					
288	スカサススキ	<i>Aira curviphylla</i> L. subsp. <i>multicaulis</i> (Dumort.) Bonnier et Layens	イネ										○				○					
289	スズメノテツボ	<i>Alopecurus aequalis</i> Sobol. var. <i>amurensis</i> (Kom.) Ohwi	イネ										○				○					
290	セトガヤ	<i>Alopecurus japonicus</i> Steud.	イネ										○				○					
291	メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i> L.	イネ										○				○					
292	ハルガヤ	<i>Andropogon odoratum</i> L. var. <i>odoratum</i>	イネ										○				○					
293	コブナガサ	<i>Arthraxon hispidus</i> (Thunb.) Makino	イネ										○				○					
294	トダシバ	<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) Tanaka	イネ										○				○					
295	カズノコガサ	<i>Beckmannia syzigachne</i> (Steud.) Fernald	イネ										○				○					
296	コバンソウ	<i>Briza maxima</i> L.	イネ										○				○					
297	ヒメコバンソウ	<i>Briza minor</i> L.	イネ										○				○					
298	イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i> Vahl	イネ										○				○					
299	ノガリヤス	<i>Calamagrostis brachyrrhiza</i> Steud.	イネ										○				○					
300	コシゲ	<i>Cox lacynia-johi</i> L.	イネ										○				○					

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。[●]は,記録があることを示す。

※3:「旧」は旧目録(1993-2007年)を,「新」は新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原,西本(1996)に基づいて記載した。

表10-7. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{a2}											目録 ^{a3} 旧 新 記録 ^{a4}	移入	重要種		栽培・帰化種等 YList	栽培・帰化種等 YList	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	岡山県版RDB	環境省RL							
301	オガレカヤ	<i>Cymbopogon tortilis</i> (J.Presl) Hitchc. var. <i>goeringii</i> (Steud.) Hand.-Mazz.	イネ	●									○	○							
302	ギョウギシバ	<i>Cynodon dactylon</i> (L.) Pers.	イネ	●							●		○	○							
303	カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i> L.	イネ	●							●		○	○			帰化	帰化	生態系被害防止外来種		
304	メヒシバ	<i>Digitaria effusa</i> (Retz.) Koel.	イネ	●							●		○	○							
305	コメヒシバ	<i>Digitaria radicata</i> (J.Presl) Miq.	イネ	●							●		○	○							
306	アキメヒシバ	<i>Digitaria violascens</i> Link	イネ	●							●		○	○							
307	カリマタガヤ	<i>Dimeria ornithopoda</i> Trin.	イネ	●							●		○	○		有					
308	アブラマユスギ	<i>Eccolopogon conifolius</i> (Thunb.) A.Camus	イネ	●							●		○	○							
309	ケイヌスギ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) P.Beauv. var. <i>aristata</i> Gray	イネ	●							●		○	○							
310	イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) P.Beauv. var. <i>crus-galli</i>	イネ	●						●			○	○							
311	ヒエ	<i>Echinochloa esculenta</i> (A.Braun) H.Scholz	イネ	●							●		○	○		有	栽培	栽培			
312	タイヌビエ	<i>Echinochloa oryzicola</i> (Vasing.) Vasing	イネ	●							●		○	○							
313	オヒシバ	<i>Echinochloa oryzicola</i> (Vasing.) Vasing	イネ	●							●		○	○							
314	アオカモジガヤ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) Gaertn.	イネ	●							●		○	○							
315	カモジガヤ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) Gaertn.	イネ	●							●		○	○							
316	カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i> (Thunb.) P.Beauv.	イネ	●							●		○	○							
317	サルコビエ	<i>Eriochloa villosa</i> (Thunb.) Kunth	イネ	●							●		○	○							
318	トボシガラ	<i>Festuca parvigluma</i> Steud.	イネ	●							●		○	○							
319	ムツオレグサ	<i>Glyceria acutiflora</i> Torr. subsp. <i>japonica</i> (Steud.) T.Koyama et Kawano	イネ	●					●	●			○	○							
320	チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> (L.) Rausch. var. <i>koenigii</i> (Retz.) Pilg.	イネ	●							●		○	○							
321	チゴザサ	<i>Isachne globosa</i> (Thunb.) Kunze	イネ	●					●				○	○							
322	カモノハシ	<i>Ischaemum aristatum</i> L. var. <i>crassipes</i> (Steud.) Yonek.	イネ	●					●				○	○							
323	アシナギ	<i>Leersia japonica</i> (Honda) Makino ex Honda	イネ	●							●		○	○							
324	エノノサヤヌカグサ	<i>Leersia oryzoides</i> (L.) Sw.	イネ	●							●		○	○							
325	サヤヌカグサ	<i>Leersia sayanika</i> Ohwi	イネ	●					●				○	○							
326	ササガヤ	<i>Lepidatherum japonicum</i> Franch. et Sav. var. <i>japonicum</i>	イネ	●							●		○	○							
327	アザガヤ	<i>Lepidatherum chinensis</i> (L.) Nees	イネ	●							●		○	○							
328	ササカサ	<i>Lophatherum gracile</i> Brongn.	イネ	●							●		○	○							
329	アシボソ	<i>Microstegium vimineum</i> (Trin.) A.Camus f. <i>vimineum</i>	イネ	●					●				○	○		有					
330	ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> Andersson	イネ	●					●				○	○							
331	ヌマギヤ	<i>Molinopsis japonica</i> (Hack.) Hayata	イネ	●							●		○	○		有					
332	コチヂミザサ	<i>Opilismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roem. et Schult. var. <i>undulatifolius</i> f. <i>japonicus</i> (Steud.) T.Koyama ex W.T.Lee	イネ	●							●		○	○							
333	ケチヂミザサ	<i>Opilismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roem. et Schult. var. <i>undulatifolius</i> f. <i>undulatifolius</i>	イネ	●					●				○	○							
334	イネ	<i>Oryza sativa</i> L.	イネ	●							●		○	○			栽培	栽培			
335	ヌカギヤ	<i>Panicum bisulcatum</i> Thunb.	イネ	●							●		○	○							
336	オオクサギヤ	<i>Panicum dichotomiflorum</i> Michx.	イネ	●							●		○	○			栽培	栽培	生態系被害防止外来種		
337	ギヤ	<i>Panicum miliaceum</i> L.	イネ	●							●		○	○			栽培	栽培	生態系被害防止外来種		
338	シマズメノヒエ	<i>Paspalum dilatatum</i> Poir.	イネ	●							●		○	○							
339	ズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i> Kunth ex Steud.	イネ	●							●		○	○							
340	タチヌズメノヒエ	<i>Paspalum urvillei</i> Steud.	イネ	●							●		○	○			栽培	栽培	生態系被害防止外来種		
341	チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> (L.) Spreng.	イネ	●							●		○	○							
342	クサヨシ	<i>Phalaris grandiflora</i> L.	イネ	●						●			○	○		有					
343	ヨシ	<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. ex Steud.	イネ	●							●		○	○		有					
344	ツルヨシ	<i>Phragmites japonica</i> Steud.	イネ	●							●		○	○		有					
345	ハチク	<i>Phyllostachys nigra</i> (Lodd. ex Loud.) Munro var. <i>henonis</i> (Bean ex Miford) Stapf ex Rendle	イネ	●							●		○	○					生態系被害防止外来種		
346	ネザサ	<i>Pleiochloa argenteostriata</i> (Regel) Nakai f. <i>glabra</i> (Makino) Munata	イネ	●							●		○	○							
347	ケネザサ	<i>Pleiochloa shibuyana</i> Makino ex Nakai var. <i>hastiristata</i> (Sad.Suzuki)	イネ	●						●			○	○							
348	メダケ	<i>Pleiochloa simonii</i> (Cartier) Nakai	イネ	●							●		○	○							
349	ミノイ	<i>Poa annua</i> L.	イネ	●							●		○	○							
350	スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i> L.	イネ	●							●		○	○							

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-8. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 県産省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i									
351	ツクシスズメノカタビラ	<i>Poa crassifloris</i> Honda	イネ	●							●					○				帰化	
352	ナガハグサ	<i>Poa pratensis</i> L. subsp. <i>pratensis</i>	イネ	●												○				帰化	
353	イネゴツナギ	<i>Poa sphondyliodes</i> Trin.	イネ	●			●									○					
354	ウキシバ	<i>Pseudoraphis sordida</i> (Thwaites) S.M. Phillips et S.L. Chen	イネ	●												○					
355	ヤダケ	<i>Pseudosasa japonica</i> (Siebold et Zucc. ex Steud.) Makino ex Nakai	イネ	●												○					
356	ヌメリグサ	<i>Sacciolepis spicata</i> (L.) Honda ex Masam. var. <i>oryzorum</i> (Makino) Yonek.	イネ	●						●						○					
357	ハイズメリグサ	<i>Sacciolepis spicata</i> (L.) Honda ex Masam. var. <i>spicata</i>	イネ	●			●									○					
358	チマキササ	<i>Sasa palmata</i> (Lat.-Marl. ex Burb.) E.G. Camus var. <i>palmata</i>	イネ	●							●					○				帰化	生態系被害防止外来種
359	オニウシノケサ	<i>Schedonorus phoenix</i> (Scop.) Holub	イネ	●												○				帰化	
360	ヒロハノウシノケグサ	<i>Schedonorus pratensis</i> (Huds.) P. Beauv.	イネ	●												○				帰化	
361	アキノエノコログサ	<i>Scariosa filiformis</i> R.A. W. Herm.	イネ	●												○					
362	アワ	<i>Scariosa italica</i> (L.) P. Beauv.	イネ	●								●				○					
363	コツギキンエノコロ	<i>Scariosa pallidiflora</i> (Schumacher) Stapf et C.E. Hubb.	イネ	●												○				栽培	
364	キンエノコロ	<i>Scariosa pumila</i> (Poir.) Roem. et Schult.	イネ	●												○					
365	エノコログサ	<i>Scariosa viridis</i> (L.) P. Beauv.	イネ	●						●						○					
366	モロコシ	<i>Sorghum bicolor</i> (L.) Moench	イネ	●								●				○				栽培	
367	オオアブラスキ	<i>Sporobolus sibiricus</i> Trin.	イネ	●												○					
368	ネズミノオ	<i>Sporobolus fertilis</i> (Steud.) Clayton var. <i>fertilis</i>	イネ	●												○					
369	メガルカヤ	<i>Themeda triandra</i> Forsk. var. <i>japonica</i> (Willd.) Makino	イネ	●												○					
370	カニツリグサ	<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb.) Ohwi	イネ	●												○					
371	マコモ	<i>Zizania latifolia</i> (Griseb.) Turcz. ex Stapf	イネ	●			●									○					
372	シバ	<i>Zizania japonica</i> Steud.	イネ	●												○					有
373	マツモ	<i>Ceratophyllum demersum</i> L.	マツモ	●												○					有
374	ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.	カシ	●												○					
375	フウロケマン	<i>Corydalis pallida</i> (Thunb.) Pers. var. <i>pallida</i>	カシ	●												○					
376	ヤマブキソウ	<i>Hydomecon japonica</i> (Thunb.) Prantl et Kündig	カシ	●												○				準絶滅危惧	
377	アケビ	<i>Akebia quinata</i> (Houtt.) Deene.	アケビ	●							●					○					
378	ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i> (Thunb.) Koidz.	アケビ	●												○					
379	ムベ	<i>Stauntonia hexaphylla</i> (Thunb.) Deene.	アケビ	●												○					
380	アオツボクサ	<i>Cocculus trilobus</i> (Thunb.) DC.	ツボクサ	●												○					
381	トキワイカリソウ	<i>Epimedium sempervirens</i> Nakai ex F.M.ack.	メギ	●												○					
382	ナンテン	<i>Nandina domestica</i> Thunb.	メギ	●												○				帰化	
383	タンナトリカブト	<i>Aconitum japonicum</i> Thunb. subsp. <i>nagiforme</i> (H. Lev. et Vamort)	キンボク	●												○					
384	ニリンソウ	<i>Anemone flaccida</i> F. Schmidt	キンボク	●												○					
385	リュウキンカ	<i>Callia palustris</i> L. var. <i>nipponica</i> H. Hara	キンボク	●												○				準絶滅危惧	
386	センニンソウ	<i>Clematis ternstroemia</i> DC.	キンボク	●												○					
387	オキナグサ	<i>Pulsatilla cernua</i> (Thunb.) Burchard et J. Presl	キンボク	●												○				絶滅危惧Ⅱ類(VU)	
388	ケツネノボク	<i>Ranunculus cantoniensis</i> DC.	キンボク	●												○					
389	ワマノアシナガ	<i>Ranunculus japonicus</i> Thunb.	キンボク	●												○					
390	キンネノボク	<i>Ranunculus sibiricus</i> H. Lev. var. <i>glaber</i> (H. Boissieu) Tamura	キンボク	●												○					
391	ヒメウス	<i>Semiothisa adoxoides</i> (DC.) Makino	キンボク	●			●									○					
392	ハス	<i>Nelumbo nucifera</i> Gaertn.	ハス	●												○					
393	ヤマシキヤク	<i>Paeonia japonica</i> (Makino) Miyabe et Takeda	ボタン	●												○				帰化	
394	コウヤミズキ	<i>Corylopsis goyana</i> Makino	マンサク	●												○				準絶滅危惧Ⅱ類	
395	マンサク	<i>Hamelis japonica</i> Siebold et Zucc.	マンサク	●												○					
396	シナマンサク	<i>Hamelis mollis</i> Oliv.	マンサク	●												○					外来
397	ヒメユズリハ	<i>Daphniphyllum teisanum</i> Zoll. ex Kurz	ユズリハ	●												○					
398	ヤブササゲ	<i>Ribes facicallatum</i> Siebold et Zucc.	スグリ	●												○					
399	チダケサシ	<i>Asitibe microphylla</i> Knoll	ユキノシタ	●												○					
400	トリアシソウ	<i>Asitibe odonophylla</i> Miq.	ユキノシタ	●												○					

※1科名、種名(和名及び学名)、栽培・帰化種等の判別及び種の並びは、基本的に県目録(岡山県,2022)に従い、これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉 梶田,2003-)に従った。

※2確認記録の英字は、表2の調査記号に対応する。「●」は、記録があることを示す。

※3「旧」は旧目録(1993-2007年)を、「新」は新目録(2015-2022年)を表す。「○」は、記録があることを示す。

※4移入記録の有無は、センター年報全号、小島(1996)、楠原、西本(1996)に基づいて記載した。

表10-9. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 環境省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i									
401	ネコノメソウ	<i>Chrysosplenium grayum</i> Maxim.	ユキノシタ									●				○					
402	ギンバイソウ	<i>Deinanthef bifida</i> Maxim.	ユキノシタ								●					○	有				
403	ユキノシタ	<i>Saxifraga stolonifera</i> Curtis	ユキノシタ	●							●					○	有				
404	ツメレンガ	<i>Orostachys japonica</i> (Maxim.) A. Berger	ペンケイソウ								●					○					
405	コモチマンネンソウ	<i>Sedum bulbiferum</i> Makino	ペンケイソウ	●							●					○					
406	マルバマンネンソウ	<i>Sedum makinoi</i> Maxim.	ペンケイソウ								●					○					
407	タコノアシ	<i>Penthorum chinense</i> Pursh	タコノアシ								●					○	有	準絶滅危惧 (NT)			
408	アリンコトウグサ	<i>Halenia micrantha</i> (Thunb.) R.Br.	アリンコトウグサ								●					○	有	準絶滅危惧			
409	オガラノフサ	<i>Myriophyllum ocaruense</i> Miki	アリンコトウグサ	●												○	有	絶滅危惧II類 (VU)			
410	ホザキノフサ	<i>Myriophyllum spicatum</i> L.	アリンコトウグサ	●												○	有				
411	ノブドウ	<i>Amplapsis glandulosa</i> (Wall.) M. Omy, var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Momiy.	ブドウ					●			●					○					
412	ヤブカラシ	<i>Cavendishia japonica</i> (Thunb.) Gagnep.	ブドウ	●							●					○					
413	ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i> (Siebold et Zucc.) Planch.	ブドウ					●			●					○					
414	エビソル	<i>Vitis bicolor</i> Bunge	ブドウ								●					○					
415	アマゾル	<i>Vitis sacharifera</i> Makino	ブドウ	●							●					○					
416	クサネム	<i>Aschynomene indica</i> L.	マメ	●							●					○					
417	ネムノギ	<i>Albizia julibrissin</i> Durazz.	マメ	●				●			●					○	有				
418	イタチハギ	<i>Anorpha fruticosa</i> L.	マメ	●								●				○					
419	ヤブマメ	<i>Amphicarpaea bracteata</i> (L.) Fernald subsp. <i>edgeworthii</i> (Benth.) H. Ohashi var. <i>japonica</i> (Oliv.) H. Ohashi	マメ	●				●			●					○					生態系被害防止外来種
420	ゲンゲ	<i>Asragalus sinicus</i> L.	マメ	●							●					○					
421	カワラケツメイ	<i>Chamaecrista nonamea</i> (Makino) H. Ohashi	マメ	●							●					○					
422	タヌキマメ	<i>Crotalaria sessiliflora</i> L.	マメ	●							●					○					
423	アレチスズビトハギ	<i>Desmodium paniculatum</i> (L.) DC.	マメ								●					○	有				
424	ノササゲ	<i>Dumortiera truncata</i> Siebold et Zucc.	マメ								●					○					生態系被害防止外来種
425	ノアズキ	<i>Dunbaria villosa</i> (Thunb.) Makino	マメ								●					○	有				
426	ツルマメ	<i>Glycine max</i> (L.) Merr. subsp. <i>soja</i> (Siebold et Zucc.) H. Ohashi	マメ	●							●					○					
427	スズビトハギ	<i>Hyadesmum podocarpum</i> (DC.) H. Ohashi & R.R.Mill subsp. <i>oxyphyllum</i> (DC.) H. Ohashi & R.R.Mill var. <i>japonicum</i> (Miq.) H. Ohashi	マメ	●				●			●					○					
428	マルバスズビトハギ	<i>Hyadesmum podocarpum</i> (DC.) H. Ohashi & R.R.Mill subsp. <i>podocarpum</i>	マメ	●												○					
429	コマツソギ	<i>Indigofera pseudotinctoria</i> Matsum.	マメ	●							●					○	有				
430	ヤハズソウ	<i>Kummerowia striata</i> (Thunb.) Schindl.	マメ	●							●					○					
431	ヤマハギ	<i>Lepidotea bicolor</i> Turcz.	マメ	●							●					○	有				
432	キハギ	<i>Lepidotea buergeri</i> Miq.	マメ	●							●					○	有				
433	メドハギ	<i>Lepidotea cuneata</i> (Dum. Cours.) G. Don	マメ	●							●					○	有				
434	ハイトドハギ	<i>Lepidotea cuneata</i> (Dum. Cours.) G. Don var. <i>serpens</i> (Nakai) Ohwi ex Shimabuku	マメ								●					○					
435	マルバハギ	<i>Lepidotea cyathotrypa</i> Miq.	マメ	●							●					○	有				
436	ツクシハギ	<i>Lepidotea homalotria</i> Nakai	マメ	●							●					○					
437	ネコハギ	<i>Lepidotea pilosa</i> (Thunb.) Siebold et Zucc.	マメ	●							●					○					
438	ピツチュウヤマハギ	<i>Lepidotea thunbergii</i> (DC.) Nakai subsp. <i>thunbergii</i> f. <i>angustifolia</i> (Nakai) Ohwi	マメ	●							●					○	有				
439	ミヤギノハギ	<i>Lepidotea thunbergii</i> (DC.) Nakai subsp. <i>thunbergii</i> f. <i>thunbergii</i>	マメ	●							●					○	有				
440	イズハギ	<i>Lepidotea tomentosa</i> (Thunb.) Siebold ex Maxim.	マメ								●					○		準絶滅危惧	絶滅危惧II類 (VU)	帰化	
441	マメキエハギ	<i>Lepidotea virgata</i> (Thunb.) DC.	マメ	●							●					○	有				
442	ミヤコグサ	<i>Lotus corniculatus</i> L. var. <i>japonicus</i> Regel	マメ	●							●					○	有				
443	イズエンジュ	<i>Maackia amurensis</i> Rupr. et Maxim.	マメ								●					○					
444	クズ	<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi	マメ	●							●					○					
445	トキリマメ	<i>Rhynchosia acuminatifolia</i> Makino	マメ	●				●			●					○					
446	タンキリマメ	<i>Rhynchosia volubilis</i> Lour.	マメ	●							●					○					
447	ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i> L.	マメ	●							●					○					
448	クララ	<i>Sophora flavescens</i> Aiton	マメ	●							●					○				帰化	生態系被害防止外来種
449	コマツソギ	<i>Trifolium dubium</i> Sibth.	マメ	●							●					○				帰化	
450	トラサキソマツクサ	<i>Trifolium pratense</i> L.	マメ	●							●					○				帰化	

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-10. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	重要種 岡山県版RDB	栽培・帰化種等 YList	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i				新				
451	シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i> L.	マメ	●							●					○	有		栽培・帰化種等 帰化	
452	スズメノエンドウ	<i>Vicia hirsuta</i> (L.) Gray	マメ	●							●					○			帰化	
453	ヤハズエンドウ	<i>Vicia sativa</i> L. subsp. <i>nigra</i> (L.) Ehrh.	マメ	●							●					○				
454	ボンバヤハズエンドウ	<i>Vicia sativa</i> L. subsp. <i>nigra</i> (L.) Ehrh. var. <i>minor</i> (Berol.) Gaudin	マメ	●							●					○	有		帰化	
455	カスマダサ	<i>Vicia tenuisperma</i> (L.) Schreb.	マメ	●							●					○				
456	ヤブツルアズキ	<i>Vigna angularis</i> (Willd.) Ohwi et H. Ohashi var. <i>nippomensis</i> (Ohwi) Ohwi et H. Ohashi	マメ								●					○				
457	ヤマブジ	<i>Wisteria brachybotrys</i> Siebold et Zucc.	マメ	●			●				●					○				
458	フジ	<i>Wisteria floribunda</i> (Willd.) DC.	マメ	●							●					○				
459	ナツフジ	<i>Wisteria japonica</i> Siebold et Zucc.	マメ	●							●					○				
460	ヒメハギ	<i>Polygala japonica</i> Houtt.	ヒメハギ								●					○				
461	ヒメキンズビキ	<i>Agrimonia nipponica</i> Koidz.	バラ								●					○				
462	キンズビキ	<i>Agrimonia pilosa</i> Ledeb. var. <i>japonica</i> (Miq.) Nakai	バラ	●							●					○	有			
463	ザイフリボク	<i>Anelichier asiatica</i> (Siebold et Zucc.) Endl. ex Walp.	バラ	●							●					○	有			
464	ウラボシ	<i>Aria japonica</i> Decne.	バラ	●							●					○	有			
465	ヤマザクラ	<i>Cerasus jamasakura</i> (Siebold ex Koidz.) H. Ohba	バラ	●							●					○	有			
466	カスミザクラ	<i>Cerasus jeveillana</i> (Koehne) H. Ohba	バラ	●							●					○	有			
467	エドヒガン	<i>Cerasus spachiana</i> Lavalée ex H. Otto f. <i>ascendens</i> (Makino) H. Ohba	バラ								●					○				
468	オオシマザクラ	<i>Cerasus speciosa</i> (Koidz.) H. Ohba	バラ	●												○	有			
469	ソメイヨシノ	<i>Cerasus X yedoensis</i> (Matsum.) Masam. et S. Suzuki	バラ	●							●					○	有	栽培		
470	クサボケ	<i>Chaenomeles japonica</i> (Thunb.) Lindl. ex Spach	バラ								●					○	有	絶滅危惧Ⅰ類		
471	ボケ	<i>Chaenomeles speciosa</i> (Sweet) Nakai	バラ	●							●					○	有	栽培		
472	ビワ	<i>Eriobotrya japonica</i> (Thunb.) Lindl.	バラ	●							●					○	有	栽培		
473	シモツクソウ	<i>Filipendula multiflora</i> Maxim.	バラ	●							●					○	有	準絶滅危惧	帰化	生態系被害防止外来種
474	ヤエヤマブキ	<i>Kerria japonica</i> (L.) DC. f. <i>plena</i> C.K. Schneid.	バラ	●							●					○	有			
475	ウワミズザクラ	<i>Padus grayana</i> (Maxim.) C.K. Schneid.	バラ	●							●					○	有			
476	カナメモチ	<i>Photinia glabra</i> (Thunb.) Maxim.	バラ	●							●					○	有			
477	オヘビイチゴ	<i>Potentilla anemonifolia</i> Lehm.	バラ	●				●			●					○	有			
478	ミツバツツグリ	<i>Potentilla freyniana</i> Bomm.	バラ	●							●					○				
479	ヘビイチゴ	<i>Potentilla hehitchigo</i> Yonek. et H. Ohashi	バラ	●				●			●					○				
480	ヤブヘビイチゴ	<i>Potentilla indica</i> (Andrews) Th. Wolf	バラ	●				●			●					○	有			
481	キジムシロ	<i>Potentilla sprengeliana</i> Lehm.	バラ	●				●			●					○				
482	カマツカ	<i>Pourthaea villosa</i> (Thunb.) Deene. var. <i>villosa</i>	バラ	●				●			●					○	有			
483	ウメ	<i>Prunus mume</i> Siebold et Zucc.	バラ	●							●					○	有	栽培		
484	ユスラウメ	<i>Prunus tomentosa</i> Thunb.	バラ	●							●					○	有	栽培		
485	トキワサンザシ	<i>Pyracantha coccinea</i> M. Roem.	バラ	●							●					○	有	栽培		生態系被害防止外来種
486	ジャリンバイ	<i>Raphiolepis indica</i> (L.) Lindl. ex Ker var. <i>umbellata</i> (Thunb.) H. Ohashi	バラ	●				●			●					○	有			
487	シロヤマブキ	<i>Rhododendron scandens</i> (Thunb.) Makino	バラ	●							●					○	有	絶滅危惧ⅠB類 (EN)		
488	テリハノイバラ	<i>Rosa luciae</i> Roehrb. et Franch. ex Crép.	バラ	●							●					○				
489	ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i> Thunb.	バラ	●							●					○				
490	ミヤコイバラ	<i>Rosa paniculigera</i> (Koidz.) Makino ex Momy.	バラ	●				●			●					○				
491	ピロロイイチゴ	<i>Rubus corchorifolius</i> L.f.	バラ	●							●					○				
492	クマイイチゴ	<i>Rubus crataegifolius</i> Bunge	バラ	●				●			●					○				
493	クサイイチゴ	<i>Rubus hirsutus</i> Thunb.	バラ	●				●			●					○				
494	ナガバモミジイチゴ	<i>Rubus palmatus</i> Thunb. var. <i>palmatus</i>	バラ	●				●			●					○				
495	ナワシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i> L.	バラ	●				●			●					○				
496	アレモコウ	<i>Sanguisorba officinalis</i> L.	バラ	●							●					○	有			
497	ナナカマド	<i>Sorbus commixta</i> Hedl.	バラ	●							●					○	有			
498	コデマリ	<i>Spiraea cantoniensis</i> Lour.	バラ	●							●					○	有	栽培		
499	ユキヤナギ	<i>Spiraea thunbergii</i> Siebold ex Blume	バラ	●							●					○	有	準絶滅危惧	帰化	史前帰化説がある。
500	ナワシログミ	<i>Eleagnus pungens</i> Thunb.	グミ	●				●			●					○	有			

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。
 ※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。
 ※3:「旧」は旧目録(1993-2007年)を,「新」は新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-11. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	重要種	栽培・帰化種等	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i								
501	アキギ	<i>Elaeagnus umbellata</i> Thunb.	グミ	●							●	○	○	有						
502	ナツアサドリ	<i>Elaeagnus yoshinoi</i> Makino	グミ	●							●	○	○	○						
503	クマヤナギ	<i>Berchemia racemosa</i> Siebold et Zucc.	クロウメモドキ	●							●	○	○							
504	イソノキ	<i>Fraxinus crenata</i> (Siebold et Zucc.) Miq.	クロウメモドキ	●							●	○	○							
505	アキニレ	<i>Ulmus parvifolia</i> Jacq.	ニレ	●							●	○	○	有						
506	ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i> (Thunb.) Makino	ニレ	●							●	○	○	有						
507	ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i> (Thunb.) Planch.	アサ	●							●	○	○	有						
508	エノキ	<i>Celtis sinensis</i> Pers. var. <i>japonica</i> (Planch.) Nakai	アサ	●				●			●	○	○	有						
509	カナムグラ	<i>Hamulus scandens</i> (Lour.) Merr.	アサ	●							●	○	○	有						
510	ヒメコウゾ	<i>Broussonetia monoica</i> Hance	クワ	●							●	○	○							
511	クロカサ	<i>Ficus villosa</i> (Thunb.) Nakai	クワ	●							●	○	○	有						
512	イチジク	<i>Ficus carica</i> L.	クワ	●							●	○	○	有				栽培		
513	イスビロ	<i>Ficus erecta</i> Thunb.	クワ	●				●			●	○	○	有						
514	イタビカズラ	<i>Ficus sarmientosa</i> Buch.-Ham. ex Sm. subsp. <i>nipponica</i> (Franch. et Sav.) H. Ohashi	クワ	●							●	○	○	有						
515	マダグラ	<i>Morus alba</i> L.	クワ								●	○	○							
516	ヤマグラ	<i>Morus australis</i> Polr.	クワ	●				●			●	○	○	有				栽培		
517	ヤブマオ	<i>Boehmeria japonica</i> (L.f.) Miq. var. <i>longispica</i> (Steud.) Yahara	イラクサ								●	○	○	有						
518	コアカソ	<i>Boehmeria spicata</i> (Thunb.) Thunb.	イラクサ								●	○	○							
519	カレンソウ	<i>Nanoëide japonica</i> Blume	イラクサ								●	○	○							
520	ミズ	<i>Pilea lamarum</i> Makino	イラクサ								●	○	○							
521	アオミズ	<i>Pilea pumila</i> (L.) A. Gray	イラクサ								●	○	○							
522	クリ	<i>Castanea crenata</i> Siebold et Zucc.	イラクサ	●							●	○	○	有						
523	ツブラジイ	<i>Castanopsis cuspidata</i> (Thunb.) Schottky	ブナ	●							●	○	○	有						
524	スダジイ	<i>Castanopsis sieboldii</i> (Makino) Hatus. ex T. Yamaz. et Mashiba	ブナ	●							●	○	○	有						
525	マデバシイ	<i>Lithocarpus edulis</i> (Makino) Nakai	ブナ	●							●	○	○	有						
526	シロブナガシ	<i>Lithocarpus glaber</i> (Thunb.) Nakai	ブナ	●							●	○	○	有						
527	アカガシ	<i>Quercus acuta</i> Thunb.	ブナ	●							●	○	○	有						
528	クスギ	<i>Quercus acutissima</i> Carruth.	ブナ	●							●	○	○	有						
529	ナラガシ	<i>Quercus aliena</i> Blume	ブナ	●							●	○	○	有						
530	ミズナラ	<i>Quercus crispula</i> Blume	ブナ	●							●	○	○	有						
531	カシワ	<i>Quercus dentata</i> Thunb.	ブナ	●							●	○	○	有						
532	アラカシ	<i>Quercus glauca</i> Thunb.	ブナ	●							●	○	○	有						
533	シラカシ	<i>Quercus myrsinifolia</i> Blume	ブナ	●							●	○	○	有						
534	ウラジロガシ	<i>Quercus salicina</i> Blume	ブナ	●							●	○	○	有						
535	コナラ	<i>Quercus serrata</i> Murray	ブナ	●							●	○	○	有						
536	ツクバネガシ	<i>Quercus sessilifolia</i> Blume	ブナ	●							●	○	○	有						
537	アベマキ	<i>Quercus variabilis</i> Blume	ブナ	●							●	○	○	有						
538	オオツクバネガシ	<i>Quercus x takasimensis</i> Makino	ブナ	●							●	○	○	有						
539	ヤマモモ	<i>Myrica rubra</i> Siebold et Zucc.	ヤマモモ	●							●	○	○	有						
540	オニグルミ	<i>Juglans mandchurica</i> Maxim. var. <i>sieboldiana</i> (Maxim.) Makino	クルミ								●	○	○							
541	ノグルミ	<i>Playaurya strobilacea</i> Siebold et Zucc.	クルミ								●	○	○							
542	ハンノキ	<i>Alnus japonica</i> (Thunb.) Steud.	カバノキ	●				●			●	○	○	有						
543	ヒメヤシヤブシ	<i>Alnus pendula</i> Matsum.	カバノキ	●							●	○	○						野生化	
544	オオヤシヤブシ	<i>Alnus sieboldiana</i> Matsum.	カバノキ	●							●	○	○						野生化	
545	サクラバハシ	<i>Alnus trabiculosa</i> Hand-Mazz.	カバノキ	●							●	○	○	有						
546	アカシダ	<i>Carpinus lasiflora</i> (Siebold et Zucc.) Blume	カバノキ	●							●	○	○							
547	イヌシダ	<i>Carpinus tschonoskii</i> Maxim.	カバノキ	●							●	○	○	有						
548	キカラスクリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i> (Ser.) Maxim. ex Franch. et Sav.	ウリ	●							●	○	○	有						
549	キカラスクリ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> Maxim. var. <i>japonica</i> (Miq.) Ktzm.	ウリ	●							●	○	○	有						
550	ツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunb. var. <i>orbiculatus</i>	ニシキギ	●							●	○	○	有						

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小畠(1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-12. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 原産省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i									
551	ニシキギ	<i>Euonymus alatus</i> (Thunb.) Siebold f. <i>alatus</i>	ニシキギ	●							●		○	○	有						
552	コマユミ	<i>Euonymus alatus</i> (Thunb.) Siebold var. <i>striatus</i> (Thunb.) Makino	ニシキギ	●			●				●		○	○							
553	ツルマサキ	<i>Euonymus fortunei</i> (Turcz.) Hand.-Mazz.	ニシキギ								●										
554	ケツルマサキ	<i>Euonymus fortunei</i> (Turcz.) Hand.-Mazz. var. <i>villosus</i> (Nakai) H. Hara	ニシキギ								●										
555	ツリバナ	<i>Euonymus oxyphyllus</i> Miq. var. <i>oxyphyllus</i>	ニシキギ								●		○	○	有						
556	マユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i> Blume	ニシキギ	●							●		○	○	有						
557	ウメバチソウ	<i>Paranassia radstris</i> L. var. <i>radstris</i>	ニシキギ	●							●		○	○	有						
558	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> L.	カタバミ	●							●		○	○							
559	アカタカタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> L. f. <i>rubrifolia</i> (Makino) H. Hara	カタバミ	●							●		○	○							
560	ムラサキカタバミ	<i>Oxalis debilis</i> Kunth subsp. <i>corymbosa</i> (DC.) Lourteig	カタバミ	●							●		○	○					帰化		
561	オウタカタバミ	<i>Oxalis dillenii</i> Jacq.	カタバミ	●							●		○	○					帰化		
562	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i> L.	トウダイグサ	●							●		○	○							
563	コニシキソウ	<i>Chamaesyce miculata</i> (L.) Small	トウダイグサ	●							●		○	○							
564	オオニシキソウ	<i>Chamaesyce nutans</i> (Lag.) Small	トウダイグサ	●							●		○	○							
565	ノウルシ	<i>Euphorbia adenochlora</i> C. Moren et Deene.	トウダイグサ								●		○	○							
566	アカメガシロ	<i>Melilotus japonicus</i> (L.f.) Müll. Arg.	トウダイグサ	●							●		○	○							
567	コミカンソウ	<i>Phyllanthus lepidocarpus</i> Siebold et Zucc.	ミカンソウ	●							●		○	○							
568	ヒメミカンソウ	<i>Phyllanthus ussuriensis</i> Rupr. et Maxim.	ミカンソウ								●		○	○							
569	ミゾハコベ	<i>Elatine triandra</i> Schkuhr var. <i>pedicellata</i> Krylov	ミゾハコベ								●		○	○							
570	イイギリ	<i>Ilisia polycarpa</i> Maxim.	ヤナギ								●		○	○	有						
571	ヤマナラシ	<i>Populus tremula</i> L. var. <i>sieboldii</i> (Miq.) Koidz.	ヤナギ	●							●		○	○							
572	マルバヤナギ	<i>Salix chaenomoloides</i> Kimura	ヤナギ				●				●		○	○							
573	ネコヤナギ	<i>Salix gracilistyla</i> Miq. var. <i>gracilistyla</i>	ヤナギ	●			●				●		○	○	有						
574	イズコリヤナギ	<i>Salix integra</i> Thunb.	ヤナギ	●							●		○	○							
575	カワヤナギ	<i>Salix miyabeana</i> Seemen subsp. <i>gymnolepis</i> (H. Lev. et Vaniot) H. Ohashi et Yonek.	ヤナギ	●							●		○	○	有						
576	オオカタヤナギ	<i>Salix pierotii</i> Miq.	ヤナギ				●				●		○	○							
577	タチヤナギ	<i>Salix triandra</i> L.	ヤナギ	●							●		○	○							
578	サイコクキツネヤナギ	<i>Salix vulpina</i> Andersson subsp. <i>dolopchroa</i> (Kimura) H. Ohashi et Yonek.	ヤナギ	●							●		○	○							
579	ヨシノヤナギ	<i>Salix yoshinoi</i> Koidz.	ヤナギ	●							●		○	○							
580	アリアケスミレ	<i>Viola batoniifolia</i> Sm. var. <i>albescens</i> (Nakai) F. M.ack. et T. Hashim.	スミレ	●							●		○	○							
581	タチツボスミレ	<i>Viola grypoceras</i> A. Gray var. <i>grypoceras</i>	スミレ	●							●		○	○							
582	ヒメスミレ	<i>Viola inospluca</i> Blume subsp. <i>nagasakiensis</i> (W. Becker) J. C. Wang et T. C. Huang	スミレ	●							●		○	○							
583	コスミレ	<i>Viola japonica</i> Lamour. ex Ging.	スミレ	●							●		○	○							
584	オオカタツボスミレ	<i>Viola kusanoana</i> Makino	スミレ								●		○	○							
585	スミレ	<i>Viola mandshurica</i> W. Becker	スミレ	●							●		○	○							
586	ニオイタチツボスミレ	<i>Viola obusa</i> Makino	スミレ	●							●		○	○							
587	ナガバタツボスミレ	<i>Viola ovato-oblonga</i> (Miq.) Makino	スミレ	●							●		○	○							
588	ツボスミレ	<i>Viola verecunda</i> A. Gray	スミレ	●							●		○	○							
589	アギスミレ	<i>Viola verecunda</i> A. Gray var. <i>semlanensis</i> Maxim.	スミレ	●							●		○	○							
590	シハイスミレ	<i>Viola violacea</i> Makino var. <i>violacea</i>	スミレ	●							●		○	○							
591	ノジスミレ	<i>Viola yedoensis</i> Makino	スミレ	●							●		○	○	有						
592	キバナノマツマハニンジン	<i>Linum medium</i> (Planch.) Britton	アマ	●							●		○	○						帰化	
593	オトギリソウ	<i>Hypericum erectum</i> Thunb.	オトギリソウ	●							●		○	○							
594	ヒメオトギリ	<i>Hypericum japonicum</i> Thunb.	オトギリソウ	●							●		○	○							
595	コケオトギリ	<i>Hypericum lasum</i> (Blume) Koidz.	オトギリソウ	●							●		○	○							
596	キンシバイ	<i>Hypericum patulum</i> Thunb.	オトギリソウ	●							●		○	○	有					帰化	
597	ミスオトギリ	<i>Triadenum japonicum</i> (Blume) Makino	オトギリソウ	●							●		○	○							
598	アメリカフウロ	<i>Geranium carolinianum</i> L.	フクロソウ	●							●		○	○						帰化	
599	ゲンシヨウロコ	<i>Geranium thunbergii</i> Siebold ex Lindl. et Paxton	フクロソウ	●							●		○	○	有						
600	ピッチェウフウロ	<i>Geranium yoshinoi</i> Makino ex Nakai	フクロソウ	●							●		○	○	有				準絶滅危惧		

※1:科名,種名(和名及び学名)栽培・帰化種等の判別及び種の並びは基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉 梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小畠(1996),楠原,西本(1996)に基づいて記載した。

表10-13. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3} 旧	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 環境省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
601	ヒメミソハギ	<i>Ammannia multiflora</i> Roxb.	ミソハギ	●												○	有				
602	ミソハギ	<i>Lathrum anceps</i> (Koehne) Makino	ミソハギ	●												○					
603	キカシグサ	<i>Ruellia indica</i> (Willd.) Koehne	ミソハギ	●												○					
604	ヒシ	<i>Trapa japonica</i> Flerow	ミソハギ	●												○					
605	アカバナ	<i>Epilobium pyrrhophyllum</i> Franch. et Sav.	アカバナ	●												○	有				
606	アレハゴボウ	<i>Ludwigia decurrens</i> Walter	アカバナ	●												○					
607	チョウジダマ	<i>Ludwigia epiloboides</i> Maxim. subsp. <i>Epiloboides</i>	アカバナ	●												○				帰化	
608	ミスズキノシダ	<i>Ludwigia ovalis</i> Miq.	アカバナ	●												○					
609	メマツヨイデサ	<i>Oenothera biennis</i> L.	アカバナ	●												○				帰化	
610	オオマツヨイデサ	<i>Oenothera glazioviana</i> Micheli	アカバナ	●												○				帰化	
611	ヒルギキツキミノウ	<i>Oenothera speciosa</i> Nutt.	アカバナ	●												○				帰化	
612	ゴズイ	<i>Eucalyptus japonica</i> (Thunb.) Kuntze	ミツバウツギ	●												○					
613	ミツバウツギ	<i>Staphylea himalaia</i> DC.	ミツバウツギ	●												○	有				
614	キブシ	<i>Stachytarax praecox</i> Siebold et Zucc.	キブシ	●												○					
615	ズルズ	<i>Rhus javanica</i> L. var. <i>chinensis</i> (Mill.) T. Yamaz.	ウルシ	●												○					
616	ハゼノキ	<i>Toxicodendron succedanea</i> (L.) Kuntze	ウルシ	●												○	有				
617	ヤマハゼ	<i>Toxicodendron sylvestris</i> (Siebold et Zucc.) Kuntze	ウルシ	●												○	有				
618	ヤマウルシ	<i>Toxicodendron trichocarpum</i> (Miq.) Kuntze	ウルシ	●												○	有				
619	ウリカエデ	<i>Acer crataegifolium</i> Siebold et Zucc.	ムクロジ	●												○					
620	イロハモミジ	<i>Acer palmatum</i> Thunb.	ムクロジ	●												○	有				
621	ウリハダカエデ	<i>Acer rufinerve</i> Siebold et Zucc.	ムクロジ	●												○	有				
622	ムクロジ	<i>Sapindus mukorossi</i> Gaertn.	ムクロジ	●												○					不明
623	カラタチ	<i>Citrus trifoliata</i> L.	ミカン	●												○	有				
624	コクサギ	<i>Oriza japonica</i> Thunb.	ミカン	●												○				栽培	
625	キハダ	<i>Phellodendron amurense</i> Rupr.	ミカン	●												○	有				
626	ミヤマシキミ	<i>Stemata japonica</i> Thunb. var. <i>japonica</i>	ミカン	●												○					
627	カラスサンショウ	<i>Zanthoxylum ailanthoides</i> Siebold et Zucc.	ミカン	●												○	有				
628	サンシヨウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i> (L.) DC.	ミカン	●												○	有				
629	イスザンシヨウ	<i>Zanthoxylum schinifolium</i> Siebold et Zucc.	ミカン	●												○	有				
630	ニワウルシ	<i>Ailanthus altissima</i> (Mill.) Swingle	ニガキ	●												○					生態系被害防止外来種
631	ニガキ	<i>Pterocarya quasivides</i> (D. Don) Benn.	ニガキ	●												○					
632	センダン	<i>Melia azadirach</i> L.	センダン	●												○	有				
633	アオギリ	<i>Firmiana simplex</i> (L.) W.F. Wight	アオイ	●												○					帰化
634	コガネビ	<i>Diplomorpha ganpi</i> (Siebold et Zucc.) Nakai	ジンチョウゲ	●												○					
635	ガネビ	<i>Diplomorpha sikokiana</i> (Franch. et Sav.) Honda	ジンチョウゲ	●												○					
636	ミツマタ	<i>Edgeworthia chrysantha</i> Lindl.	ジンチョウゲ	●												○	有			帰化	
637	カラシナ	<i>Brassica juncea</i> (L.) Czern.	アブラナ	●												○				帰化	
638	セイヨウアブラナ	<i>Brassica napus</i> L.	アブラナ	●												○				帰化	
639	アブラナ	<i>Brassica rapa</i> L. var. <i>oleifera</i> DC.	アブラナ	●												○	有			栽培	
640	ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i> (L.) Medik.	アブラナ	●												○					
641	タチタネツクハナ	<i>Cardamine fallax</i> (D.E. Schulz) Nakai	アブラナ	●												○					
642	ミチタネツクハナ	<i>Cardamine hirsuta</i> L.	アブラナ	●												○					
643	ミズタガラシ	<i>Cardamine lyrata</i> Bunge	アブラナ	●												○				帰化	
644	コタネツクハナ	<i>Cardamine parviflora</i> L.	アブラナ	●												○					
645	オオバタネツクハナ	<i>Cardamine vegetiana</i> Miq.	アブラナ	●												○					
646	タネツクハナ	<i>Cardamine scutata</i> Thunb.	アブラナ	●												○					
647	イヌナズナ	<i>Draba nemorosa</i> L.	アブラナ	●												○					
648	マメメグンバインズナ	<i>Lepidium virginicum</i> L.	アブラナ	●												○					帰化
649	イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i> (L.) Hiern	アブラナ	●												○					
650	イヌカンゴボウ	<i>Rorippa palustris</i> (L.) Besser	アブラナ	●												○					

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-14. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	重要種 環境省RL	岡山県版RDB	栽培・帰化種等 YLlist	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l						
651	ヒノキヤバドリギ	<i>Korthalsella japonica</i> (Thunb.) Engl.	ビヤクダン																有		
652	カナビキソウ	<i>Thesium chinense</i> Turcz.	ビヤクダン																		
653	マツグミ	<i>Tadalia kaempferi</i> (DC.) Danser	オオバヤドリギ																		
654	ボロボロノキ	<i>Schoepfia jasminodora</i> Siebold et Zucc.	ボロボロノキ																		
655	ハルトラノオ	<i>Bistorta tenuicaulis</i> (Bisset et S.Moore) Nakai	タデ																		
656	ソバ	<i>Polygonum esculentum</i> Moench	タデ																栽培		
657	イタドリ	<i>Talipatrum japonica</i> (Houtt.) Rense Deer var. <i>japonica</i>	タデ																		
658	ミズヒキ	<i>Persicaria filiformis</i> (Thunb.) Nakai ex W.T.Lee	タデ																		
659	ナガバノウナギツカミ	<i>Persicaria hastatosagittata</i> (Makino) Nakai	タデ																		
660	ヤナギタデ	<i>Persicaria hydropiper</i> (L.) Spach	タデ																		
661	シロバナナナクグサ	<i>Persicaria japonica</i> (Meisn.) Nakai ex Ohtsuki	タデ																		
662	サナエタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i> (L.) Delarbre var. <i>incana</i> (Roth) H.Hara	タデ																		
663	オオイヌタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i> (L.) Delarbre var. <i>lapathifolia</i>	タデ																		
664	イヌタデ	<i>Persicaria longicaule</i> (Brujin) Kitag.	タデ																		
665	ヤノネグサ	<i>Persicaria muricata</i> (Meisn.) Nemoto	タデ																		
666	サクラタデ	<i>Persicaria odorata</i> (Lour.) Sojak subsp. <i>conspiciua</i> (Nakai) Yonek.	タデ																		
667	イシミカワ	<i>Persicaria perfoliata</i> (L.) H. Gross	タデ																		
668	ボントクダ	<i>Persicaria pubescens</i> (Blume) H.Hara	タデ																		
669	ウナギツカミ	<i>Persicaria sagittata</i> (L.) H. Gross var. <i>sibirica</i> (Meisn.) Miyabe	タデ																		
670	マメコノシリヌグイ	<i>Persicaria senticosa</i> (Meisn.) H. Gross	タデ																		
671	ミノソバ	<i>Persicaria thunbergii</i> (Siebold et Zucc.) H. Gross	タデ																		
672	スイバ	<i>Rumex acetosa</i> L.	タデ																		
673	ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i> L. subsp. <i>pyrenaiticus</i> (Pouret et Lapeyre) Akeroyd	タデ																	生態系被害防止外来種	
674	アレチギンギク	<i>Rumex conglomeratus</i> Murray	タデ																		
675	ギンギク	<i>Rumex japonicus</i> Houtt.	タデ																		
676	エゾノギンギク	<i>Rumex obtusifolius</i> L.	タデ																		
677	イシモチソウ	<i>Drosera peltata</i> Thunb. var. <i>nipponica</i> (Masam.) Ohwi	モウセンゴケ																	生態系被害防止外来種	
678	モウセンゴケ	<i>Drosera rotundifolia</i> L.	モウセンゴケ																		
679	ノミノツヅリ	<i>Arenaria serpyllifolia</i> L.	ナデシコ																		
680	ミミナグサ	<i>Cerastium fontanum</i> Baumg. subsp. <i>vulgare</i> (Hartm.) Greuter et Burdet var. <i>angustifolium</i> (Franch.) H.Hara	ナデシコ																		
681	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.	ナデシコ																		
682	カワナグサ	<i>Dianthus superbus</i> L. var. <i>longicaule</i> (Maxim.) F.N. Williams	ナデシコ																		
683	ツメクサ	<i>Sagina japonica</i> (Sw.) Ohwi	ナデシコ																		
684	ムントリナグサ	<i>Silene armeria</i> L.	ナデシコ																		
685	シロバナマンテンマ	<i>Silene gallica</i> L. var. <i>gallica</i>	ナデシコ																		
686	オグラセソウ	<i>Silene kiusiana</i> (Makino) H. Ohashi et H. Nakai	ナデシコ																		
687	フシギロセソウ	<i>Silene misquiana</i> (Rohrb.) H. Ohashi et H. Nakai	ナデシコ																		
688	ウシハコバ	<i>Stellaria aquatica</i> (L.) Scop.	ナデシコ																		
689	コハコバ	<i>Stellaria media</i> (L.) Vill.	ナデシコ																		
690	ミドリハコバ	<i>Stellaria neglecta</i> Weihe	ナデシコ																	栽培	
691	ノミノフス	<i>Stellaria uliginosa</i> Murray var. <i>undulata</i> (Thunb.) Fenzl	ナデシコ																		
692	ヒナタイノコソウ	<i>Achyranthes bidentata</i> Bl. var. <i>tanacetosa</i> Hara	ヒユ																		
693	イノコソウ	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>japonica</i> Miq.	ヒユ																		
694	シロザ	<i>Chenopodium album</i> L. var. <i>album</i>	ヒユ																		
695	オカヒジキ	<i>Salsola komarovii</i> Ilijin	ヒユ																	栽培	
696	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i> L.	ヤマゴボウ																		
697	サカソウ	<i>Mollugo stricta</i> L.	サクロソウ																		
698	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i> L.	スベリヒユ																		
699	ヤマボウシ	<i>Cornus kousa</i> Buerger ex Hance subsp. <i>kousa</i>	ミズキ																	有	
700	クマノミズキ	<i>Cornus macrophylla</i> Wall.	ミズキ																	有	

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYLlist(米倉 梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。[●]は,記録があることを示す。

※3:「旧」は旧目録(1993-2007年)を,「新」は新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原,西本(1996)に基づいて記載した。

表10-15. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 県産省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i									
701	ウツギ	<i>Diospyros crenata</i> Siebold et Zucc.	アジサイ	●			●				●		○								
702	ガクアジサイ	<i>Hydrangea macrophylla</i> (Thunb.) Ser. f. <i>normalis</i> (E.H. Wilson) H. Hara	アジサイ								●		○								
703	ペニギクアジサイ	<i>Hydrangea serrata</i> (Thunb.) Ser. var. <i>japonica</i> (Siebold) H. Ohba et S. Akizawa	アジサイ	●									○						栽培		
704	バイカウツギ	<i>Philadelphus satsumi</i> Siebold ex Lindl. et Paxton	アジサイ	●							●		○								
705	イロガミ	<i>Schizaphragma hydrangeoides</i> Siebold et Zucc.	アジサイ	●							●		○								
706	キツリフネ	<i>Impatiens noli-tangere</i> L.	ツリフネソウ	●							●		○								
707	ツリフネソウ	<i>Impatiens textori</i> Miq.	ツリフネソウ	●							●		○								
708	サカキ	<i>Cleyera japonica</i> Thunb.	モッコク	●				●			●		○								
709	ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i> Thunb.	モッコク	●				●			●		○								
710	モッコク	<i>Ternstroemia gymnanthera</i> (Wight et Arn.) Bedd.	モッコク	●				●			●		○								
711	シシバザクラ	<i>Philox subulata</i> L.	ハナシソバ								●		○						栽培		
712	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i> Thunb.	カキノキ	●				●			●		○						栽培		
713	マンリョウ	<i>Ardisia crenata</i> Sims	サクラソウ	●				●			●		○						帰化		
714	ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica</i> (Thunb.) Blume	サクラソウ	●				●			●		○								
715	オカトラノオ	<i>Lysimachia clethroides</i> Duby	サクラソウ	●							●		○								
716	スズマトラノオ	<i>Lysimachia fortunei</i> Maxim.	サクラソウ	●							●		○								
717	コナスベ	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb.	サクラソウ	●				●			●		○								
718	ウサレダマ	<i>Lysimachia vulgaris</i> L. var. <i>davurica</i> (Ledeb.) R. Knuth	サクラソウ	●							●		○								
719	クリンソウ	<i>Primula japonica</i> A. Gray	サクラソウ	●							●		○								
720	サクラソウ	<i>Primula sieboldii</i> E. M. Soreen	サクラソウ	●							●		○								
721	ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i> L.	ツバキ	●				●			●		○								
722	サザンカ	<i>Camellia sasanqua</i> Thunb.	ツバキ	●							●		○								
723	ナツツバキ	<i>Stewartia pseudocamellia</i> Maxim.	ツバキ	●							●		○								
724	ダナンサワフタギ	<i>Symplocos coreana</i> (H. Lévl.) Ohwi	ハイノキ	●				●			●		○								
725	エドノキ	<i>Syrax japonicus</i> Siebold et Zucc.	エドノキ	●				●			●		○								
726	リョウブ	<i>Clethra barbinervis</i> Siebold et Zucc.	リョウブ	●				●			●		○								
727	ウメガサソウ	<i>Chimaphila japonica</i> Miq.	ウツジ	●							●		○								
728	ネジギ	<i>Lyonia ovalifolia</i> (Wall.) Drude var. <i>elliptica</i> (Siebold et Zucc.) Hand-Mazz.	ウツジ	●							●		○								
729	ギンリョウソウモトギ	<i>Monotropa uniflora</i> L.	ウツジ								●		○								
730	アセビ	<i>Pieris japonica</i> (Thunb.) D. Don ex G. Don	ウツジ	●							●		○								
731	イサヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i> Klancz ex Alefeld	ウツジ	●							●		○								
732	ツリガネツツジ	<i>Rhododendron henhallii</i> Craven	ウツジ	●							●		○								
733	ホンミツバツツジ	<i>Rhododendron dilatatum</i> Miq. subsp. <i>dilatatum</i> var. <i>dilatatum</i>	ウツジ	●							●		○								
734	サツキ	<i>Rhododendron indicum</i> (L.) Sweet	ウツジ	●							●		○								
735	ヤマツツジ	<i>Rhododendron kaempferi</i> Planch.	ウツジ	●				●			●		○								
736	モチツツジ	<i>Rhododendron macrosepalum</i> Maxim.	ウツジ	●				●			●		○								
737	レンガツツジ	<i>Rhododendron molle</i> (Blume) G. Don subsp. <i>japonicum</i> (A. Gray) K. Kron	ウツジ	●							●		○								
738	コバノミツバツツジ	<i>Rhododendron reticulatum</i> D. Don ex G. Don	ウツジ	●				●			●		○								
739	ギンツツジ	<i>Rhododendron ripense</i> Makino	ウツジ	●							●		○								
740	シロバナウレシツツジ	<i>Rhododendron serpyllifolium</i> (A. Gray) Miq. var. <i>albiflorum</i> Makino	ウツジ								●		○								
741	ヒラドツツジ	<i>Rhododendron x pulchrum</i> Sweet	ウツジ								●		○						栽培		
742	シヤシヤンボ	<i>Vaccinium bracteatum</i> Thunb.	ウツジ	●				●			●		○								
743	ウスノキ	<i>Vaccinium hirtum</i> Thunb. var. <i>pubescens</i> (Koidz.) T. Yamaz.	ウツジ	●							●		○								
744	ナツハゼ	<i>Vaccinium oldhamii</i> Miq.	ウツジ	●				●			●		○								
745	カンサイノキ	<i>Vaccinium smallii</i> A. Gray var. <i>versicolor</i> (Koidz.) T. Yamaz.	ウツジ	●				●			●		○								
746	アオキ	<i>Aucuba japonica</i> Thunb. var. <i>japonica</i>	アオキ	●							●		○								
747	ナンゴクアオキ	<i>Aucuba japonica</i> Thunb. var. <i>ovata</i> Koidz.	アオキ	●							●		○								
748	オオアヲバムグラ	<i>Diodia teres</i> Walter	アオキ								●		○								
749	ヒメヨツバムグラ	<i>Galium gracilens</i> (A. Gray) Makino	アカネ								●		○						帰化		
750	キクムグラ	<i>Galium kikumugura</i> Ohwi	アカネ	●							●		○								

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-16. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 環境省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i									
751	ヤマムグラ	<i>Galium possumanthum</i> Franch. et Sav.	アカネ								●					○					
752	ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> L. var. <i>echinospermum</i> (Walt.) Desp.	アカネ	●							●					○					
753	カワラマツバ	<i>Galium verum</i> L. subsp. <i>asiaticum</i> (Nakai) T.Yamaz. f. <i>lactum</i> (Maxim.) Nakai	アカネ	●												○					
754	リチナン	<i>Gardenia jasminoides</i> Ellis	アカネ	●							●					○	有				
755	フシバギサ	<i>Neomotis hirsuta</i> (L.f.) W.H.Lewis var. <i>hirsuta</i>	アカネ								●					○					
756	フシバムグラ	<i>Oldenlandia brachypoda</i> DC.	アカネ								●					○					
757	ベクソカズラ	<i>Paederia foetida</i> L.	アカネ	●							●					○					
758	リンドウ	<i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>buergeri</i> (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.	リンドウ	●							●					○	有				
759	フデリンドウ	<i>Gentiana zollingeri</i> Fawc.	リンドウ									●				○					
760	アケボノソウ	<i>Sweria binaculata</i> (Siebold et Zucc.) Hook. f. et Thomson ex C.B. Clarke	リンドウ								●					○	有				
761	センブリ	<i>Sweria japonica</i> (Schult.) Makino	リンドウ								●					○					
762	ムラサキセンブリ	<i>Sweria pseudochinensis</i> H.Hara	リンドウ	●							●					○					
763	イヌセンブリ	<i>Sweria tosenensis</i> Makino	リンドウ								●					○					
764	ツルリンドウ	<i>Tripterospermum japonicum</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	リンドウ	●							●					○					
765	アイナエ	<i>Mitrasacme pignatula</i> R.Br.	マサン								●					○					
766	ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i> (Thunb.) Makino	キョウチクトウ								●					○					
767	アイカイズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i> (Siebold et Zucc.) Nakai	キョウチクトウ	●							●					○	有				
768	ケイカイカズラ	<i>Trachelospermum jasminoides</i> (Lindl.) Lemaire var. <i>pubescens</i> Makino	キョウチクトウ								●					○					
769	オオカモメソウ	<i>Tylophora aristolochioides</i> Miq.	キョウチクトウ	●							●					○					
770	スズサイコ	<i>Pinctosticum pycnostegia</i> Kitag.	キョウチクトウ								●					○					
771	ハナイバ	<i>Boehrspermium zealanicum</i> (L.Jacq.) Druce	ムラサキ	●							●					○					
772	ホタルカズラ	<i>Lithospermum zollingeri</i> A.DC.	ムラサキ	●							●					○					
773	ヤマハナソウ	<i>Omphalodes japonica</i> (Thunb.) Maxim.	ムラサキ	●							●					○	有				
774	ミズタビラコ	<i>Trigonotis brevipes</i> (Maxim.) Maxim. ex Hensl.	ムラサキ	●							●					○	有				
775	キョウリクサ	<i>Trigonotis pedicularis</i> (Trevit.) Benth. ex Hensl.	ムラサキ	●							●					○					
776	コヒルガオ	<i>Calswegia hederacea</i> Wall.	ヒルガオ	●							●					○					
777	ヒルガオ	<i>Calswegia pubescens</i> Lindl.	ヒルガオ	●							●					○					
778	アメリカナナシカズラ	<i>Cuscuta campestris</i> Yunker	ヒルガオ	●							●					○					生態系被害防止外来種
779	ワルナスビ	<i>Solanum carolinense</i> L.	ナス	●							●					○					
780	ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lycium</i> Thunb.	ナス	●							●					○					
781	マルバノホロシ	<i>Solanum maximowiczii</i> Koidz.	ナス							●	●					○					
782	イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i> L.	ナス	●							●					○					
783	アメリカイヌホオズキ	<i>Solanum physalanthum</i> Dunal	ナス	●							●					○					
784	マルバアオダモ	<i>Fraxinus sieboldiana</i> Blume	モクセイ	●							●					○					
785	ネズミモチ	<i>Ligustrum japonicum</i> Thunb.	モクセイ	●							●					○	有				
786	トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i> Aiton	モクセイ	●							●					○	有				生態系被害防止外来種
787	イボタノキ	<i>Ligustrum obtusifolium</i> Siebold et Zucc.	モクセイ	●							●					○	有				
788	キンモクセイ	<i>Osmanthus fragrans</i> Lour. var. <i>aurantiacus</i> Makino	モクセイ	●							●					○	有				
789	ヒイラギ	<i>Osmanthus heterophyllus</i> (G.Don) P.S.Green	モクセイ	●							●					○	有				
790	イワタバコ	<i>Conandron ramandoides</i> Siebold et Zucc.	イワタバコ	●							●					○	有				
791	アワゴケ	<i>Callitriche japonica</i> Engelm. ex Hegelm.	オオバコ	●							●					○					
792	ミズハコベ	<i>Callitriche palustris</i> L.	オオバコ	●							●					○					
793	キクモ	<i>Limnophila sessiliflora</i> (Vahl) Blume	オオバコ	●							●					○					
794	マツバウンラン	<i>Nivallanthus canadensis</i> (L.) D.A.Sutton	オオバコ	●							●					○					
795	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> L.	オオバコ	●							●					○					
796	ツボミオオバコ	<i>Plantago virginica</i> L.	オオバコ	●							●					○					
797	ヒシモドキ	<i>Trapsella sinensis</i> Oliv.	オオバコ	●							●					○	有				
798	タチイヌノフグリ	<i>Perovicia arvensis</i> L.	オオバコ	●							●					○					
799	フアラサソウ	<i>Perovicia hederifolia</i> L.	オオバコ	●							●					○					
800	ムシクサ	<i>Veronica peregrina</i> L.	オオバコ	●							●					○					

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小島(1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-17. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}											目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	重要種 環境省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j						
801	オオバコ	<i>Veronica persica</i> Poir.	オオバコ	●								●		○	有		帰化		
802	イヌアザミ	<i>Veronica polita</i> Fr.	オオバコ	●										○					
803	スズメノトウガラシ	<i>Lindernia antipoda</i> (L.) Alston	アゼナ	●								●		○					
804	ウリクサ	<i>Lindernia crustacea</i> (L.) F.Muell.	アゼナ	●								●		○					
805	タケトアゼナ	<i>Lindernia dubia</i> (L.) Pennell subsp. <i>dubia</i>	アゼナ	●									●	○			帰化		
806	アメリカアゼナ	<i>Lindernia dubia</i> (L.) Pennell subsp. <i>major</i> (Pursh) Pennell	アゼナ	●										○			帰化		
807	アザミトウガラシ	<i>Lindernia micrantha</i> D. Don	アゼナ	●										○					
808	アゼナ	<i>Lindernia procumbens</i> (Krock.) Borbás	アゼナ					●				●		○					
809	キラシソウ	<i>Ajuga decumbens</i> Thunb.	シソ	●								●		○					
810	ジュエウニヒトエ	<i>Ajuga nipponensis</i> Makino	シソ									●		○					
811	セイヨウジュエウニヒトエ	<i>Ajuga reptans</i> L.	シソ	●								●		○	有		帰化		
812	コムラサキ	<i>Callicarpa dichotoma</i> (Lour.) K. Koch	シソ	●								●		○	有			栽培	
813	ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i> Thunb.	シソ	●								●		○	有				
814	ヤブムラサキ	<i>Callicarpa mollis</i> Siebold et Zucc.	シソ	●					●			●		○	有				
815	クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i> Thunb.	シソ	●					●			●		○	有				
816	クルマバナ	<i>Clinopodium chinense</i> (Benth.) Kuntze subsp. <i>grandiflorum</i> (Maxim.) H. Hara	シソ	●								●		○					
817	トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i> (Benth.) Kuntze	シソ	●										○					
818	イヌトウバナ	<i>Clinopodium micranthum</i> (Regel) H. Hara var. <i>micranthum</i>	シソ									●		○					
819	カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> L. subsp. <i>grandis</i> (A. Gray) H. Hara	シソ									●		○					
820	ヤマハツカ	<i>Isodon inflexus</i> (Thunb.) Kudo	シソ						●			●		○					
821	オドリコソウ	<i>Lamium album</i> L. var. <i>barbatum</i> (Siebold et Zucc.) Fernald et Sav.	シソ									●		○					
822	ホトケノザ	<i>Lamium amplexicaule</i> L.	シソ	●								●		○					
823	ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i> L.	シソ	●								●		○			帰化		
824	ミカエリソウ	<i>Leucosceptrum stellipilum</i> (Miq.) Kitam. et Murata	シソ									●		○	有				
825	コシロネ	<i>Lyopaps cavaleriei</i> H. Lévl.	シソ										●	○					
826	ヒメシロネ	<i>Lyopaps maackianus</i> (Maxim. ex Herder) Makino	シソ	●								●		○	有				
827	ラショウモンカズラ	<i>Meehania urticifolia</i> (Miq.) Makino	シソ											○	有				
828	ハツカ	<i>Menha canadensis</i> L.	シソ									●		○					
829	ホソバヤマジョ	<i>Mosla chinensis</i> Maxim.	シソ									●		○					
830	ヒメジョ	<i>Mosla dianthera</i> (Buch.-Ham. ex Roxb.) Maxim.	シソ	●								●		○	有		絶滅危惧Ⅱ類(VU)		
831	イヌコウジュ	<i>Mosla scabra</i> (Thunb.) C.Y. Wu et H.W. Li	シソ									●		○					
832	レモンエゴマ	<i>Perilla citriodora</i> (Makino) Nakai	シソ									●		○					
833	ミズトラノオ	<i>Pogostemon yunnanensis</i> (Makino) Press	シソ									●		○	有		野生絶滅	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	
834	ウツボグサ	<i>Prunella vulgaris</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai) H. Hara	シソ	●								●		○	有				
835	アキノタムラソウ	<i>Salvia japonica</i> Thunb.	シソ	●								●		○	有				
836	タツナミソウ	<i>Scutellaria indica</i> L.	シソ	●								●		○					
837	コバノタツナミ	<i>Scutellaria indica</i> L. var. <i>parvifolia</i> (Makino) Makino	シソ									●		○					
838	カリガネソウ	<i>Tripura divaricata</i> (Maxim.) P.D. Cantino	シソ									●		○	有		準絶滅危惧		
839	サギゴケ	<i>Mazus miquelii</i> Makino	サギゴケ	●								●		○					
840	トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i> (Burm.f.) Steenis	サギゴケ	●								●		○					
841	キリ	<i>Paulownia tomentosa</i> (Thunb.) Steud.	キリ									●		○			帰化		
842	ナンバンギセル	<i>Aeginetia indica</i> L.	ハマウツボ	●								●		○	有				
843	クナナシガラ	<i>Monachasma sheareri</i> (S. Moore) Maxim.	ハマウツボ	●								●		○					
844	コシオガマ	<i>Phytospermum japonicum</i> (Thunb.) Kanitz	ハマウツボ	●								●		○	有				
845	ノタスキ	<i>Utricularia aurea</i> Lour.	タスキ	●								●		○			準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	
846	イヌタスキ	<i>Utricularia australis</i> R.Br.	タスキ	●								●		○	有				
847	ミミカキ	<i>Utricularia bifida</i> L.	タスキ	●								●		○					
848	ホザキノミミカキ	<i>Utricularia caerulea</i> L.	タスキ	●								●		○					
849	ミカワタスキ	<i>Utricularia escholtzii</i> R.Br.	タスキ	●								●		○	有		準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(VU)	
850	ムラサキシミカキ	<i>Utricularia uliginosa</i> Vahl	タスキ	●								●		○	有		準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類(NT)	

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。「●」は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センタースタタス(小島,1996),楠原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-18. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 選定省RL	栽培・帰化種等 YList	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i									
851	キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i> L. var. <i>procumbens</i>	キツネノマゴ	●							●		○	○							
852	ハグロソウ	<i>Peristrophe japonica</i> (Thunb.) Bremek. var. <i>subrotunda</i> (Matsuda) Murata et Terao	キツネノマゴ								●		○	○							
853	スズムシバナ	<i>Strobilanthes oligantha</i> Miq.	キツネノマゴ								●		○	○							
854	ハナイイカダ	<i>Hemiverticillata japonica</i> (Thunb.) F. Diétr.	ハナイイカダ	●							●		○	○							
855	ナナナノキ	<i>Ilex chinensis</i> Sims	モチノキ					●			●		○	○							
856	イヌツグ	<i>Ilex crenata</i> Thunb.	モチノキ	●							●		○	○							
857	タラヨウ	<i>Ilex latifolia</i> Thunb.	モチノキ	●							●		○	○							
858	アオハダ	<i>Ilex macrospora</i> Miq.	モチノキ	●							●		○	○							
859	ソヨゴ	<i>Ilex pedunculosa</i> Miq.	モチノキ	●							●		○	○							
860	クロガシモチ	<i>Ilex rotunda</i> Thunb.	モチノキ	●							●		○	○							
861	ウメモドキ	<i>Ilex serrata</i> Thunb.	モチノキ	●							●		○	○							
862	ヤチシヤジン	<i>Adenophora palustris</i> Kom.	キキョウ	●							●		○	○							
863	ツリガネニンジン	<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A. DC. var. <i>japonica</i> (Regel) H. Hara	キキョウ	●							●		○	○							
864	サイヨウシヤジン	<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A. DC. var. <i>triphylla</i>	キキョウ	●							●		○	○							
865	ホタルブクロ	<i>Campanula punctata</i> Lam. var. <i>punctata</i>	キキョウ	●							●		○	○							
866	ミソカクシ	<i>Lobelia chinensis</i> Lour.	キキョウ	●							●		○	○							
867	サワキキョウ	<i>Lobelia sessilifolia</i> Lamb.	キキョウ	●							●		○	○							
868	ヒキヨウ	<i>Platycodon grandiflorus</i> (Jacq.) A. DC.	キキョウ	●							●		○	○							
869	ヒナキキョウソウ	<i>Triodanis biflora</i> (Ruiz et Pav.) Greene	キキョウ	●							●		○	○							
870	キキョウソウ	<i>Triodanis perfoliata</i> (L.) Nieuwl.	キキョウ	●							●		○	○							
871	ミツガシロ	<i>Nymphoides trifoliata</i> L.	ミツガシロ	●							●		○	○							
872	ガガブタ	<i>Nymphoides indica</i> (L.) Kuntze	ミツガシロ	●							●		○	○							
873	アサザ	<i>Nymphoides peltata</i> (S.G. Bp.) Kuntze	ミツガシロ	●							●		○	○							
874	キツコウハグマ	<i>Anisilana apiculata</i> S. B. Bp.	キク	●							●		○	○							
875	アタクサ	<i>Anisilana artemisiifolia</i> L.	キク	●							●		○	○							
876	カワロヨモギ	<i>Arenaria capillaris</i> Thunb.	キク	●							●		○	○							
877	ヨモギ	<i>Arenaria indica</i> Willd. var. <i>maximowiczii</i> (Nakai) H. Hara	キク	●							●		○	○							
878	オトコヨモギ	<i>Arenaria japonica</i> Thunb.	キク	●							●		○	○							
879	イヌヨモギ	<i>Arenaria kaikoma</i> Miq.	キク	●							●		○	○							
880	シロヨメナ	<i>Aster ageratoides</i> Turcz. var. <i>ageratoides</i>	キク	●							●		○	○							
881	ケシロヨメナ	<i>Aster ageratoides</i> Turcz. var. <i>intermedius</i> (Soejima) Mot. Ito et Soejima	キク								●		○	○							
882	ヤマジノギク	<i>Aster hispidus</i> Thunb.	キク	●							●		○	○							
883	ユウガギク	<i>Aster linumae</i> Kitam.	キク								●		○	○							
884	ノコンギク	<i>Aster microcephalus</i> (Miq.) Franch. et Sav. var. <i>ovatus</i> (Franch. et Sav.) Soejima et Mot. Ito	キク	●							●		○	○							
885	オオユウガギク	<i>Aster robustus</i> (Makino) Yonek.	キク	●							●		○	○							
886	シラヤマギク	<i>Aster scaber</i> Thunb.	キク	●							●		○	○							
887	ヤマシロギク	<i>Aster santamplicatus</i> (Makino) Makino ex Koidz.	キク	●							●		○	○							
888	シユウブソウ	<i>Aster verticillatus</i> (Reinw.) Brouillet, Sémple et Y. L. Chen	キク	●							●		○	○							
889	ヨメナ	<i>Aster yomena</i> (Kitam.) Honda	キク	●							●		○	○							
890	オケウ	<i>Arachnoides ovata</i> (Thunb.) DC.	キク	●							●		○	○							
891	アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i> L.	キク	●							●		○	○							
892	コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i> L. var. <i>pilosa</i>	キク	●							●		○	○							
893	ヤブタバコ	<i>Carpesium abrotanoides</i> L.	キク	●							●		○	○							
894	コヤブタバコ	<i>Carpesium cernuum</i> L.	キク	●							●		○	○							
895	ガンクビソウ	<i>Carpesium divaricatum</i> Siebold et Zucc. var. <i>divaricatum</i>	キク	●							●		○	○							
896	井ノヅナ	<i>Carpesium glassophyllum</i> Maxim.	キク	●							●		○	○							
897	トキンソウ	<i>Centipeda minima</i> (L.) A. Braun et Asch.	キク	●							●		○	○							
898	シマカンギク	<i>Chrysanthemum indicum</i> L.	キク	●							●		○	○							
899	リュウノウギク	<i>Chrysanthemum makinoi</i> Matsum. et Nakai	キク	●							●		○	○							
900	ノアザミ	<i>Cirsium japonicum</i> Fisch. ex DC.	キク	●							●		○	○							

※1:科名、種名(和名及び学名)、栽培・帰化種等の判別及び種の並びは、基本的に県目録(岡山県,2022)に従い、これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003)に従った。
 ※2:確認記録の英字は、表2の調査記号に対応する。「●」は、記録があることを示す。
 ※3:「旧」は旧目録(1993-2007年)を、「新」は新目録(2015-2022年)を表す。「○」は、記録があることを示す。
 ※4:移入記録の有無は、センター年報全号、小島(1996)、梶原・西本(1996)に基づいて記載した。

表10-19. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3}	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種 選定省RL	栽培・帰化種等 YList	眼目録	備考
				a	b	c	d	e	f	g	h	i										
901	キセルアザミ	<i>Cirsium sieboldii</i> Miq.	キク	●	●											○	有					
902	ベニバナボロギク	<i>Crassosiphium crepidoides</i> (Benth.) S.Moore	キク	●	●		●				●	●	○			○				帰化	帰化	
903	キクシソウ	<i>Crepidanthemum dentatum</i> (Houtt.) J.H.Pak et Kawano	キク	●	●						●	●	○			○				帰化	帰化	
904	アメリカタカサゴ	<i>Edipia alba</i> (L.) Hassk.	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
905	タカサゴ	<i>Edipia thermalis</i> Bunge	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
906	ジンネボロギク	<i>Erechtites hieracifolius</i> (L.) Raf. ex DC.	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
907	ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i> (L.) Pers.	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	生態系被害防止外来種
908	ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i> L.	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
909	ハルシソウ	<i>Erigeron philadelphicus</i> L.	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
910	オオアザミ	<i>Erigeron sumatrensis</i> Retz.	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
911	チヂミソウ	<i>Euchiton japonicus</i> (Thunb.) Anderb.	キク	●	●							●	○			○						
912	フジバカマ	<i>Eupatorium japonicum</i> Thunb.	キク	●	●							●	○			○						
913	サワヒヨドリ	<i>Eupatorium lindleyanum</i> DC.	キク	●	●		●					●	○			○	有		準絶滅危惧 (NT)			
914	オオヒヨドリバナ	<i>Eupatorium makinoi</i> T. Kawahara et Yahara (Koidz.) T. Kawahara et Yahara	キク					●				●	○			○	有					
914	ヒヨドリバナ (広義)	<i>Eupatorium makinoi</i> T. Kawahara et Yahara	キク	●	●								○			○						
915	ツワブキ	<i>Parthenium japonicum</i> (L.) Kitam.	キク	●	●		●						○			○	有					
916	ウラボシ	<i>Gnaphalium coarctatum</i> (Willd.) Kerguelen	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
917	チヂミソウ	<i>Gnaphalium pensylvanicum</i> (Willd.) Cabrera	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
918	ウスベニチヂミソウ	<i>Gnaphalium purpureum</i> (L.) Cabrera	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
919	キツネアザミ	<i>Hemistaphyle lyrata</i> (Bunge) Fisch. et C.A.Mey.	キク	●	●								○			○	有					
920	スイラン	<i>Hololoma kramerii</i> (Franch. et Sav.) Kitam.	キク	●	●							●	○			○	有					
921	フタナ	<i>Hypochaeris radicata</i> L.	キク	●	●							●	○			○	有			帰化	帰化	
922	オグルマ	<i>Indula britannica</i> L. subsp. <i>japonica</i> (Thunb.) Kitam.	キク	●	●							●	○			○	有					
923	ニガナ	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvelev subsp. <i>dentatum</i>	キク	●	●							●	○			○						
924	ハナニガナ	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvelev subsp. <i>nipponicum</i> (Nakai) J.H.Pak et Kawano var. <i>abiflorum</i> (Makino) Tzvelev f.	キク	●	●							●	○			○						
925	オオジシバリ	<i>Ixeris japonica</i> (Kitam.) H.Nakai et H.Ohashi	キク	●	●								○			○						
926	ノニガナ	<i>Ixeris polycephala</i> Cass.	キク	●	●							●	○			○						
927	イロニガナ	<i>Ixeris stolonifera</i> A.Gray	キク	●	●							●	○			○						
928	アキノノガシ	<i>Lactuca indica</i> L.	キク	●	●							●	○			○						
929	コニニギハシ	<i>Lappulastrum apogonoides</i> (Maxim.) J.H.Pak et K.Bremer	キク	●	●							●	○			○	有					
930	ヤブタバコ	<i>Lappulastrum humile</i> (Thunb.) J.H.Pak et K.Bremer	キク	●	●							●	○			○						
931	センボンヤリ	<i>Labisia anandra</i> (L.) Turcz.	キク	●	●							●	○			○						
932	ハンカイソウ	<i>Ligularia japonica</i> Less.	キク	●	●							●	○			○	有					
933	ムラサキニガナ	<i>Paraprenanthes sororia</i> (Miq.) Chung ex C.Shih	キク	●	●							●	○			○						
934	ナガバノコウヤボウキ	<i>Pervia glabrescens</i> Sch.Bip. ex Nakai	キク	●	●							●	○			○						
935	コウヤボウキ	<i>Pervia scandens</i> (Thunb.) Sch.Bip.	キク	●	●							●	○			○	有					
936	フキ	<i>Petasites japonicus</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	キク	●	●							●	○			○	有					
937	コウゾリナ	<i>Pteris hieracoides</i> L. subsp. <i>japonica</i> (Thunb.) Krywlow	キク	●	●							●	○			○						
938	ハハコグサ	<i>Pseudognaphalium affine</i> (D.Don) Anderb.	キク	●	●							●	○			○	有					
939	ヤマニガナ	<i>Pterocarya elata</i> (Hemsl.) C.Shih	キク	●	●							●	○			○						
940	ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i> L.	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
941	タムラソウ	<i>Serratula coronata</i> L.	キク	●	●							●	○			○	有					
942	セイカタアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i> L.	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	生態系被害防止外来種
943	アキノギリソウ	<i>Solidago virgaurea</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai ex H.Hara) Kitam. ex H.Hara	キク	●	●							●	○			○	有					
944	オニノガシ	<i>Sonchus asper</i> (L.) Hill	キク	●	●							●	○			○				帰化	帰化	
945	ノガシ	<i>Sonchus oleraceus</i> L.	キク	●	●							●	○			○						
946	ヒロハコウキ	<i>Symphoricarpan subulatum</i> (Michx.) G.L.Nesom var. <i>squamatum</i> (Spreng.) S.D.Sundberg	キク	●	●								○			○						
947	ホウキギク	<i>Symphoricarpan subulatum</i> (Michx.) G.L.Nesom var. <i>subulatum</i>	キク	●	●								○			○						
948	シロバナタンポポ	<i>Taraxacum albidum</i> Dahlst.	キク	●	●							●	○			○	有					
949	キビシロタンポポ	<i>Taraxacum hideoi</i> Nakai ex H.Koidz.	キク	●	●								○			○						
950	カンサンイ	<i>Taraxacum japonicum</i> Koidz.	キク	●	●							●	○			○	有					

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉 梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。●は,記録があることを示す。

※3:「旧」は旧目録(1993-2007年)を,「新」は新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センター年報全号,小畠(1996),楠原,西本(1996)に基づいて記載した。

表10-20. 岡山県自然保護センター維管束植物目録

通番	和名	学名	科名	確認記録 ^{※2}												目録 ^{※3} 新旧	移入 記録 ^{※4}	岡山県版RDB	重要種	栽培・帰化種等 YList	注目録 YList	備考
951	アカミミタンボボ	<i>Taraxacum laevigatum</i> (Willd.) DC.	キク													○				帰化	帰化	生態系被害防止外来種
952	セイヨウタンボボ	<i>Taraxacum officinale</i> Weber ex F.H.Wigg.	キク	●												○				帰化	帰化	生態系被害防止外来種
953	クンバタンボボ	<i>Taraxacum pectinatum</i> Ktzm.	キク													○				帰化	帰化	生態系被害防止外来種
954	サワオグルマ	<i>Tephrosia pierottii</i> (Miq.) Holub	キク	●												○						
955	アカオニタビラコ	<i>Youngia japonica</i> (L.) DC. subsp. <i>elstonii</i> (Hochr.) Balcock et Seeb.	キク													○						
956	アカオニタビラコ	<i>Youngia japonica</i> (L.) DC. subsp. <i>japonica</i>	キク													○						
(955-956)	オニタビラコ (広義)	<i>Youngia japonica</i> (L.) DC.	キク	●				●								○						広義。本種はアカオニタビラコ subsp. <i>elstonii</i> , アオオニタビラコ subsp. <i>japonica</i> の2亜種に分割された。
957	ニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> L. subsp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) H.Hara var. <i>sieboldiana</i>	レンブクソウ	●				●								○	有					
958	ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.	レンブクソウ	●				●								○	有					
959	コバノガマズミ	<i>Viburnum erosum</i> Thunb.	レンブクソウ	●				●								○						
960	ヤブヅマリ	<i>Viburnum plicatum</i> Thunb. var. <i>tomentosum</i> Miq.	レンブクソウ	●				●								○	有					
961	ゴマキ	<i>Viburnum sieboldii</i> Miq.	レンブクソウ	●				●								○	有					
962	ミヤマガマズミ	<i>Viburnum wrightii</i> Miq.	レンブクソウ	●				●								○						
963	コックバネウツギ	<i>Abelia serrata</i> Siebold et Zucc.	スイカズラ	●				●								○						
964	ツクバネウツギ	<i>Abelia spathulata</i> Siebold et Zucc. var. <i>spathulata</i>	スイカズラ	●				●								○	有					
965	ハナノツツバネウツギ	<i>Abelia x grandiflora</i> (Rovelli ex André) Rehder	スイカズラ	●				●								○						
966	ウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> Miq. var. <i>gabra</i> Miq.	スイカズラ	●				●								○				栽培		
967	ミヤマウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> Miq. var. <i>glandulosa</i> Maxim.	スイカズラ	●				●								○						
968	ヤマウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> Miq. var. <i>gracilipes</i>	スイカズラ	●				●								○						
969	スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i> Thunb.	スイカズラ	●				●								○						
970	オミナエシ	<i>Parrotia scabrofolia</i> Fisch. ex Trevit.	スイカズラ	●				●								○	有					
971	オトコエシ	<i>Parrotia villosa</i> (Thunb.) Juss.	スイカズラ	●				●								○						
972	ノヂシヤ	<i>Valerianella locusta</i> (L.) Latour.	スイカズラ	●				●								○				帰化	帰化	
973	ハコネウツギ	<i>Weigela coraeensis</i> Thunb.	スイカズラ	●				●								○	有					
974	タニウツギ	<i>Weigela borealis</i> (Siebold et Zucc.) K. Koch	スイカズラ	●				●								○	有					
975	コヤスノギ	<i>Pinosporum ilicoides</i> Makino	トベラ	●				●								○	有					
976	トベラ	<i>Pinosporum tobira</i> (Thunb.) W.T.Aiton	トベラ	●				●								○	有					
977	タラノギ	<i>Ardlia elata</i> (Miq.) Seem. f. <i>elata</i>	ウコギ	●				●								○	有					準絶滅危惧1類
978	コシアブラ	<i>Chengiopanax schiadoplylloides</i> (Franch. et Sav.) C.B.Shang et J.Y.Huang	ウコギ	●				●								○						
979	カクレミノ	<i>Dendropanax trifidus</i> (Thunb.) Makino ex H.Hara	ウコギ	●				●								○	有					
980	タカノツメ	<i>Gambelia innoxians</i> (Siebold et Zucc.) C.B.Shang, Lowry et Frodin	ウコギ	●				●								○	有					
981	ギョウタ	<i>Federa rhombica</i> (Miq.) Bean	ウコギ	●				●								○	有					
982	オオチドメ	<i>Hydrocotyle javanica</i> Thunb.	ウコギ	●				●								○	有					
983	チドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i> Honda	ウコギ	●				●								○						
984	チドメグサ	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i> Lam.	ウコギ	●				●								○						
985	ハリギリ	<i>Kalopanax septemlobus</i> (Thunb.) Koidz.	ウコギ	●				●								○						
986	ノダケ	<i>Angelica decursiva</i> (Miq.) Franch. et Sav.	セリ	●				●								○	有					
987	セントウソク	<i>Chamaedeacanthus</i> (Thunb.) Makino	セリ					●								○						
988	ミヅバ	<i>Cryptotaenia canadensis</i> DC. subsp. <i>japonica</i> (Hassk.) Hand-Mazz.	セリ					●								○						
989	セリ	<i>Oenanthe javanica</i> (Blume) DC.	セリ	●				●								○						
990	ヤブニンジン	<i>Osmorhiza aristata</i> (Thunb.) Rydb.	セリ					●								○						
991	ヤブジラミ	<i>Torilis japonica</i> (Houtt.) DC.	セリ	●				●								○						
992	オヤブジラミ	<i>Torilis scabra</i> (Thunb.) DC.	セリ	●				●								○						
			種類数	47(681)	21	48	146	46	55	804	36	749(853)	340	72	49	135	105					

※1:科名,種名(和名及び学名),栽培・帰化種等の判別及び種の並びは,基本的に県目録(岡山県,2022)に従い,これに未記載の種が確認された場合はYList(米倉・梶田,2003-)に従った。

※2:確認記録の英字は,表2の調査記号に対応する。[●]は,記録があることを示す。

※3:「旧」は,旧目録(1993-2007年)を,「新」は,新目録(2015-2022年)を表す。「○」は,記録があることを示す。

※4:移入記録の有無は,センタ一年報全号,小畠(1996),楠原,西本(1996)に基づいて記載した。

現地調査で確認された絶滅危惧種

現地調査で確認された岡山県版RDBにおける絶滅危惧種の写真を掲載する。掲載した写真は、一部を除いてセンターで撮影されたものである。種の並びは、岡山県版RDBの絶滅危惧ランクカテゴリーの高い順、同カテゴリー内の種の並び及び種名は、県目録に従った。（ ）内は、撮影者と撮影年月を示す。

野生絶滅



写真1. ミズトラノオ
(柿真理, 2021年8月)

絶滅危惧Ⅰ類



写真2. デンジソウ
(柿真理, 2021年8月)



写真3. キビヒトリシズカ
(柿真理, 2021年4月)



写真4. マイヅルテンナンショウ
(柿真理, 2021年5月)

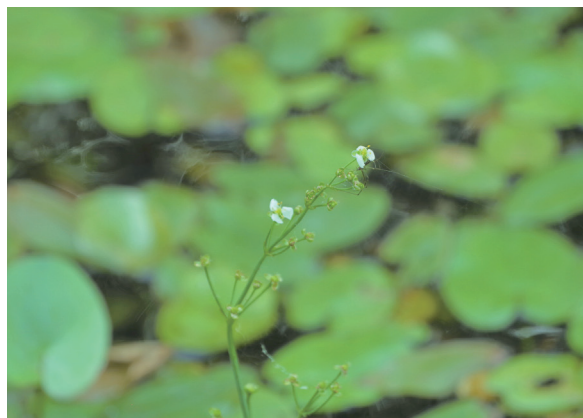


写真5. マルバオモダカ
(柿真理, 2021年8月)

絶滅危惧Ⅰ類



写真6. ミズギボウシ
(柿真理, 2021年7月)



写真7. ミズアオイ
(柿真理, 2022年10月)



写真8. オキナグサ
(柿真理, 2021年4月)



写真9. クサボケ
(柿真理, 2021年4月)



写真10. シロヤマブキ
(柿真理, 2022年4月)



写真11. ノウルシ
(柿真理, 2021年4月)

絶滅危惧Ⅰ類



写真12. オグラセンノウ
(柿真理, 2022年7月)

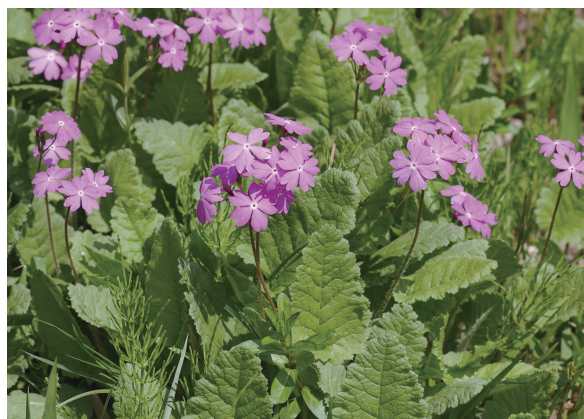


写真13. サクラソウ
(柿真理, 2022年4月)



写真14. ヒシモドキ
(難波靖司, 2011年7月)

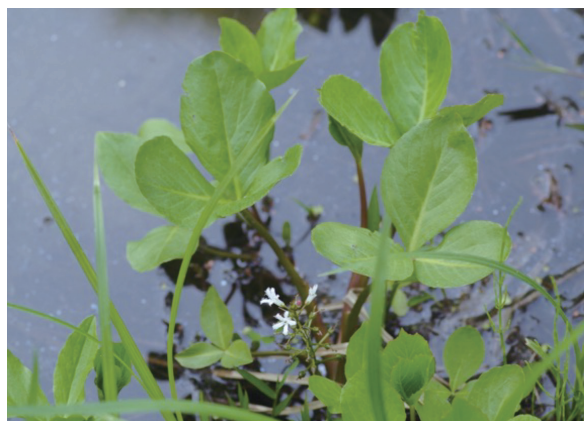


写真15. ミツガシワ
(柿真理, 2021年4月)



写真16. コヤスノキ
(柿真理, 2021年5月)

絶滅危惧Ⅱ類



写真17. オニバス
(柿真理, 2021年8月)



写真18. ミズオオバコ
(柿真理, 2021年8月)



写真19. シラン
(難波靖司, 2011年5月)



写真20. エビネ
(柿真理, 2021年4月)



写真21. ギンラン
(難波靖司, 2021年5月)



写真22. キンラン
(難波靖司, 2019年5月)

絶滅危惧Ⅱ類



写真23. サギソウ
(柿真理, 2021年8月)



写真24. トキソウ
(柿真理, 2021年5月)



写真25. ミクリ
(柿真理, 2022年7月)



写真26. コウヤミズキ
(難波靖司, 2021年3月)

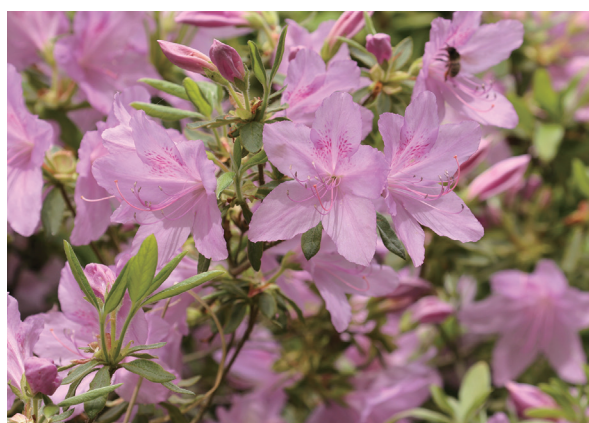


写真27. キシツツジ
(難波靖司, 2018年5月)



写真28. ホソバヤマジソ
(柿真理, 2021年8月)

絶滅危惧Ⅱ類



写真29. アサザ
(難波靖司, 2011年7月)

